

上 下 水 道 事 業 年 報

平成 27 年度(2015 年度)

堺市上下水道局

はじめに

本市では、明治 43 年に水道創設工事が完了し、給水を開始しました。また、昭和 27 年に下水道事業に着手してから今日に至るまで、下水道の普及を進めてまいりました。そして、平成 16 年には上下水道局を設置し、皆様の生活に不可欠な水道と下水道の事業経営を一体的に進めています。

上下水道局では、「安全安心なライフラインの確保」と「将来に向けて快適な暮らしの確保」を使命に事業を実施しています。

平成 27 年度における上下水道事業の取り組み

水道事業について

安全・安心で良質な水の安定供給を目的とし、施設の整備と適切な維持管理に積極的に取り組んでいます。

平成 27 年度は、新世紀第二次配水施設整備事業計画第二期（平成 25 年度から平成 27 年度）の最終年度にあたります。「高規格・高品質な水道」を基本方針に、「災害に強い信頼される施設を構築する。」「蛇口にいつでもおいしい水をお届けする。」「水のマイスターを目指す。」を実施目標として、管路施設の更新や耐震化など災害に強く安全でおいしい水をお客さまに供給するための施設整備に重点を置いた事業に取り組みました。

下水道事業について

安全で快適な生活を営むうえで必要不可欠である下水道整備に対する市民のニーズが非常に高いことより、下水道の整備を図っています。

都市の健全な発達及び公衆衛生の向上に寄与し、あわせて公共用水域の水質の保全に資することを目的とし、浸水対策のための施設整備、下水道施設の耐震化、またアセットマネジメントに基づく施設の適切な維持管理について積極的に取り組むほか、下水再生水の複合利用のために必要な施設の整備を実施しました。

目次

《上下水道局》		2 料金徴収	
I 組織		2-1 月別徴収率	P. 37
1 機構		2-2 納入方法別件数の比較	P. 38
1-1 機構図	P. 1	2-3 検針	P. 38
1-2 事務分掌	P. 2	2-4 加入金収入の推移	P. 39
2 職員数		3 維持管理	
2-1 推移表	P. 11	3-1 月別薬品使用量等	P. 40
2-2 配置表	P. 12	3-2 道路上維持修繕工事	P. 40
II 広報広聴		3-3 水質試験	P. 41
1 媒体		4 経営状況	
1-1 市広報紙	P. 13	4-1 比較損益計算書	P. 43
1-2 ホームページ	P. 13	4-2 比較貸借対照表	P. 44
1-3 ツイッター(Twitter)	P. 13	4-3 目的別原価	P. 44
2 行事		4-4 経営指標	P. 45
2-1 あじさいの一般公開	P. 14	《下水道事業》	
2-2 夏休み自由研究 上下水道まなび隊	P. 14	I 事業概要	
2-3 PRブースの出展	P. 15	1 総括	
2-4 出前講座	P. 15	1-1 概況	P. 46
2-5 水道出前教室	P. 15	1-2 建設改良工事の実施状況	P. 47
III 料金体系		2 沿革	
1 水道		2-1 事業の歩み	P. 48
1-1 水道料金	P. 16	2-2 事業認可の変遷	P. 51
1-2 加入金	P. 16	2-3 計画概要	P. 52
1-3 手数料	P. 17	3 施設	
2 下水道		3-1 施設一覧	P. 53
2-1 下水道使用料	P. 17	3-2 下水管きよ延長	P. 58
《水道事業》		4 工事	
I 事業概要		4-1 管きよ布設事業	P. 59
1 総括		4-2 ポンプ場築造事業	P. 59
1-1 概況	P. 18	4-3 処理場築造事業	P. 60
1-2 建設改良工事の実施状況	P. 19	II 業務統計	
2 沿革		1 普及状況	
2-1 事業の歩み	P. 20	1-1 業務量の概要	P. 61
2-2 拡張事業の変遷	P. 23	1-2 普及の推移	P. 62
2-3 整備改良事業の変遷	P. 24	1-3 処理水量の推移	P. 63
3 施設		1-4 排水設備工事件数	P. 63
3-1 施設一覧	P. 25	1-5 用途別・月別調定表	P. 64
3-2 管路延長	P. 27	1-6 使用区分別調定表	P. 65
3-3 配水施設位置と給水区域図	P. 29	1-7 月別徴収率	P. 66
4 工事		2 普及促進	
4-1 配水管整備事業	P. 30	2-1 里道・水路敷の下水道整備	P. 67
4-2 配水管改良事業	P. 30	2-2 私道の下水道整備	P. 67
4-3 配水場整備事業	P. 30	2-3 環境整備資金貸付金制度	P. 68
4-4 配水場改良事業	P. 30	2-4 生活扶助世帯への助成制度	P. 68
II 業務統計		3 維持管理	
1 普及状況		3-1 処理場	P. 69
1-1 業務量の概要	P. 31	3-2 ポンプ場	P. 72
1-2 普及の推移	P. 32	3-3 管路施設	P. 73
1-3 給水量の推移	P. 33	3-4 水質規制	P. 74
1-4 給水量の内訳	P. 34	4 経営状況	
1-5 給水工事件数	P. 34	4-1 比較損益計算書	P. 77
1-6 開閉栓等の受付件数	P. 34	4-2 比較貸借対照表	P. 78
1-7 使用区分別調定表	P. 35	4-3 目的別原価	P. 78
1-8 用途別・口径別調定表	P. 36	4-4 経営指標	P. 79

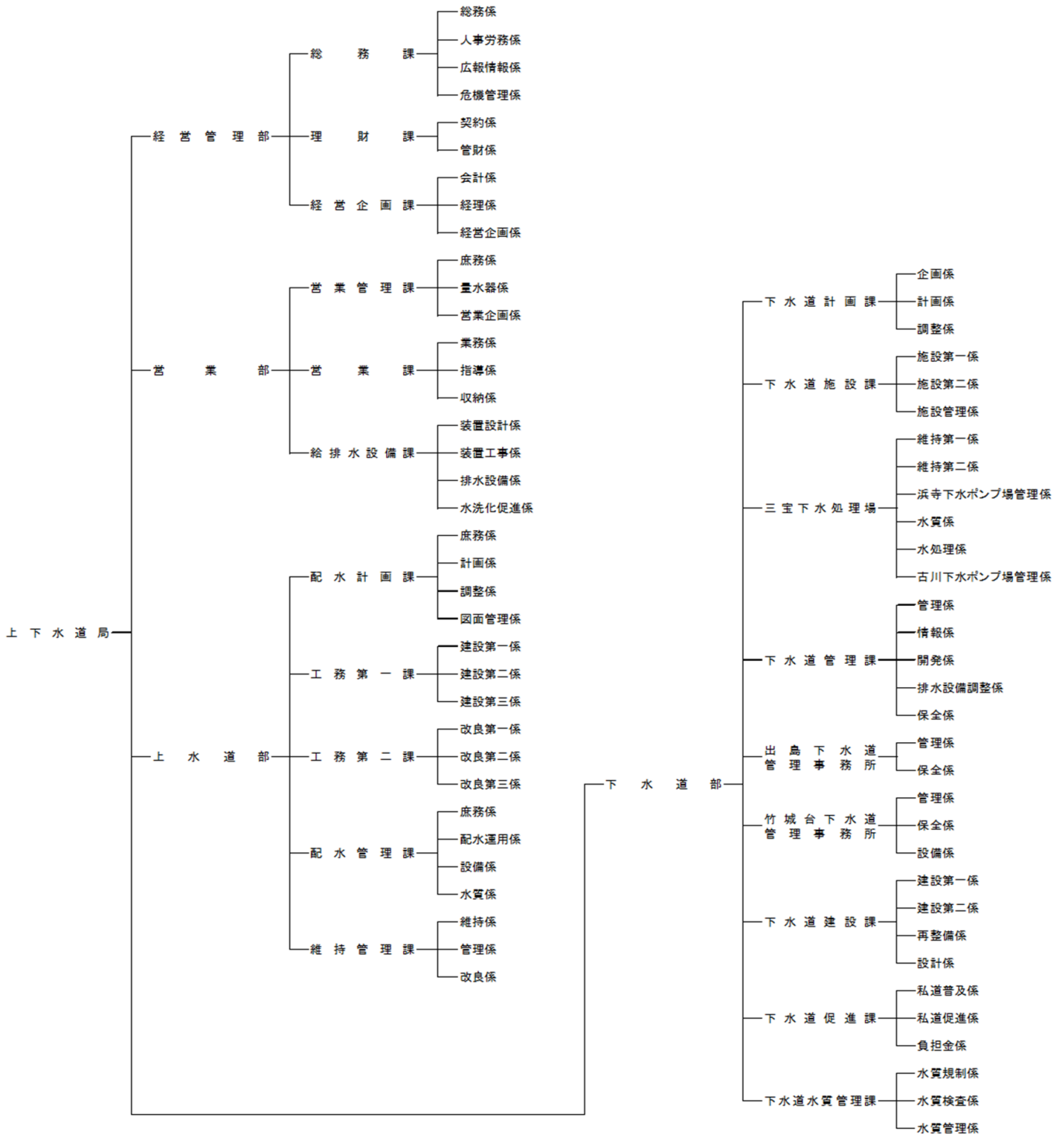
《上下水道局》

I 組織

1 機構

1-1 機構図

(平成28年3月31日現在)



1-2 事務分掌

» 上下水道局

- ① 水道の管理についての技術上の業務に関すること。

» » 経営管理部

- ① 上下水道の整備工事に係る工事検査に関すること。
- ② 部の危機管理対策に関すること。

» » » 総務課

- ① 職員の出退勤の記録の整理に関すること。
- ② 職員に係る諸証明に関すること。
- ③ 手当の認定に関すること。
- ④ 給与等(退職手当を含む。)の支給に関すること。
- ⑤ 給与等(退職手当を含む。)に係る税の源泉徴収及び特別徴収に関すること。
- ⑥ 職員の社会保険に関すること。

» » » » 総務係

- ① 上下水道事業管理者の秘書に関すること。
- ② 日本水道協会、日本下水道協会及び政令指定都市関係各種協議会に係る連絡調整に関すること。
- ③ 文書事務に関すること。
- ④ 企業管理規程の制定及び改廃に係る調整及び総括管理に関すること。
- ⑤ 情報公開及び個人情報保護に係る調整に関すること。
- ⑥ 公印の総括管理に関すること。
- ⑦ 局内及び部内の連絡調整に関すること。
- ⑧ 部及び課の庶務に関すること。
- ⑨ 他の部、部内の他の課及び課内の他の係の所管に属しないこと。

» » » » 人事労務係

- ① 職員の任命、分限、懲戒及び服務に関すること。
- ② 人材育成に関すること。
- ③ 職員研修に関すること。
- ④ 職員の給与制度に関すること。
- ⑤ 職員の福利厚生に関すること(社会保険に関するものを除く。)
- ⑥ 労働安全衛生に関すること。
- ⑦ 公務災害に関すること。
- ⑧ 労働組合に関すること。

» » » » 広報情報係

- ① 広報及び広聴(経営計画の策定に関連するものを除く。)に関すること。
- ② 情報化施策の調整及び推進に関すること。
- ③ ITの効率的運用及びセキュリティ管理に関すること。

» » » » 危機管理係

- ① 危機管理体制の整備に関すること。
- ② 防災対策の推進及びその実施に係る総合調整に関すること。
- ③ 局が実施する防災訓練の企画及び局内各部課が実施する防災訓練の総括に関すること。
- ④ 危機管理に係る計画、規程、マニュアル等の整備に関する総合調整に関すること。

- ⑤ 危機管理室及び危機管理上の関係機関との調整に関すること。
- ⑥ 局本庁舎及び付帯施設の保全計画並びに保全の調査に関すること。
- ⑦ 局本庁舎及び付帯施設の維持管理に関すること。

≫≫≫理財課

≫≫≫≫契約係

- ① 請負契約に関すること。
- ② 委託業務の総括指導及び調整に関すること。
- ③ 物品の購入に関すること。
- ④ 課の庶務に関すること。

≫≫≫≫管財係

- ① 公有財産の取得、管理及び処分に係る事務の総括調整に関すること。
- ② 他の部課等の所管に属しない普通財産の管理及び処分に関すること。
- ③ 水道事業に係る土地の境界確認、不動産の登記手続、不動産の買入れ及び物件移転その他の補償に関すること。
- ④ 車両の総括管理及び賠償事務に関すること。
- ⑤ 上下水道施設に係る事故に伴う賠償事務に関すること。
- ⑥ 車両及び上下水道施設の保険事務に関すること。
- ⑦ 貯蔵品(水道メーターを除く。)に関すること。

≫≫≫経営企画課

≫≫≫≫会計係

- ① 基金に関すること。
- ② 出納に関すること。
- ③ 資金計画に関すること。
- ④ 課の庶務に関すること。

≫≫≫≫経理係

- ① 予算及び決算に関すること。
- ② 財政計画の補助事務に関すること。
- ③ 企業債に関すること。

≫≫≫≫経営企画係

- ① 局の重要な施策の企画、総合調整及び推進に関すること。
- ② 経営改善の計画策定に関すること。
- ③ 局の組織に関すること。
- ④ 局における業務改善に関すること。
- ⑤ 水道料金及び下水道使用料等の制度に関すること。
- ⑥ 広報及び広聴(経営計画の策定に関連するものに限る。)に関すること。
- ⑦ 統計(業務状況説明書類を含む。)に関すること。
- ⑧ 大阪広域水道企業団に関すること。

≫≫営業部

- ① 部の危機管理対策に関すること

≫≫≫営業管理課

≫≫≫≫庶務係

- ① 指定給水装置工事事業者に関すること。

- ② 指定排水設備工事業者及び下水道排水設備工事責任技術者に関すること。
- ③ 公共下水、地域下水及び再生水の経費負担事務及び区域外給水の水量通知経費の契約に関すること。
- ④ 部の広報に関すること。
- ⑤ 部内の連絡調整に関すること。
- ⑥ 部及び課の庶務に関すること。
- ⑦ 部内の他の課及び課内の他の係の所管に属しないこと。

≫≫≫量水器係

- ① 水道メーターの総括管理に関すること。
- ② 貯蔵品(水道メーターに限る。)に関すること。
- ③ 水道メーターの検定満期取替えに関すること。
- ④ 水道メーターの品質に関すること。

≫≫≫営業企画係

- ① お客さまサービス向上の企画、推進、調査及び研修に関すること。
- ② 部及び課の業務改善の推進に関すること。
- ③ 部の業務の企画に関すること。
- ④ 部の業務の基本計画の総括に関すること。

≫≫≫営業課

≫≫≫業務係

- ① 住居専用建物等に係る戸数認定に関すること。
- ② 住居専用建物等に係る各戸検針及び徴収並びに各戸メーターの取替えの契約に関すること。
- ③ 水道及び公共下水道の使用、計量等に係る業務委託の監督に関すること。
- ④ 水道及び公共下水道の使用の開始、休止等の届出の受付及び処理に関すること(排水設備の接続開始又は下水道使用料を水道料金と別に徴収するものを除く。)
- ⑤ 水道及び公共下水道の使用等に係る各種問い合わせに関すること。
- ⑥ 水道メーターの検針及び使用水量の計量に関すること。
- ⑦ 水道料金及び下水道使用料の調定、更正及び減免に関すること(汚水排出量を認定するもの及び下水道使用料を水道料金と別に徴収するものを除く。)
- ⑧ 水道及び公共下水道の使用、計量、調定等に係る実施計画に関すること。
- ⑨ 水道料金及び下水道使用料に係るご使用水量のお知らせの郵送(郵送の申出の受付を含む。)に関すること。
- ⑩ 水道料金及び下水道使用料に係る納入通知書の郵送に関すること。
- ⑪ 再生水に係る利用開始の届出の受付、利用水量の計量及び利用料の収納に関すること。
- ⑫ 水道及び公共下水道の使用並びに水道料金及び下水道使用料に係る証明に関すること。
- ⑬ 臨時給水に関すること。
- ⑭ 環境整備資金貸付金に関すること。
- ⑮ 水道メーターの維持管理に関すること(検定満期取替を除く。)
- ⑯ 課内の他の係の所管に属しないこと。

≫≫≫指導係

- ① 水道及び公共下水道の使用、計量、徴収等に係る業務委託の契約及び総合調整に関すること。
- ② 水道料金及び下水道使用料の管理等に係る電算システムの開発、改修、運用管理(関係帳票のお客さまへの郵送を除く。)及び調整に関すること。
- ③ お客様センターの総括指導及び調整に関すること。

④ 水道料金及び下水道使用料の収納管理に関すること。

≫≫≫≫収納係

- ① 水道料金及び下水道使用料の徴収、滞納整理その他これら債権の管理に関すること。
- ② 水道料金及び下水道使用料の徴収、滞納整理その他これら債権の管理に係る業務委託の監督に関する
こと。
- ③ 水道料金及び下水道使用料の債権の管理に係る実施計画並びに関係部局との連絡調整に関すること。
- ④ 水道料金及び下水道使用料の口座振替に関すること。
- ⑤ 水道料金及び下水道使用料に係る納入通知書の郵送の調整に関すること。
- ⑥ 過誤納金等に関すること。
- ⑦ 水道料金の滞納に係る給水停止等に関すること。

≫≫≫給排水設備課

- ① 給水装置の管理指導に関すること。
- ② 貯水槽水道の衛生的管理に係る調査、指導、助言、勧告及び情報提供に関すること。

≫≫≫≫装置設計係

- ① 給水装置工事前の事前協議及び設計審査に関すること。
- ② 給水装置工事に係る計画及び調整に関すること。
- ③ 給水装置の構造及び材質基準に関すること。
- ④ 給水装置工事に係る市納付金の調定に関すること。

≫≫≫≫装置工事係

- ① 給水装置工事に伴う使用材料費負担工事の設計及び施行に関すること。
- ② 給水装置工事の施行の管理指導に関すること。
- ③ 給水装置工事の検査に関すること。
- ④ 給水装置工事に伴う不用管復活に関すること。
- ⑤ 鉛製給水管取替工事に係る補助に関すること。
- ⑥ 給水装置及び排水設備の情報の維持管理に係る調整に関すること。
- ⑦ 給水装置工事に係る市納付金の収入及び還付に関すること。

≫≫≫≫排水設備係

- ① 宅地内排水設備の設置に関すること(除害施設を除く。)
- ② 再生水給水設備工事に係る申請の受付及び検査に関すること。
- ③ 生活保護世帯の水洗便所設置に係る補助に関すること。
- ④ 浄化槽の雨水貯留施設転用に係る補助に関すること。
- ⑤ 排水設備の接続開始又は下水道使用料を水道料金と別に徴収する場合における公共下水道の使用開
始の受付及び処理に関すること。
- ⑥ 下水道使用料に係る汚水排出量の認定、調定、収納等に関すること。

≫≫≫≫水洗化促進係

- ① 水洗化促進に係る施策立案に関すること。
- ② 水洗化促進に係る調査及び啓発に関すること。
- ③ 公共下水道の無届使用家屋等の調査及び啓発に関すること。

≫≫上水道部

- ① 水道技術の継承に関すること。
- ② 部の危機管理対策に関すること。

≫≫≫配水計画課

≫≫≫≫庶務係

- ① 部の整備改良事業予算に係る総括管理に関すること。
- ② 部の広報に関すること。
- ③ 部内の連絡調整に関すること。
- ④ 部及び課の庶務に関すること。
- ⑤ 部内の他の課及び課内の他の係の所管に属しないこと。

≫≫≫≫計画係

- ① 水需要の計画に関すること。
- ② 水道の整備に係る基本計画に関すること。
- ③ 水道の整備に係る実施計画及び調整に関すること。
- ④ 水安全計画の総合調整に関すること。

≫≫≫≫調整係

- ① 水道の整備事業に係る進行管理及び調整に関すること。
- ② 水道の整備工事に係る基準に関すること。
- ③ 水道の整備工事に係る設計審査に関すること。
- ④ 水道の整備事業に係る起債及び国庫補助金等に関すること。
- ⑤ 水道の機器材選定に関すること。
- ⑥ 課の所管に係る関係機関、関係団体等との連絡調整に関すること。

≫≫≫≫図面管理係

- ① 水道管等各種図面のメンテナンスに関すること。
- ② 道路及び河川等の占用に係る継続許可申請に関すること。

≫≫≫工務第一課

≫≫≫≫建設第一係・建設第二係・建設第三係

- ① 水道施設の整備工事及び営繕工事に係る設計及び施行に関すること。
- ② 公共下水道、ガス及びその他の公共工事並びに民間の開発工事に伴う水道工事等に係る設計及び施行に関すること。

≫≫≫工務第二課

≫≫≫≫改良第一係・改良第二係・改良第三係

- ① 公共下水道、ガス及びその他の公共工事並びに民間の開発工事に伴う水道工事等に係る設計及び施行に関すること。
- ② 水道施設の整備工事及び営繕工事に係る設計及び施行に関すること。

≫≫≫配水管理課

≫≫≫≫庶務係

- ① 受水契約に関すること。
- ② 課の庶務に関すること。
- ③ 課内の他の係の所管に属しないこと。

≫≫≫≫配水運用係

- ① 水運用に関すること。
- ② 配水場その他の課の水道施設に係る維持管理に関すること。

≫≫≫≫設備係

- ① 水道施設の電気、機械及び計装設備の設置及び維持管理に関すること。

≫≫≫≫水質係

- ① 水質検査及び水質管理に関すること。
- ② 水質に係る情報の収集、調査及び研究に関すること。

≫≫≫維持管理課

≫≫≫≫維持係

- ① 水道管等の漏水調査に関すること。
- ② 給水異常の調査及び処理に関すること。
- ③ 修繕工事等の水道施設維持管理業務に関すること。
- ④ 夜間及び休日における情報調整に関すること。
- ⑤ 休日指令室に関すること。
- ⑥ 耐震性貯水槽及びあんしん給水栓の維持管理業務に関すること。

≫≫≫≫管理係

- ① 水道管等各種図面の閲覧等に関すること。
- ② 水道管等に係る現地立会及び防護指導に関すること。
- ③ 事故復旧後の舗装本復旧に係る契約、許可申請及び施工に関すること。
- ④ 水道管等の維持管理工事等に係る精算に関すること。
- ⑤ 計画的漏水調査業務に関すること。
- ⑥ 弁栓類及び水管橋の調査及び維持管理に関すること。

≫≫≫≫改良係

- ① 給水管等の整備改良工事に係る設計及び施行に関すること。
- ② 公共下水道及び道路工事に伴う水道工事等に係る設計及び施行に関すること。

≫≫下水道部

- ① 部の危機管理対策に関すること。

≫≫≫下水道計画課

≫≫≫≫企画係

- ① 部の予算及び決算の総括及び調整に関すること。
- ② 部の広報に関すること。
- ③ 部の企画に関すること。
- ④ 国、府、政令指定都市その他関係公共団体との連絡調整に関すること。
- ⑤ 関係公共団体との協定等の締結に関すること。
- ⑥ 部の業務に係る請負及び委託の契約事務に関すること。
- ⑦ 流域下水道に係る連絡調整に関すること。
- ⑧ 下水道広域汚泥処理に関すること。
- ⑨ 堺市バイオソリッドコンポスト化事業に関すること。
- ⑩ 部内の連絡調整に関すること。
- ⑪ 部及び課の庶務に関すること。
- ⑫ 部内の他の課及び課内の他の係の所管に属しないこと。

≫≫≫≫計画係

- ① 公共下水道の計画に関すること。
- ② 公共下水道の基本設計に関すること。
- ③ 下水道事業全般に係る調査及び研究に関すること。
- ④ 再生水に関すること(営業部営業課及び給排水設備課の所管に属するものを除く。)

⑤ 庁内外の事業の調整に関すること(予算に関するものを除く。)

⑥ 雨水貯留タンク設置助成金交付制度に関すること。

≫≫≫調整係

① 公共下水道等の築造予算に係る執行管理及び決算に関すること。

② 公共下水道事業に係る国の補助及び起債に関すること。

③ 庁内外の事業の予算調整に関すること。

④ 支障物件移設負担金に関すること。

≫≫≫下水道施設課

≫≫≫施設第一係

① 下水処理場、下水ポンプ場等の工事設計及び工事監理に関すること。

② 前号に規定する事業に係る国又は府の補助に関すること。

③ 第1号に規定する事業に係る日本下水道事業団との連絡調整及び下水処理場、下水ポンプ場等に係る協定の締結に関すること。

④ 下水処理場、下水ポンプ場等の設備のアセットマネジメントに関すること。

⑤ 下水処理場の連絡調整に関すること。

⑥ 下水処理場の視察に関すること。

⑦ 課の庶務に関すること。

≫≫≫施設第二係

① 下水処理場、下水ポンプ場等の土木建築の実施工事設計及び工事監理に関すること。

② 前号に規定する事業に係る国又は府の補助に関すること。

③ 第1号に規定する事業に係る日本下水道事業団との連絡調整及び下水処理場、下水ポンプ場等に係る協定の締結に関すること。

④ 下水処理場、下水ポンプ場等の土木建築の工事間調整に関すること。

⑤ 下水処理場、下水ポンプ場等の土木建築のアセットマネジメントに関すること。

≫≫≫施設管理係

① 泉北下水処理場及び石津下水処理場業務の委託に関すること。

② 泉北下水処理場及び石津下水処理場業務の委託した業務以外の維持管理に関すること。

≫≫≫下水道管理課

≫≫≫情報係

① 下水道台帳に関すること。

② 公共下水道の供用開始の公示等に関すること。

③ 公共下水道(下水処理場、下水ポンプ場等を除く。)のアセットマネジメントの実施に関すること。

④ 課の庶務に関すること。

≫≫≫管理係

① 公共下水道(下水処理場、下水ポンプ場等を除く。)の占用に関すること。

② 部の所管に係る管理用地(下水処理場、下水ポンプ場等を除く。)に関すること。

③ 法定外公共物等の調整に関すること。

④ 下水道管理事務所の連絡調整に関すること。

≫≫≫開発係

① 開発及び開発に類する事業に伴う下水道関連事務に関すること。

≫≫≫排水設備調整係

① 公共下水道に係るます設置の施工承認に関すること。

② 過年度未整備分の公共下水道に係るます設置に関すること。

≫≫≫≫保全係

① 美原下水道サービスセンター業務委託の監督調整に関すること。

② 北区、東区及び美原区域の公共下水道(下水処理場、下水ポンプ場等を除く。)の予防保全に向けた調査、計画立案に関すること。

≫≫≫下水建設課

≫≫≫≫建設第一係・建設第二係

① 公共下水道(下水処理場、下水ポンプ場等を除く。)の工事(再整備係の所管に属するものを除く。第2号から第4号までにおいて同じ。)の監理に関すること。

② 公共下水道の工事の設計の変更及び工事精算に関すること。

③ 公共下水道の工事の施行に伴う補償に関すること。

④ 公共下水道の工事の施行に伴う占用に関すること。

⑤ 課の庶務に関すること(建設第一係に限る。)

≫≫≫≫再整備係

① 公共下水道(下水処理場、下水ポンプ場等を除く。)の管理区域内の再整備工事(以下「再整備工事」という。)の実施設計に関すること。

② 再整備工事の監理に関すること。

③ 再整備工事の工事設計の変更及び工事精算に関すること。

④ 再整備工事の施行に伴う補償に関すること。

⑤ 再整備工事の施行に伴う占用に関すること。

⑥ 再整備工事の調査等に関すること。

≫≫≫≫設計係

① 公共下水道(下水処理場、下水ポンプ場等を除く。)の工事(再整備係の所管に属するものを除く。)の実施設計に関すること。

② 前号に規定する事業に係る国又は府の補助に関すること。

③ 公共下水道の工事設計及び工事積算の基準並びに工事施行に関すること。

≫≫≫下水道促進課

≫≫≫≫私道普及係

① 私道排水設備工事に係る補助金の交付に関すること。

② 課の庶務に関すること。

≫≫≫≫私道促進係

① 私道、里道及び水路敷への公共下水道布設に係る普及促進に関すること。

② 私道への排水設備の設置に係る普及促進に関すること。

≫≫≫≫負担金係

① 受益者負担金に関すること。

≫≫≫下水道水質管理課

≫≫≫≫水質規制係

① 事業場排水の水質監視及び規制に関すること。

② 公共下水道の幹線の広域監視に関すること。

③ 除害施設の設置に係る指導に関すること。

④ 課の庶務に関すること。

≫≫≫≫水質検査係

- ① 公共下水道施設に係る水質調査に関する事。
- ② 事業場排水の水質検査に関する事。

≫≫≫≫水質管理係

- ① 泉北下水処理場及び石津下水処理場の水質監視に関する事。
- ② 水質行政の企画立案に関する事。

≫≫≫各事業所共通

- ① 事業所の庶務に関する事。
- ② 事業所の施設の維持管理に関する事。
- ③ 諸報告及び統計に関する事。

≫≫≫三寶下水処理場

≫≫≫≫維持第一係・維持第二係

- ① 下水処理場及び所管施設の維持管理に関する事(他の係の所管に属するものを除く。)
- ② 下水処理場及び所管施設の安全衛生管理に関する事。
- ③ 堅川下水ポンプ場の運転及び管理に関する事。
- ④ 金岡下水ポンプ場の業務委託の監督調整に関する事(維持第二係に限る。)
- ⑤ 他の係の所管に属しない事(維持第一係に限る。)

≫≫≫≫水質係

- ① 水質管理に関する事。

≫≫≫≫水処理係

- ① 下水処理施設及びし尿前処理施設の運転及び管理に関する事。

≫≫≫≫古川下水ポンプ場管理係

- ① 古川下水ポンプ場の運転及び管理に関する事。

≫≫≫≫浜寺下水ポンプ場管理係

- ① 下水ポンプ場の運転及び管理に関する事(他の係の所管に属するものを除く。)

≫≫≫≫出島下水道管理事務所

≫≫≫≫管理係

- ① 予算に関する事。
- ② 接近工事の協議に関する事。
- ③ 他の係の所管に属しない事。

≫≫≫≫保全係

- ① 公共下水道等(下水処理場、下水ポンプ場等を除く。)の修繕及び改良工事に関する事。
- ② 公共下水道等(下水処理場、下水ポンプ場等を除く。)の清掃及び調査に関する事。

≫≫≫竹城台下水道管理事務所

≫≫≫≫管理係

- ① 予算に関する事。
- ② 接近工事の協議に関する事。
- ③ 他の係の所管に属しない事。

≫≫≫≫保全係

- ① 公共下水道等(下水処理場、下水ポンプ場等を除く。)の修繕及び改良工事に関する事。
- ② 公共下水道等(下水処理場、下水ポンプ場等を除く。)の清掃及び調査に関する事。

≫≫≫≫設備係

- (1) マンホールポンプの維持管理に関すること。
- (2) 下水道管理事務所所管の調整池の機械・電気設備の維持管理に関すること。

2 職員数

2-1 推移表

		平成27年度	平成26年度	平成25年度	平成24年度	平成23年度	平成22年度	平成21年度
水道事業	事務職員	105	112	123	131	134	140	144
		(13)	(15)	(13)	(12)	(10)	(11)	(8)
	技術職員	155	164	157	156	156	162	166
		(17)	(24)	(21)	(19)	(21)	(24)	(22)
	計	260	276	280	287	290	302	310
		(30)	(39)	(34)	(31)	(31)	(35)	(30)
下水道事業	事務職員	58	55	48	49	47	48	46
		(5)	(6)	(5)	(4)	(4)	(4)	(1)
	技術職員	236	247	249	251	256	269	276
		(64)	(69)	(54)	(49)	(45)	(44)	(36)
	計	294	302	297	300	303	317	322
		(69)	(75)	(59)	(53)	(49)	(48)	(37)
上下水道局	事務職員	163	167	171	180	181	188	190
		(18)	(21)	(18)	(16)	(14)	(15)	(9)
	技術職員	391	411	406	407	412	431	442
		(81)	(93)	(75)	(68)	(66)	(68)	(58)
	計	554	578	577	587	593	619	632
		(99)	(114)	(93)	(84)	(80)	(83)	(67)

※管理者、非常勤職員を除く。ただし、再任用職員は含む。

※括弧内は、再任用職員の内数。

※公益法人等への派遣職員(4人)を含む。

2-2 配置表

(平成28年3月31日現在)

部 課 名	職 名	事務職員(人)	技術職員(人)	合 計(人)
局		1	2	3
経営管理部			(3)	(3)
	総務課	26	(1)	(1)
	理財課	12		12
	経営企画課	(2)		(2)
		18	1	19
	部計	(2)	(4)	(6)
		56	6	62
営業部		1		1
	営業管理課	(2)	(2)	(4)
		16	3	19
	営業課	(4)		(4)
		37	1	38
	給排水設備課	(7)	(6)	(13)
		18	32	50
	部計	(13)	(8)	(21)
		72	36	108
上水道部			1	1
	配水計画課	(1)	(1)	(2)
		6	20	26
	工務第一課		24	24
	工務第二課		23	23
	配水管理課	(1)	(4)	(5)
		4	26	30
	維持管理課		(5)	(5)
			29	29
	部計	(2)	(10)	(12)
		10	123	133
下水道部			7	7
	下水道計画課		(1)	(1)
		9	13	22
	下水道施設課	(1)	(2)	(3)
		1	16	17
	三宝下水処理場		(25)	(25)
		1	61	62
	下水道管理課		(9)	(9)
		3	29	32
	出島下水道管理事務所		(5)	(5)
		1	16	17
	竹城台下水道管理事務所		(8)	(8)
			25	25
	下水道建設課	1	24	25
	下水道促進課		(2)	(2)
		8	11	19
	下水道水質管理課		(7)	(7)
			22	22
	部計	(1)	(59)	(60)
		24	224	248
合計		(18)	(81)	(99)
		163	391	554

※管理者、非常勤職員を除く。ただし、再任用職員は含む。

※括弧内は、再任用職員の内数。

※公益法人等への派遣職員（4人）を含む。

II 広報広聴

1 媒体

1-1 市広報紙

- 名称 広報さかい
- 発行月 毎月
- 発行部数 4,070,614部（上下水道局から掲載を依頼した月のみ集計）
- 発行形態 タブロイド版
- 配達方法 発行前月末日までにご家庭のポストに個別宅配
- 内容 福祉・保健・年金・税金などの市民生活に密着したお知らせのほか、市政の解説、施策や行事のお知らせ、催し物の案内なども盛り込んだ内容であり、上下水道事業に関する記事も掲載している。

年度	発行部数
平成27年度	4,070,614部
平成26年度	3,648,113部
平成25年度	3,236,752部

1-2 ホームページ

- 名称 堺市上下水道局ホームページ
- アドレス <http://water.city.sakai.lg.jp/>
- ページアクセス 1,007,553件

年度	ページアクセス
平成27年度	1,007,553件
平成26年度	1,266,443件
平成25年度	1,292,060件

※平成27年度からアクセスの
カウント方法を変更しています。



<携帯サイトQRコード>

堺市上下水道局ホームページ
携帯サイトにおいても情報を
提供しています。

1-3 ツイッター (Twitter)

- 名称 堺市上下水道局「すいちゃん」[公式]
- アドレス https://twitter.com/sakai_suichan
- フォロワー数 2,401人

年度	フォロワー数
平成27年度	2,401人
平成26年度	1,700人
平成25年度	1,045人

2 行 事

2-1 あじさいの一般公開

- 開催場所 三宝下水処理場（堺区松屋大和川通 4 丁 147-1）
- 開催期間 平成 27 年 6 月 6 日（土）～12 日（日）
- 内 容 三宝下水処理場では、毎年 6 月上旬に、処理水で育てられたあじさいを一般公開しています。見ごろの時期になると、約 100 種類ものあじさいが処理場を彩り、珍しい種類のアジサイも見ることができます。
平成 22～24 年度は、三宝下水処理場の機能移転工事のため、一般公開を見送っていましたが、平成 25 年度から、再開しました。

年 度	開催回数	開催日数	来場者数
平成27年度	22回目	9日間	7,562人
平成26年度	21回目	9日間	5,208人
平成25年度	20回目	4日間	2,084人
平成24年度	-	-	-
平成23年度	-	-	-



2-2 夏休み自由研究 上下水道まなび隊（「夏休み下水道探検隊」より発展的変更）

- 開催場所 堺市産業振興センター（北区長曾根町 183-5）
- 開催日 平成 27 年 8 月 2 日（日）
- 内 容 次代を担う小学生を対象に、浄水及び下水処理で行われる工程を、実験コーナーとして体験してもらうイベントです。
元々「夏休み下水道探検隊」として、下水道事業を PR するために下水処理場で実施していましたが、平成 25 年度から、水道事業の内容を加えて、上下水道一体のイベントとして実施しています。

年 度	開催回数	参加人数 (大人)	参加人数 (子ども)
平成27年度	9回目	211人	284人
平成26年度		0人	0人
平成25年度	8回目	102人	109人
平成24年度	7回目	15人	19人
平成23年度	6回目	22人	24人

※平成 26 年度は台風直撃のため、中止



2-3 PR ブースの出展

- 内 容 災害用備蓄水の配布や台所用水切りネットの配布など、水道、下水道に関する情報を提供するために年間行事として広報活動しています。

出展行事	出展場所	出展日
府大花まつり	大阪府立大学 中百舌鳥キャンパス	4月4日(土)
浅香山つつじまつり	浅香山配水場	4月25日(土) 5月6日(水)
楽しいんやさかい大和川～水辺の楽校まつり～	浅香山公園 大和川河川敷	5月6日(水)
東区民まつり	初芝体育館駐車場	5月17日(日)
あじさい一般公開	三宝下水処理場	6月6日(土) 6月12日(日)
堺科学教育フェスタ	堺市教育文化センター	7月11日(土)
水☆フェス2015	堺市役所市民広場・熊野小学校	7月26日(日)
夏休み自由研究！上下水道まなび隊	堺市産業振興センター	8月2日(日)
中区区民フェスタ	深井中学校	8月22日(土)
下水道の日	堺市内各区役所エントランス	9月10日(木)
北区域交流まつり	金岡公園 野球場	10月31日(土)
みはら区民まつり	美原区役所・美原文化会館及び美原区役所別館北側広場	11月1日(日)
来て見て体験in村野浄水場	村野浄水場	11月3日(水)
南区ふれあいまつり	南区役所、西原公園	11月8日(日)
西区ふれあいまつり	西区役所	11月14日(土)
堺区ふれあいまつり	市役所市民広場	11月15日(日)
消防出初め式	金岡公園野球場	1月7日(木)
堺で科学サカイエンス	堺市教育文化センター	1月31日(日)
サンスクエアフェスティバル	サンスクエア堺	3月6日(日)

2-4 出前講座

- 内 容 水道事業、下水道事業のことについて、市民の方の日常の疑問にお答えするために、どこでもセミナー「堺市生涯学習まちづくり出前講座」で下記の講座を実施しています。上下水道局の職員が講師として皆さんの地域に出向いてお話しさせていただいています。

講座名	担当部署名	平成27年度
上下水道料金について	経営企画課	0回
安全でおいしい水道水	配水計画課	0回
よみがえる水(下水道事業について)	下水道計画課	4回
雨につよいまちづくりに向けた取り組み	下水道計画課	0回

2-5 上下水道出前教室

- 内 容 市内の小学4年生を対象に、上下水道局より委託を受けた業者が、直接学校に出向き、パネルを使った講義や実験等を通して、上下水道への関心の高揚を図るとともに、上下水道を使用した快適な生活及び自然・環境保護の重要性の啓発を行っています。

担当部署名	平成27年度
総務課	47校

Ⅲ 料金体系

1 水道

1-1 水道料金

(一般・浴場用共通)

基本料金(1ヶ月)	
メーター口径	単価
20mm以下	650 円
25mm	1,000 円
30mm	3,100 円
40mm	5,000 円
50mm	10,000 円
75mm	20,000 円
100mm	31,000 円
150mm	50,000 円
200mm	110,000 円

(一般用)

従量料金(1m ³ につき)		
使用区分		単価
1~10m ³	口径20mm以下	40 円
	口径25mm以上	125 円
11 ~ 20m ³		125 円
21 ~ 30m ³		185 円
31 ~ 50m ³		230 円
51 ~ 100m ³		275 円
101 ~ 500m ³		310 円
501 ~ 1,000m ³		325 円
1,001m ³ ~		335 円

(浴場用)

従量料金(1m ³ につき)	
使用区分	単価
1~1,000m ³	105 円
1,001~2,000m ³	110 円
2,001m ³ ~	200 円

1-2 加入金

メーター口径	金額
20mm以下	70,000 円
25mm	166,000 円
30mm	383,000 円
40mm	720,000 円
50mm	1,250,000 円
65mm	2,500,000 円
75mm	3,600,000 円
100mm	7,450,000 円
125mm	13,320,000 円
150mm	21,360,000 円
200mm以上	管理者が別に定める金額

(注) 水道料金及び加入金は、上記料金表の表示額に 100 分の 108 を乗じて得た額

1-3 手数料

種 類	種 別	金 額		
1 設計審査 手数料	専用給水装置、給水枝管 又は口径30mm以上の給水 主管(注)ごとの審査1回につ き	口径25mm以下	4,100円	
		口径30mm以上50mm以下	12,400円	
		口径75mm及び100mm	21,200円	
		口径150mm以上	36,500円	
2 工事検査 手数料	(1)装置検査手数料	口径25mm以下	4,200円	
		口径30mm以上50mm以下	12,900円	
		口径75mm及び100mm	22,100円	
		口径150mm以上	38,000円	
	(2)分岐工事検査手数料	口径25mm以下	6,200円	
		口径30mm以上50mm以下	18,900円	
		口径75mm及び100mm	21,600円	
		口径150mm以上	52,100円	
	(3)工事用給水検査手数料	専用給水装置ごとの工事 用給水の検査1回につき	口径13mm以上	2,600円

(注) 1申請につき2以上の給水主管がある場合にあつては、その最大口径のものに限る

2 下水道

2-1 下水道使用料

基本料金 (1ヶ月)	従量料金(1m ³ につき)	
	使用区分	単価
715円	1 ~ 10 m ³	50円
	11 ~ 20 m ³	140円
	21 ~ 30 m ³	200円
	31 ~ 50 m ³	210円
	51 ~ 100 m ³	270円
	101 ~ 500 m ³	335円
	501 ~ 1,000 m ³	360円
	1,001 m ³ ~	395円
浴場用	22円(基本料金なし)	

(注) 下水道使用料は、上記料金表の表示額に100分の108を乗じて得た額

《水道事業》

I 事業概要

1 総括

1-1 概況

水道事業は、安全・安心で良質な水の安定供給を目的とし、施設の整備と適切な維持管理に積極的に取り組んでいます。

近年では、節水意識の向上などによる水需要の変化に伴い、水道料金収入の対象となる水量は減少傾向にあります。そのような中で、本年度も、水道事業の健全な経営を維持するため、堺市水道事業中期経営計画などにに基づき事業運営を行いました。

より一層の経費削減を図るため、要員管理の適正化による職員数削減や、受水費削減に向けた継続的な取り組みとして、計画的な漏水調査などを実施しました。また、企業債の借換制度を活用し、平成 19 年度から 21 年度に繰上償還を実施したため、支払利息の軽減効果が発現しています。

1-2 建設改良工事の実施状況

平成 27 年度は、新世紀第二次配水施設整備事業計画第二期(平成 25～27 年度)の最終年度となります。本計画では、「災害に強い信頼される施設を構築する。」「蛇口にいつでもおいしい水をお届けする。」「水のマイスターを目指す。」を実施目標として、災害に強く安全でおいしい水をお客様に供給するための施設整備に重点を置いた事業に取り組んでいます。

平成 27 年度は、以下の事業を実施しました。

○ 配水施設整備事業

- ① 配水管整備工事の内容については、幹線管から分岐した、避難所等への給水ルート、優先的な耐震化や、経年劣化した管路の耐震化、配水管網の強化を目的とした都市計画道路への配水管布設工事を実施しました。また、岩室陶器バイパス送水管布設工事や、家原寺系 1000mm 配水管布設工事など幹線管路の整備を実施しています。
- ② 配水場整備工事の内容については、菅生配水池（低池）の更新や、岩室高地超高池の配水池実施設計を実施しています。

○ 配水施設改良事業

- ① 配水管改良工事の内容については、下水道整備事業に伴う配水支管の更新及び、管路の耐震化等を実施しました。
- ② 配水場改良工事の内容については、晴美台配水場等における電気計装設備の更新や、菅生配水池における、配水ポンプのインバーターの取替工事を実施しました。また、陶器配水場小水力発電設備設置の設計等について、実施しています。

なお、平成 27 年度をもって中期経営計画が終了することを契機に新世紀第二次配水施設整備計画(第二期)を打ち切り、平成 28 年度より実施する新たな水道事業の経営戦略として、経営計画と事業

計画を一本化した「堺市水道ビジョン」(平成28年度～平成37年度)を策定しました。このビジョンに基づき、水道事業を取り巻く社会情勢を踏まえ、事業の軸足を「拡張」から「持続・進化」へ移し、「安全」「強靱」「持続」の観点から事業に取り組むことにより、お客様の満足と水道事業への信頼を確保します。

2 沿革

2-1 事業の歩み

明治 20 年	横浜でわが国最初の近代的水道が完成
明治 22 年	市制施行
	開口神社に市役所を開庁
明治 25 年	市役所庁舎車之町1丁に移転
明治 28 年	大阪市の水道が完成
明治 39 年	水道敷設の予算案が市議会で可決
明治 40 年	大和川沿岸8町村長が内務大臣に水道敷設反対を陳情
	水道敷設の更生予算案が市議会で可決
	水道敷設の認可を申請
明治 41 年	水道敷設が認可される
	水道課を開設
明治 43 年	水道創設工事(浅香山浄水場)が完成
	通水を開始(近代水道全国18番目)
明治 44 年	給水5,000戸祝賀式を行う
明治 45 年	阪堺電気軌道(阪堺線)浜寺駅前まで全線開通
大正 2 年	渇水のため58日間給水時間を制限する
大正 6 年	渇水のため49日間給水時間を制限する
大正 7 年	渇水のため29日間給水時間を制限する
	浅香山浄水場にさく井工事を行う
大正 9 年	泉北郡向井町・湊町を合併
	水道工事事務所を神明町東3丁に新築移転する
大正 10 年	放任水量制を訂正し全計量制を実施する
大正 11 年	渇水のため43日間給水時間を制限する
	抜本的な水源拡張調査のため市議会に水源調査委員会を設置
大正 12 年	水道会計が特別会計に移行
	水源拡張調査結果が報告され新水源を大阪市上水道からの分水に求めることを決定
	大阪市から上水供給の承諾を受ける
大正 13 年	渇水のため34日間給水時間を制限する
	大阪市からの第1次受水用導水管敷設工事が完成
大正 14 年	泉北郡舳松村を合併
大正 15 年	泉北郡三宝村を合併
昭和 2 年	渇水のため43日間給水時間を制限する
	天王貯水池内に配水塔が完成
昭和 3 年	浅香山浄水場内の第2号さく井工事が完成
昭和 4 年	水道使用料の徴収事務が税務課から水道課に移管される
昭和 9 年	水道課が戎之町東2丁に移転
昭和 10 年	浅香山浄水場ポンプ室が完成
昭和 11 年	向陵西町に地上式調節池が完成
昭和 12 年	浅香山浄水場沈でん池堤防にツツジを植える
昭和 13 年	泉北郡神石村を合併
	泉北郡百舌鳥村、五箇荘村、南河内郡金岡村を合併
	浅香山浄水場に緩速ろ過池2池を増設
昭和 15 年	水源を淀川とする大拡張計画の認可申請を行う
	大阪府が用水供給事業に着手することを約し本市拡張計画の取り下げを求めた
	大阪府営用水供給事業が認可される
昭和 16 年	三条通6丁に水道課独自庁舎を新築する
	大阪市からの第2次受水用導水管敷設工事が完成
昭和 17 年	堺港に船舶給水所を設置
	泉北郡浜寺町、鳳町、踞尾村、深井村、八田荘村、東百舌鳥村を合併
昭和 19 年	南瓦町の現在地に市庁舎が完成する
昭和 20 年	空襲により旧市街の大半が焼失
	戦災復興事業に着手

昭和 21 年	水道料金が物価統制令の適用を受ける
昭和 26 年	府営水道から沈でん水の受水始める
昭和 27 年	地方公営企業法が公布される
昭和 28 年	家原寺配水場が完成
昭和 30 年	府営水道から浄水の受水始める
昭和 31 年	水道料金を改定
	浅香山浄水場ツツジの一般公開始める
昭和 32 年	家原寺配水場配水塔が完成
	南河内郡北八下村を合併
昭和 33 年	南河内郡南八下村を合併
	南河内郡日置荘町を合併
	臨海工業地帯の造成を決定
昭和 34 年	常磐町にさく井5本が完成
	泉北郡泉ヶ丘町を合併
	水道事業所が市役所新館に移転
昭和 35 年	水道料金を改定
	香ヶ丘にさく井3本が完成
昭和 36 年	泉北郡福泉町を合併
昭和 37 年	南河内郡登美丘町を合併
昭和 38 年	泉北ニュータウン建設計画が発表される
昭和 39 年	検針、集金の隔月制を実施
	浅香山浄水場本館が完成
	陶器配水場が完成
	陶器配水場からの配水を開始し福田簡易水道を廃止する 天王貯水池の供用を休止し浅香山浄水場からの直送に切り替える
昭和 40 年	料金の電子計算処理を開始する
	水道料金を改定 浅香山取水場が完成し取水地点を西除川流入の上流に移転する
昭和 41 年	泉北ニュータウンの工事が始まる
	地方公営企業法の抜本改正(管理者の権限の大幅な付与) 岩室配水場が完成
昭和 42 年	堺市の人口が50万人を超える
昭和 43 年	水道局と名称を変更する
	水道料金を改定
	向陵西町の調節池を撤去する
	修繕工事事務所、量水器検査場を調節池跡地に移転し三条通の庁舎を廃止する
昭和 48 年	桃山台配水場が完成
昭和 50 年	使用者番号制を実施し営業区域の変更を行う
	水道料金を改定
	通増制料金体系を採用
昭和 52 年	寒波のため水道管の凍結破裂が頻発する
	水道料金を改定
昭和 53 年	大和川の水質悪化のため取水を休止する
昭和 54 年	4ヶ月検針を実施する
	集金制を廃止する
	各営業所に端末機を設置しオンラインシステムを採用する
	堺市の人口80万人を超える
昭和 55 年	経理処理を帳簿式から伝票式に改めオフコンを導入する
昭和 56 年	異常寒波のため市内各所で1万件を超す水道管の凍結破裂事故がおこる
昭和 57 年	水道料金を改定
	集中豪雨により浅香山浄水場など水道施設にも浸水被害
昭和 59 年	琵琶湖、淀川渇水のため第2次取水制限が行われる
昭和 60 年	泉北ニュータウン地域の水道事業が大阪府から移管される
昭和 61 年	渇水のため第2次取水制限を実施
昭和 63 年	晴美台配水場が完成する

平成 2 年	電話回線を利用したテレメーター検針方式を導入する
平成 4 年	敷地内の水漏れ修繕工事がすべて公認業者施工となる
平成 6 年	水道料金を改定
	(財)堺市水道サービス公社を設立
	濁水により琵琶湖水位が過去最低のマイナス123cmを記録
	濁水により、第3次取水制限が実施される
平成 7 年	阪神・淡路大震災が起きる
	震災に伴う西宮市への運搬給水支援、復旧作業支援を行う
	水道局分館内に夜間センターを開設する
	浅香山浄水場内に配水池、ポンプ棟及び監視棟が完成
	大阪市からの上水供給が終了する
	アクアネット大阪が全面的な運用を開始する
原山台営業所、原山台管理事務所が南支所内へ移転し名称を桃山台営業所、桃山台管理事務所に変更する	
平成 9 年	家原寺配水場内に配水管理センターが完成
	営業所5ヶ所、管理事務所2ヶ所、給水装置課を統合し北部、南部それぞれの地域を担当する2ヶ所のサービスセンターを設置
平成 10 年	高度浄水処理水の供給が始まる
平成 13 年	水質試験棟が完成
平成 14 年	水道料金を改定
	2ヵ月検針が始まる
	開閉栓現地業務を委託する
平成 15 年	三国ヶ丘に水道局新庁舎が完成
	南部サービスセンター、配水管理課を除く水道局8課が移転し業務を開始する
平成 16 年	水道局と建設局下水道部が統合され上下水道局となる
平成 17 年	お客さまセンターを開設する
	南河内郡美原町と合併
	岩室配水場の配水池補強工事として内面ステンレス張り工事が完成し緊急給水拠点となる
平成 18 年	桃山台配水場で小水力発電を開始する
	配水監視業務を委託する
	政令指定都市に移行する
平成 19 年	水道GLPの認定を受ける
	美原区の給水区域を再編する
平成 21 年	上下水道局本庁舎耐震性貯水槽が完成
	水道料金を改定
	日本水道協会第78回総会堺大会実施
平成 22 年	堺市水道給水開始100周年を迎える
	つつじの通り抜きの主催が上下水道局から建設局公園緑地部となる
	水道料金を改定
	堺市長を企業長とした大阪広域水道企業団が発足する
平成 23 年	東日本大震災が起きる
	震災に伴う茨城県河内町並びに岩手県大船渡市及び陸前高田市への応急給水支援を行う
	大阪広域水道企業団による用水供給事業が開始される
平成 24 年	浅香山配水場に高架配水池が完成
	南区若松台3丁付近で、配水管(φ800mm)が破損し、断水及び濁水が発生し、約33,000戸(約74,000人)に影響を与えた
	御池台配水池にステンレス製配水池が完成
平成 26 年	堺市大阪市大和川連絡管が完成

※平成2年度以降の出来事について、本来暦年表示とすべきところ
年度表示のものが混在しておりましたので、改めました。(令和6年10月)

2-2 拡張事業の変遷

創 設 認 可 明治41年2月12日
 給 水 開 始 明治43年4月 1日
 地 方 公 営 企 業 法 適 用 昭和28年1月 1日

事業名	認可年月日	起工年月日	竣工年月日	事業費 (千円)	基本計画			編入
					給水人口 (千人)	1日1人 最大給水量 ($\frac{リットル}{日}$)	1日最大 給水量 (m^3)	
創 設	明41.2.12	明41.3.16	明43.1.12	686	60	84	5,000	
第1回 拡張事業	大4.12.-	大5.4.-	大7.3.-	63	60	84	5,000	大9.4.1 向井町
第2回 拡張事業	大9.8.7	大9.5.25	大10.11.30	327	60	84	5,000	湊町
第3回 拡張事業	大11.8.2	大11.9.3	大12.3.31	82	60	84	5,000	
第4回 拡張事業	大13.3.31	大13.3.13	大13.11.30	298	100	120	12,000	大14.10.1 舩松村
第5回 拡張事業	大15.3.31	大15.12.15	昭2.11.5	189	100	120	12,000	大15.10.1 三宝村
第6回 拡張事業	昭3.7.3	昭3.7.-	昭3.9.30	107	100	120	12,000	
第7回 拡張事業	昭3.7.-	昭3.4.20	昭3.7.19	33	100	120	12,000	昭13.2.11
第8回 拡張事業	昭6.8.19	昭6.10.8	昭7.3.25	59	110	120	13,200	神石村
第9回 拡張事業	昭9.7.16	昭9.10.15	-	492	120	140	16,800	昭13.9.1 五箇荘村 百舌鳥村
第9回 変更	昭13.3.10	-	昭13.10.14	486	120	180	21,600	金岡村
第10回 拡張事業	昭17.11.11	昭18.2.-	-	2,200	220	180	39,600	昭17.7.1 浜寺町 鳳町
第10回 変更	昭24.5.31	-	昭29.3.31	141,474	170	180	30,600	踞尾村
第11回 拡張事業	昭29.12.14	昭30.1.5	昭35.3.31	259,429	200	260	52,000	八田荘村 深井村
日置荘町 水道事業の統合	昭30.9.30	昭32.2.28	昭34.3.30	53,000	10	180	1,800	東百舌鳥村
第12回 拡張事業	昭34.12.28	昭35.4.1	-	780,000	320	260	83,200	昭32.10.15 北八下村
第12回 変更	昭35.11.28	-	昭43.3.31	2,780,293	450	300	135,000	昭33.7.1 南八下村
第13回 拡張事業	昭41.12.28	昭42.4.1	昭49.3.31	2,615,583	600	400	240,000	昭33.10.20 日置荘町
第14回 拡張事業	昭47.3.31	昭47.4.1	昭55.3.31	8,618,717	655	550	360,000	昭34.5.3 泉ヶ丘町
第15回 拡張事業	昭58.3.29	昭58.4.1	-	9,800,000	752	524	393,800	昭36.3.1 福泉町
第15回 変更	昭60.3.29	-	平3.3.31	9,800,000	922	493	455,000	昭37.4.1 登美丘町
美原町合併による 水道事業の統合	平17.2.1	-	-	-	969	497	482,000	平17.2.1 美原町
第15回 給水区域の拡張	平20.4.1	-	-	-	969	497	482,000	平20.4.1 築港八幡町

2-3 整備改良事業の変遷

事業名	起工年月日	竣工年月日	事業費 (千円)	整備延長 (m)	ライニング 延長 (m)	備考
第1期 配水管整備事業	昭47.4.1	昭58.3.31	7,810,000	275,456	49,800	
第2期 配水管整備事業	昭58.4.1	昭61.5.31	3,270,000	78,337	—	
第3期 配水施設整備事業	昭61.4.1	平元.3.31	4,311,000	86,153	—	
第4期(第1次) 配水施設整備事業	平元.4.1	平4.3.31	5,826,000	79,260	—	事業費は税込
第4期(第2次) 配水施設整備事業	平4.4.1	平8.3.31	7,728,000	85,091	—	事業費は税込
浅香山浄水場改良事業	平4.4.1	平7.11.15	3,540,916	—	—	事業費は税込
水運用管理センター 建設事業	平6.4.1	平9.5.23	3,296,551	—	—	事業費は税込
第4期(第3次) 配水施設整備事業	平8.4.1	平12.3.31	5,960,781	64,729	—	事業費は税込
新世紀第一次(第一期) 配水施設整備事業	平12.4.1	平17.3.31	5,264,773	59,591	—	事業費は税込
新世紀第一次(第二期) 配水施設整備事業	平17.4.1	平20.7.11	4,739,724	62,407	—	事業費は税込
新世紀第二次(第一期) 配水施設整備事業	平20.4.1	平25.10.30	13,584,286	108,705	—	事業費は税込
新世紀第二次(第二期) 配水施設整備事業	平25.4.1	平28.9(予定)	—	—	—	事業費は税込

3 施設

3-1 施設一覧

区分	名称	所在地	敷地面積	配水池	備考
配水場	家原寺配水場	西区家原寺町2丁21番1号	31,475 m ²	29,000 m ³ (3池分)	
	浅香山配水場	堺区香ヶ丘町5丁1番80号	101,318 m ²	24,000 m ³ (3池分)	H23.12 土地交換 H24.3 高架配水池(2池)の運用開始 H24.4 配水場の設置
	陶器配水場	中区陶器北416番地1	22,252 m ²	28,000 m ³ (3池分)	H24.10 水道用地の一部用途廃止
	岩室配水場	南区晴美台1丁2番1号	10,265 m ²	10,500 m ³ (3池分)	
	桃山台配水場	南区桃山台1丁4番2号	21,617 m ²	62,000 m ³ (3池分)	一部借地
				(受水池) 6,500 m ³ (2池分)	
	晴美台配水場	南区晴美台1丁1番4号	27,088 m ²	(35池) 35,700 m ³ (2池分)	
(15池) 15,000 m ³ (2池分)					
小平尾配水場	美原区小平尾385番地4	2,475 m ²	5,000 m ³ (1池分)	一部借地	
配水池	岩室高地配水池	南区晴美台1丁36番10号	5,173 m ²	(高池) 2,500 m ³ (2池分)	
				(超高池) 600 m ³ (1池分)	
	鴨谷台配水池	南区鴨谷台1丁49番2号	4,329 m ²	200 m ³ (2池分)	
	御池台配水池	南区御池台5丁2番4号	6,551 m ²	6,400 m ³ (2池分)	H23.3 土地交換 H24.6 No.2配水池の運用開始
	さつき野配水池	美原区さつき野東1丁目2番地14	1,064 m ²	5,000 m ³ (1池分)	H20.4 容量見直し
菅生配水池	美原区菅生658番地	6,911 m ²	(低池) 6,000 m ³ (1池分)	H.27.1(低池)更新工事のため運用停止。	
			(高池) 6,000 m ³ (1池分)		
制御所	深阪制御所	中区深阪5丁18番21号	2,953 m ²	(減圧弁) φ600-2台	一部借地 H20.10 運用停止
	東山制御所	中区東山47番地1	452 m ²	(減圧弁) φ500-2台	
(減圧弁) φ250-1台					

(注1) 浅香山配水場は、浅香山浄水場内に設置している。

(注2) 浅香山配水場の敷地面積には、浅香山浄水場の敷地面積を記載している。

区 分	名 称	所在地	備 考
減 圧 弁 室	原山台減圧弁室	南区原山台1丁6番2号地先	(減圧弁) φ200-1台
	豊田減圧弁室	南区豊田818番地地先	(減圧弁) φ200-1台
	野々井減圧弁室	南区野々井116番地4地先	(減圧弁) φ200-1台
	平尾減圧弁室	美原区平尾2344番地	(減圧弁) φ150-1台
	北余部西減圧弁室	美原区北余部西4丁目82番地1地先	(減圧弁) φ300-2台
	北余部減圧弁室	美原区北余部344番地1地先	(減圧弁) φ300-1台 H19.11.27 休止
	南野田減圧弁室	東区北野田999番地地先	(減圧弁) φ200-1台 H8.2.6 休止

区 分	名 称	所在地
水質モニター	少林寺町水質モニター	堺区少林寺町東4丁2番(土居川公園内)
	宿屋町水質モニター	堺区宿屋町西2丁1番(宿屋町公園内)
	百舌鳥梅北町水質モニター	北区百舌鳥梅北町1丁39番地2(上下水道局本庁舎敷地内)
	大仙中町水質モニター	堺区大仙中町18番(大仙公園内)
	槇塚台水質モニター	南区槇塚台4丁6番(泉北緑地内)
	さつき野東水質モニター	美原区さつき野東2丁目11番地(つばき公園内)
圧力モニター	豊田減圧系圧力モニター	南区宮山台2丁3番(荒山公園内)
	野々井減圧系圧力モニター	南区稲葉1丁3142番地
圧力・水質モニター	北余部西減圧系圧力・水質モニター	美原区北余部西4丁目82番地1地先
給水モニター	原山台給水モニター	南区原山台1丁6番2号地先

区 分	名 称	所在地	備 考
耐震性貯水槽	上下水道局本庁舎耐震性貯水槽	北区百舌鳥梅北町1丁39番地2 (上下水道局本庁舎敷地内)	100m ³ 1基

3-2 管路延長

(単位：m、台)

口 径	管 種	平成26年度末 累 計	平 成 27年 度		
			増加分	廃用分	延長累計数
φ 20mm	塩化ビニール管	148.00	0.00	0.00	148.00
	ポリエチレン管	99.50	0.00	0.00	99.50
φ 25mm	塩化ビニール管	887.00	0.00	0.00	887.00
	ポリエチレン管	2,444.80	0.00	0.00	2,444.80
	鉛管	0.00	0.00	0.00	0.00
φ 30mm	塩化ビニール管	2,407.50	0.00	3.30	2,404.20
	ポリエチレン管	11,303.40	58.00	41.00	11,320.40
φ 40mm	塩化ビニール管	5,640.50	0.00	50.00	5,590.50
	ポリエチレン管	26,623.45	325.90	26.00	26,923.35
φ 50mm	塩化ビニール管	15,452.33	0.00	15.00	15,437.33
	ポリエチレン管	114,723.70	2,335.10	203.20	116,855.60
	鋼管	56.00	0.00	56.00	0.00
	石綿セメント管	0.00	0.00	0.00	0.00
φ 75mm	塩化ビニール管	41,400.99	0.80	468.86	40,932.93
	耐震ポリエチレン管	163.00	0.00	0.00	163.00
	鋼管	4.00	0.00	0.00	4.00
	石綿セメント管	85.55	0.00	76.50	9.05
	铸铁管	2,970.59	0.00	631.55	2,339.04
	ダクタイル铸铁管	103,295.17	73.53	415.81	102,952.89
耐震継手ダクタイル铸铁管	67,680.75	3,630.60	0.00	71,311.35	
φ 100mm	塩化ビニール管	159,488.60	0.00	4,073.77	155,414.83
	耐震ポリエチレン管	576.00	0.00	0.00	576.00
	鋼管	205.00	0.00	0.00	205.00
	石綿セメント管	1.99	0.00	1.99	0.00
	铸铁管	9,638.84	0.00	1,046.97	8,591.87
	ダクタイル铸铁管	574,633.71	165.03	2,603.05	572,195.69
耐震継手ダクタイル铸铁管	169,826.41	8,333.75	83.45	178,076.71	
φ 125mm	铸铁管	38.00	0.00	0.00	38.00
φ 150mm	塩化ビニール管	42,412.06	0.00	1,302.83	41,109.23
	鋼管	540.70	0.00	0.00	540.70
	石綿セメント管	2.00	0.00	0.00	2.00
	铸铁管	11,841.07	0.00	1,956.00	9,885.07
	ダクタイル铸铁管	318,606.10	230.80	2,207.93	316,628.97
耐震継手ダクタイル铸铁管	121,155.30	5,751.51	0.00	126,906.81	
φ 200mm	塩化ビニール管	291.53	0.00	116.00	175.53
	鋼管	1,010.90	0.00	22.52	988.38
	石綿セメント管	0.00	0.00	0.00	0.00
	铸铁管	9,789.34	0.00	2,616.21	7,173.13
	ダクタイル铸铁管	142,513.92	67.41	1,560.90	141,020.43
耐震継手ダクタイル铸铁管	56,444.94	4,471.46	6.00	60,910.40	
φ 250mm	鋼管	43.00	0.00	0.00	43.00
	铸铁管	793.90	0.00	443.94	349.96
	ダクタイル铸铁管	16,773.77	0.00	404.00	16,369.77
	耐震継手ダクタイル铸铁管	25.00	0.00	0.00	25.00
φ 300mm	塩化ビニール管	167.00	0.00	0.00	167.00
	耐震ポリエチレン管	484.00	0.00	0.00	484.00
	鋼管	820.00	0.00	0.00	820.00
	石綿セメント管	0.00	0.00	0.00	0.00
	铸铁管	21,862.94	0.00	3,947.72	17,915.22
	ダクタイル铸铁管	82,657.97	17.82	701.51	81,974.28
耐震継手ダクタイル铸铁管	61,873.87	4,682.67	0.00	66,556.54	
φ 350mm	鋼管	73.00	0.00	0.00	73.00
	石綿セメント管	0.00	0.00	0.00	0.00
	铸铁管	1,786.00	0.00	289.62	1,496.38
	ダクタイル铸铁管	4,955.05	0.66	8.59	4,947.12
耐震継手ダクタイル铸铁管	20.00	1.10	0.00	21.10	

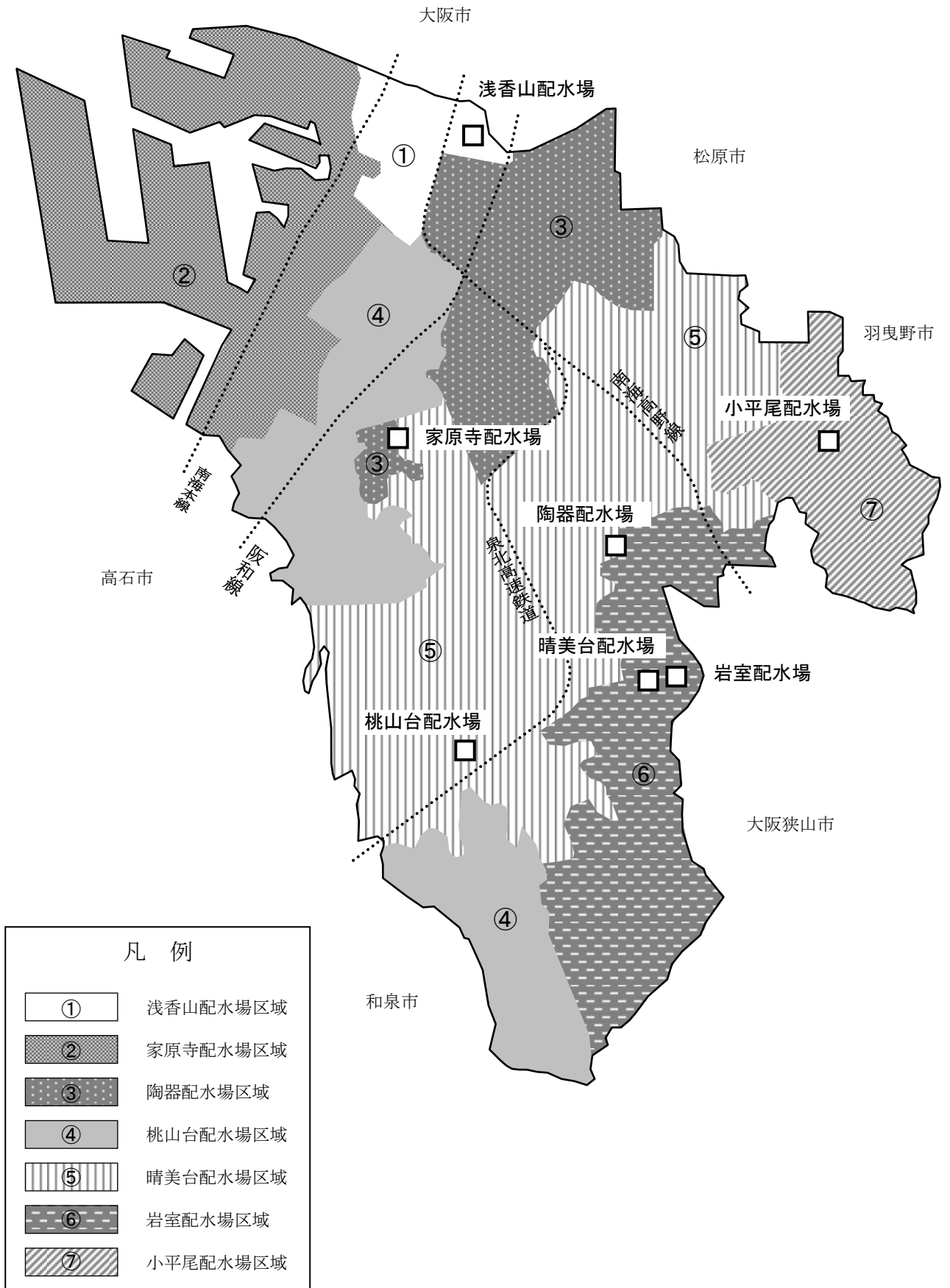
(単位：m、台)

口 径	管 種	平成26年度末 累 計	平成 27年 度		
			増加分	廃用分	延長累計数
φ 400mm	塩化ビニール管	37.00	0.00	0.00	37.00
	鋼管	394.00	0.00	0.00	394.00
	铸铁管	8,074.62	0.00	601.40	7,473.22
	ダクタイル铸铁管	29,013.58	3.80	52.69	28,964.69
	耐震継手ダクタイル铸铁管	10,327.89	2,473.55	0.00	12,801.44
φ 450mm	鋼管	21.00	0.00	0.00	21.00
	铸铁管	4,849.00	0.00	0.00	4,849.00
	ダクタイル铸铁管	1,460.00	0.00	312.00	1,148.00
	耐震継手ダクタイル铸铁管	1.00	0.00	0.00	1.00
φ 500mm	鋼管	273.00	0.00	2.00	271.00
	铸铁管	6,679.33	0.00	576.39	6,102.94
	ダクタイル铸铁管	27,848.42	21.19	500.85	27,368.76
	耐震継手ダクタイル铸铁管	5,173.37	330.40	0.00	5,503.77
φ 600mm	鋼管	129.00	5.26	0.00	134.26
	铸铁管	4,458.00	0.00	0.00	4,458.00
	ダクタイル铸铁管	19,016.50	8.00	491.23	18,533.27
	耐震継手ダクタイル铸铁管	1,966.99	21.41	0.00	1,988.40
φ 700mm	鋼管	130.66	3.85	0.00	134.51
	ダクタイル铸铁管	16,271.00	0.00	13.00	16,258.00
	耐震継手ダクタイル铸铁管	4,858.69	14.24	0.00	4,872.93
φ 760mm	鋼管	423.00	0.00	0.00	423.00
φ 800mm	鋼管	162.64	0.00	0.00	162.64
	ダクタイル铸铁管	3,654.83	0.00	0.00	3,654.83
	耐震継手ダクタイル铸铁管	4,922.69	0.00	0.00	4,922.69
φ 900mm	ダクタイル铸铁管	540.00	0.00	0.00	540.00
	耐震継手ダクタイル铸铁管	1,718.00	0.00	0.00	1,718.00
φ 1000mm	鋼管	547.22	0.00	0.00	547.22
	ダクタイル铸铁管	17,392.00	3.80	2.98	17,392.82
	耐震継手ダクタイル铸铁管	2,857.06	132.03	9.28	2,979.81
φ 1100mm	ダクタイル铸铁管	3,287.00	0.00	0.00	3,287.00
	耐震継手ダクタイル铸铁管	2,282.00	0.00	0.00	2,282.00
φ 1200mm	鋼管	130.00	0.00	0.00	130.00
	ダクタイル铸铁管	8,568.00	0.00	0.00	8,568.00
	耐震継手ダクタイル铸铁管	150.00	0.00	0.00	150.00
φ 1350mm	鋼管	688.00	0.00	0.00	688.00
	ダクタイル铸铁管	4,348.00	0.00	0.00	4,348.00
塩化ビニール管 計		268,040.98	0.80	6,029.76	262,012.02
ポリエチレン管 計		155,194.85	2,719.00	270.20	157,643.65
耐震ポリエチレン管 計		1,223.00	0.00	0.00	1,223.00
鉛管 計		0.00	0.00	0.00	0.00
鋼管 計		5,651.12	9.11	80.52	5,579.71
石綿セメント管 計		89.54	0.00	78.49	11.05
铸铁管 計		82,781.63	0.00	12,109.80	70,671.83
ダクタイル铸铁管 計		1,375,126.55	592.04	9,274.54	1,366,444.05
耐震継手ダクタイル铸铁管 計		511,283.96	29,842.72	98.73	541,027.95
合 計		2,399,391.63	33,163.67	27,942.04	2,404,613.26
仕 切 弁		30,018	431	424	30,025
空 気 弁	単 口	1,006	17	16	1,007
	双 口	132	0	0	132
消 火 栓	単 口	16,822	247	188	16,881
	双 口	54	0	1	53
減 圧 弁		13	2	0	15
合 計		48,045	697	629	48,113

※平成24年度事業年報作成時に、平成23年度末累計の数値を堺市上下水道地理情報システム(GIS)に基づき精査した数値に置き換えました。

※数値には休止管延長を含みます。

3-3 配水施設位置と給水区域図



4 工事

4-1 配水管整備事業

工事名	施行内容	執行額(円)	備考
岩室陶器バイパス送水管布設工事(第二工区)	送水管布設工事	1,065,720,000	未竣工
岩室陶器バイパス送水管布設工事(第一工区)	送水管布設工事	569,420,000	未竣工
家原寺配水場内配水管布設工事	铸铁管 φ 1000 mm 外 L = 241.44 m	233,335,860	
岩室高地配水池配水管布設工事	铸铁管 φ 700 mm 外 L = 23.35 m	147,102,480	
黒土町外配水管布設工事	铸铁管 φ 400 mm 外 L = 1,037.39 m	138,738,960	
城山台外配水管布設工事	铸铁管 φ 400 mm 外 L = 1,561.24 m	122,328,333	
緑町外配水管布設工事	铸铁管 φ 400 mm 外 L = 1,327.81 m	119,686,680	
百舌鳥夕雲町外配水管布設工事	铸铁管 φ 400 mm 外 L = 1,539.95 m	114,893,575	
綾之町西1丁外配水管布設工事(その2)	铸铁管 φ 500 mm 外 L = 510.69 m	113,754,240	
桃山台1丁配水管布設工事	铸铁管 φ 300 mm 外 L = 914.29 m	111,416,040	
永代町外配水管布設工事	配水管布設工事	110,863,809	未竣工
その他 配水管布設工事	铸铁管 φ 300 mm 外 L = 15,467.25 m	1,314,391,504	29件
実施設計業務ほか		61,937,492	6件
合計	L = 22,623.41 m	4,223,588,973	

4-2 配水管改良事業

工事名	施行内容	執行額(円)	備考
平尾外配水管布設工事	铸铁管 φ 350 mm 外 L = 453.32 m	89,121,600	
香ヶ丘町(25-1)配水管布設工事	铸铁管 φ 500 mm 外 L = 1,149.04 m	74,176,560	
その他配水管布設工事	铸铁管 φ 300 mm 外 L = 4,113.85 m	244,785,726	18件
富田林市・堺市緊急連絡管設置工事負担金	铸铁管 φ 150 mm L = 3.12 m	508,360	
その他基本設計業務ほか		45,013,320	9件
配水管洗浄排水業務ほか		12,984,173	6件
舗装道路本復旧工事		727,664,474	37件
合計	L = 5,719.33 m	1,194,254,213	

4-3 配水場整備事業

工事名	施行内容	執行額(円)	備考
菅生配水池配水池築造工事	配水池築造工事	350,767,800	
菅生配水池ポンプ棟築造工事	配水池ポンプ棟築造工事	53,293,680	
岩室高地配水池新配水池築造工事実施設計業務		12,583,080	
合計		416,644,560	

4-4 配水場改良事業

工事名	施行内容	執行額(円)	備考
晴美台配水場自家発電設備更新工事	配水場自家発電設備更新工事	38,757,960	
菅生配水池配水ポンプインバータ取替外工事	配水池配水ポンプインバータ取替外工事	12,793,680	
岩室高地配水池流量計設置外工事	配水池流量計設置外工事	12,134,880	
その他工事		7,398,648	5件
その他基本設計業務等		20,217,600	3件
合計		91,302,768	

II 業務統計

1 普及状況

1-1 業務量の概要

項目	年 度	平成27年度		平成26年度		平成25年度	
		業務量	対前年度 伸率(%)	業務量	対前年度 伸率(%)	業務量	対前年度 伸率(%)
1	計画給水人口 (人)	969,000	0.0	969,000	0.0	969,000	0.0
2	行政区域内人口 (人)	844,899	△ 0.2	846,778	△ 0.2	848,154	△ 0.1
3	給水区域内人口 (人)	845,910	△ 0.2	847,783	△ 0.2	849,171	△ 0.1
4	給水人口 (人)	845,879	△ 0.2	847,686	△ 0.2	849,078	△ 0.1
5	普及率 (%)	99.9	0.0 _伸	99.9	0.0 _伸	99.9	0.0 _伸
6	給水戸数 (戸)	393,113	0.2	392,327	0.6	389,812	0.4
7	給水栓数 (栓)	335,976	0.3	334,922	0.9	332,013	0.7
8	管路延長 (m)	2,404,613	0.2	2,399,392	0.3	2,392,997	0.2
9	1日給水能力 (m ³)	410,800	0.0	410,800	0.0	410,800	0.0
10	1日最大給水量 (m ³)	288,110	△ 1.1	291,350	△ 2.0	297,170	△ 0.7
11	1日平均給水量 (m ³)	260,540	△ 0.8	262,752	△ 1.7	267,213	△ 0.1
12	1人1日最大給水量 (ℓ)	341	△ 0.9	344	△ 1.7	350	△ 0.6
13	1人1日平均給水量 (ℓ)	308	△ 0.6	310	△ 1.6	315	0.3
14	受水量 (m ³)	95,371,150	△ 0.5	95,891,600	△ 1.7	97,532,790	△ 0.1
15	給水量 (m ³)	95,357,570	△ 0.6	95,904,650	△ 1.7	97,532,730	△ 0.1
16	有収水量 (m ³)	87,795,074	△ 0.6	88,312,427	△ 2.8	90,891,699	0.1
17	有収率 (%)	92.1	0.0	92.1	△ 1.1 _伸	93.2	0.1 _伸
18	水道事業収益 (千円)	16,497,919	△ 0.5	16,576,326	3.5	16,022,349	△ 1.2
19	水道事業費用 (千円)	15,023,710	△ 10.9	16,860,162	9.9	15,335,207	△ 2.9
20	純利益 (千円)	1,474,209	619.4	△ 283,836	△ 141.3	687,142	65.6
21	資本的収入 (千円)	3,608,525	17.7	3,066,005	26.1	2,431,160	△ 24.2
22	資本的支出 (千円)	8,105,520	7.0	7,576,963	20.6	6,284,190	△ 23.0
23	資本的収支差引 (千円)	△ 4,496,995	0.3	△ 4,510,958	△ 17.1	△ 3,853,030	22.2
24	前年度繰越利益剰余金 (千円)	4,653,626	△ 5.7	4,937,462	16.2	4,250,320	10.8
25	給水原価 (円/m ³)	156.2	△ 7.9	169.5	1.5	167.0	△ 3.2
26	供給単価 (円/m ³)	164.2	△ 0.3	164.7	△ 0.8	166.0	△ 0.4
27	経費回収率 (%)	105.10	8.2	97.1	△ 2.3 _伸	99.4	2.9 _伸
28	職員数 (人)	260	△ 5.8	276	△ 1.4	280	△ 2.4

(注1) 率を表す指標の対前年度伸率は、前年度からの増減ポイントとしている。

(注2) 金額は、税抜きで、単位未満を単純に四捨五入している。

(注3) 職員数には、再任用職員・局外への派遣職員を含み、管理者は含まない。

1-2 普及の推移

年 度	行政区域内 人口(人)	給水区域内 人口(人)	給水人口 (人)	普及率 (%)	給水戸数 (戸)	給水栓数 (栓)
H元	803,189	810,979	808,413	99.68	299,939	262,252
2	800,331	806,409	804,643	99.78	303,061	263,238
3	800,596	807,266	806,056	99.85	306,377	264,781
4	799,479	806,300	805,252	99.87	308,827	265,728
5	806,848	803,731	802,927	99.90	311,892	266,394
6	804,863	801,749	801,108	99.92	315,646	268,448
7	804,229	801,069	800,588	99.94	320,288	270,925
8	801,252	798,183	797,704	99.94	323,557	273,797
9	798,796	795,720	795,243	99.94	327,754	275,907
10	798,632	795,520	795,043	99.94	331,397	277,286
11	798,198	798,955	798,478	99.94	334,537	278,951
12	798,383	799,149	798,674	99.94	337,555	280,389
13	799,417	800,187	800,000	99.98	341,339	283,298
14	798,928	799,726	799,538	99.98	345,189	286,315
15	799,757	800,864	800,677	99.98	348,652	289,455
16	840,647	841,748	841,524	99.97	366,718	307,194
17	841,446	842,605	842,374	99.97	370,427	310,435
18	844,061	845,174	844,997	99.98	374,048	313,424
19	846,042	847,194	847,013	99.98	377,431	316,449
20	847,775	848,991	848,831	99.98	380,929	319,688
21	849,834	850,869	850,725	99.98	381,295	321,833
22	849,940	850,984	850,863	99.99	383,233	324,665
23	850,737	851,765	851,644	99.99	385,861	327,678
24	849,348	850,371	850,244	99.99	388,214	329,719
25	848,154	849,171	849,078	99.99	389,812	332,013
26	846,778	847,783	847,686	99.99	392,327	334,922
27	844,899	845,910	845,879	99.99	393,113	335,976

1-3 給水量の推移

年度	給水量 (m ³)	対前年 伸び率 (%)	一日平均 給水量 (m ³)	一日最大 給水量 (m ³)	取水量 (m ³)	取水内訳	
						受水 (m ³)	自己水 (m ³)
H元	109,820,193	1.7	300,877	355,614	109,813,589	109,777,769	35,820
2	111,469,156	1.5	305,395	366,266	111,497,282	111,484,041	13,241
3	112,571,760	1.0	307,573	369,331	112,628,826	112,626,826	2,000
4	113,018,970	0.4	309,641	371,140	113,015,289	113,011,550	3,739
5	111,517,219	△ 1.3	305,527	353,670	111,531,220	111,531,220	0
6	110,819,007	△ 0.6	303,614	369,100	110,885,621	110,885,621	0
7	108,837,633	△ 1.8	297,371	352,490	108,855,450	108,855,450	0
8	109,446,456	0.6	299,853	349,370	109,420,630	109,420,630	0
9	108,512,400	△ 0.9	297,294	345,550	108,517,870	108,517,870	0
10	107,578,570	△ 0.9	294,736	345,630	107,612,780	107,612,780	0
11	106,891,470	△ 0.6	292,053	355,410	106,860,740	106,860,740	0
12	107,128,420	0.2	293,503	332,910	107,165,960	107,165,960	0
13	106,622,630	△ 0.5	292,117	338,580	106,606,230	106,606,230	0
14	104,407,750	△ 2.1	286,049	327,360	104,417,440	104,417,440	0
15	101,591,823	△ 2.7	277,573	312,790	101,588,443	101,588,443	0
16	101,648,310	0.1	291,966	317,970	101,653,930	101,507,940	145,990
17	106,308,540	4.6	291,256	329,630	106,305,130	105,728,920	576,210
18	104,243,057	△ 1.9	285,597	319,980	104,237,717	103,743,547	494,170
19	103,735,590	△ 0.5	283,431	311,310	103,740,450	103,158,950	581,500
20	101,825,762	△ 1.8	278,975	312,940	101,825,222	101,825,222	0
21	100,491,382	△ 1.3	275,319	310,300	100,481,192	100,481,192	0
22	100,063,810	△ 0.4	274,147	305,820	100,063,010	100,063,010	0
23	98,739,390	△ 1.3	269,780	302,830	98,756,140	98,756,140	0
24	97,588,825	△ 1.2	267,367	299,140	97,583,105	97,583,105	0
25	97,532,730	△ 0.1	267,213	297,170	97,532,790	97,532,790	0
26	95,904,650	△ 1.7	262,752	291,350	95,891,600	95,891,600	0
27	95,357,570	△ 0.6	260,540	288,110	95,371,150	95,371,150	0

1-4 給水量の内訳

項目	年度	平成27年度		平成26年度		平成25年度	
		水量 (m ³)	比率(%)	水量 (m ³)	比率(%)	水量 (m ³)	比率(%)
給水量		95,357,570	100.00	95,904,650	100.00	97,532,730	100.00
有効水量		89,773,018	94.14	90,197,587	94.05	92,781,941	95.12
有収水量		87,795,074	92.07	88,312,427	92.08	90,891,699	93.19
料金水量		87,786,053	92.06	88,304,111	92.07	90,881,887	93.18
その他		9,021	0.01	8,316	0.01	9,812	0.01
消防用水量		2,000	0.002	1,540	0.002	2,323	0.002
有収損失水量		1,873	0.002	1,178	0.001	4,230	0.004
負担金工事に係る損失水量		5,148	0.006	5,598	0.006	3,259	0.003
無収水量		1,977,944	2.07	1,885,160	1.97	1,890,242	1.93
メータ不感水量(推定)		1,755,721	1.84	1,766,082	1.84	1,817,637	1.86
局事業用水量		76,774	0.08	119,078	0.13	72,605	0.07
その他		145,449	0.15	-	-	-	-
無効水量		5,584,552	5.86	5,707,063	5.95	4,750,789	4.88
調定減額水量		85,840	0.09	106,689	0.11	143,251	0.15
不明水量		5,498,712	5.77	5,600,374	5.84	4,607,538	4.73

1-5 給水工事件数

項目	年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度
新設	(件)	6,392	6,659	5,714
改造	(件)	862	825	893
撤去	(件)	3,640	3,923	4,419
合計	(件)	10,894	11,407	11,026

1-6 開閉栓等の受付件数

項目	年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度
開栓	(件)	30,790	29,256	27,298
閉栓	(件)	34,616	30,857	26,948
その他変更	(件)	14,623	7,420	7,594
合計	(件)	80,029	67,533	61,840

1-7 使用区分別調定表

※使用区分欄金額は従量料金単価(税抜き)

使用区分		区分	平成27年度	平成26年度	平成25年度
基本料金		件数 (件)	4,744,357	4,719,167	4,696,468
福祉用・浴場用分を含む		金額 (円)	3,655,756,935	3,621,218,738	3,541,476,138
従 量 料 金	1 ~ 10m ³ φ20以下 (40円)	件数 (件)	4,473,500	4,450,615	4,439,951
		水量 (m ³)	38,893,019	38,799,666	38,915,345
		金額 (円)	1,679,924,983	1,668,313,708	1,634,444,490
	1 ~ 10m ³ φ25以上 (125円)	件数 (件)	94,895	96,180	94,395
		水量 (m ³)	805,813	813,974	849,725
		金額 (円)	108,653,294	108,323,772	111,481,919
	11 ~ 20m ³ (125円)	件数 (件)	3,073,908	3,082,026	3,116,752
		水量 (m ³)	22,700,422	22,826,731	23,479,410
		金額 (円)	3,064,556,970	3,068,092,349	3,080,343,509
	21 ~ 30m ³ (185円)	件数 (件)	1,267,578	2,018,039	1,349,234
		水量 (m ³)	8,037,615	8,152,875	8,680,047
		金額 (円)	1,605,740,818	1,622,131,910	1,685,534,223
	31 ~ 50m ³ (230円)	件数 (件)	408,104	574,090	454,295
		水量 (m ³)	3,664,562	3,798,648	4,187,091
		金額 (円)	910,207,238	939,958,580	1,011,083,793
	51 ~ 100m ³ (275円)	件数 (件)	74,260	118,259	81,496
		水量 (m ³)	2,048,477	2,082,373	2,168,704
		金額 (円)	608,397,669	616,290,832	626,177,418
	101~500m ³ (310円)	件数 (件)	29,568	58,323	29,777
		水量 (m ³)	5,319,379	5,398,077	5,454,970
		金額 (円)	1,780,922,193	1,802,035,185	1,775,587,036
	501~1,000m ³ (325円)	件数 (件)	7,000	7,123	7,059
		水量 (m ³)	2,298,714	2,319,405	2,304,828
		金額 (円)	806,848,614	812,298,053	786,521,032
1,001m ³ 以上 (335円)	件数 (件)	2,909	4,612	2,909	
	水量 (m ³)	3,566,965	3,688,091	3,998,468	
	金額 (円)	1,290,526,843	1,331,823,922	1,406,460,035	
福祉用 (125円)	件数 (件)	701	651	657	
	水量 (m ³)	311,399	287,165	696,317	
	金額 (円)	42,038,865	38,640,234	169,336,406	
浴場用 1~1,000m ³ (105円)	件数 (件)	313	322	338	
	水量 (m ³)	112,554	114,848	113,997	
	金額 (円)	12,763,547	12,988,603	12,568,056	
浴場用 1,001~2,000m ³ (110円)	件数 (件)	41	37	35	
	水量 (m ³)	20,614	17,050	26,025	
	金額 (円)	2,448,934	2,016,954	3,005,885	
浴場用 2,001m ³ 以上 (200円)	件数 (件)	14	12	21	
	水量 (m ³)	6,520	5,208	6,960	
	金額 (円)	1,408,320	1,122,276	1,461,600	
浴場用 計	件数 (件)	313	322	338	
	水量 (m ³)	139,688	137,106	146,982	
	金額 (円)	16,620,801	16,127,833	17,035,541	
合 計	件数 (件)	4,744,357	4,719,167	4,696,468	
	水量 (m ³)	87,786,053	88,304,111	90,881,887	
	金額 (円)	15,570,195,223	15,645,255,116	15,845,481,540	

1-8 用途別・口径別調定表

口径	区分	一般用			公衆浴場用	合計
		家事用	業務用	計		
φ 20mm 以下	件数 (件)	4,455,590	190,174	4,645,764	0	4,645,764
	水量 (m ³)	69,460,727	2,772,768	72,233,495	0	72,233,495
	金額 (円)	9,868,940,355	528,993,617	10,397,933,972	0	10,397,933,972
φ 25mm	件数 (件)		54,752	54,752	60	54,812
	水量 (m ³)		2,101,562	2,101,562	5,199	2,106,761
	金額 (円)		556,293,295	556,293,295	667,316	556,960,611
φ 30mm	件数 (件)		11,542	11,542	24	11,566
	水量 (m ³)		1,039,025	1,039,025	1,362	1,040,387
	金額 (円)		320,837,692	320,837,692	234,798	321,072,490
φ 40mm	件数 (件)		17,873	17,873	24	17,897
	水量 (m ³)		3,403,631	3,403,631	15,213	3,418,844
	金額 (円)		1,097,631,749	1,097,631,749	1,854,745	1,099,486,494
φ 50mm	件数 (件)		9,412	9,412	157	9,569
	水量 (m ³)		3,474,454	3,474,454	63,045	3,537,499
	金額 (円)		1,201,858,536	1,201,858,536	8,854,768	1,210,713,304
φ 75mm	件数 (件)		3,587	3,587	36	3,623
	水量 (m ³)		3,085,623	3,085,623	26,405	3,112,028
	金額 (円)		1,118,391,766	1,118,391,766	4,008,312	1,122,400,078
φ 100mm	件数 (件)		837	837	12	849
	水量 (m ³)		1,292,959	1,292,959	28,464	1,321,423
	金額 (円)		477,898,624	477,898,624	4,152,384	482,051,008
φ 150mm	件数 (件)		226	226	0	226
	水量 (m ³)		748,320	748,320	0	748,320
	金額 (円)		277,886,572	277,886,572	0	277,886,572
φ 200mm	件数 (件)		51	51	0	51
	水量 (m ³)		267,296	267,296	0	267,296
	金額 (円)		101,690,694	101,690,694	0	101,690,694
合計	件数 (件)	4,455,590	288,454	4,744,044	313	4,744,357
	水量 (m ³)	69,460,727	18,185,638	87,646,365	139,688	87,786,053
	金額 (円)	9,868,940,355	5,681,482,545	15,550,422,900	19,772,323	15,570,195,223

2 料金徴収

2-1 月別徴収率

区分 月額	調定額		徴収額		徴収率	
	件数 (件)	金額 (円)	件数 (件)	金額 (円)	件数 (%)	金額 (%)
平成27年 4月	178,092	1,315,012,066	176,891	1,307,431,831	99.33	99.42
5月	162,896	1,273,178,465	161,702	1,265,226,186	99.27	99.38
6月	177,521	1,418,187,889	176,129	1,409,590,899	99.22	99.39
7月	162,998	1,290,120,754	161,565	1,280,523,669	99.12	99.26
8月	177,712	1,387,647,320	175,894	1,376,323,514	98.98	99.18
9月	163,159	1,239,148,522	161,198	1,226,030,208	98.80	98.94
10月	177,861	1,359,778,217	175,045	1,342,413,566	98.42	98.72
11月	163,094	1,255,485,273	159,141	1,230,935,742	97.58	98.04
12月	177,485	1,278,961,504	171,235	1,246,526,356	96.48	97.46
平成28年1月	163,048	1,210,191,791	153,106	1,153,037,897	93.90	95.28
2月	177,402	1,369,752,298	154,435	1,238,961,892	87.05	90.45
3月	164,319	1,172,731,124	1,632	4,830,928	0.99	0.41
平成27年度	2,045,587	15,570,195,223	1,827,973	14,081,832,688	89.36	90.44

(注1)金額は消費税等を含む。

(注2)2月、3月調定分の一部は、翌年度以降に徴収されるため、各月の徴収額、徴収率に含まれない。

【参考】各年度の5月末時点の徴収率

区分 月額	調定額		徴収額		徴収率	
	件数 (件)	金額 (円)	件数 (件)	金額 (円)	件数 (%)	金額 (%)
平成27年度	2,045,660	15,567,364,214	2,012,893	15,368,894,333	98.40	98.73
平成26年度	2,030,889	15,643,255,035	1,993,341	15,418,820,138	98.15	98.57
平成25年度	2,015,134	15,844,421,910	1,978,272	15,619,106,883	98.17	98.58

(注1)金額は消費税等を含む。

2-2 納入方法別件数の比較

収納方法	年度	平成27年度		平成26年度		平成25年度	
	区分	件数 (件)	割合 (%)	件数 (件)	割合 (%)	件数 (件)	割合 (%)
銀行 (口座制)		1,234,630	59.99	1,228,797	60.12	1,225,472	60.56
銀行 (納付制)		109,722	5.33	112,538	5.51	104,463	5.16
郵便局 (口座制)		274,998	13.36	273,399	13.38	272,521	13.47
郵便局 (納付制)		32,297	1.57	29,488	1.44	29,372	1.45
コンビニエンスストア での収納		406,434	19.75	399,508	19.55	391,892	19.36
合計		2,058,081	100.00	2,043,730	100.00	2,023,720	100.00

2-3 検針

区分	年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度
	所管	計 (件)	計 (件)	計 (件)
総点検数		2,282,519	2,263,365	2,251,909
検針数		2,277,049	2,259,020	2,247,129
検針 でき な か つ た も の	不在	1,600	1,653	1,299
	障害	1,155	861	1,431
	埋没	892	820	752
	計	3,647	3,334	3,482
メータ撤去数		1,823	1,011	1,298
休止中		262,228	251,319	237,146

2-4 加入金収入の推移

口径 (単価)	平成27年度		平成26年度		平成25年度	
	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)
φ 20mm以下 (70,000円)	1,569	109,830,000	1,794	125,580,000	2,423	169,610,000
φ 25mm (166,000円)	29	4,814,000	29	4,814,000	31	5,146,000
φ 30mm (383,000円)	4	1,532,000	5	1,915,000	3	1,149,000
φ 40mm (720,000円)	10	7,200,000	17	12,240,000	8	5,760,000
φ 50mm (1,250,000円)	9	11,250,000	8	10,000,000	14	17,500,000
φ 65mm (2,500,000円)	1	2,500,000	1	2,500,000	1	2,500,000
φ 75mm (3,600,000円)	2	7,200,000	1	3,600,000	2	7,200,000
φ 100mm (7,450,000円)	2	14,900,000	4	29,800,000	1	7,450,000
φ 125mm (13,320,000円)	0	0	0	0		
φ 150mm (21,360,000円)	0	0	0	0		
新設工事	1,626	159,226,000	1,859	190,449,000	2,483	216,315,000
改造工事	226	108,723,000	191	83,179,000	267	131,501,000
合計	1,852	267,949,000	2,050	273,628,000	2,750	347,816,000

※ 単価は税抜き

3 維持管理

3-1 月別薬品使用量等

	薬品使用量	電力使用量 (kWh)	取水量(受水量)	給水量 (m ³)
	次亜塩素酸 ソーダ (kg)		(大阪広域水道 企業団浄水) (m ³)	
平成27年 4月	0	270,340	7,711,740	7,708,920
5月	667	263,085	8,066,890	8,055,940
6月	2,567	274,927	7,938,260	7,937,780
7月	2,219	275,253	8,327,820	8,328,670
8月	3,324	304,098	8,275,140	8,276,660
9月	2,565	295,539	7,860,940	7,860,050
10月	2,122	271,228	8,145,311	8,144,931
11月	1,361	275,271	7,741,820	7,742,490
12月	410	261,530	8,098,710	8,103,220
平成28年 1月	0	275,814	7,916,350	7,909,810
2月	0	275,722	7,143,700	7,143,280
3月	0	259,867	8,144,469	8,145,819
平成27年度	15,235	3,302,674	95,371,150	95,357,570
平成26年度	14,873	3,403,692	95,891,600	95,904,650
平成25年度	12,992	3,876,368	97,532,790	97,532,730

3-2 道路上維持修繕工事

		平成27年度	平成26年度	平成25年度
送配水管	維持 (件)	47	62	58
	受託 (件)	1	3	2
	計 (件)	48	65	60
給水管	維持 (件)	480	504	668
	受託 (件)	38	16	33
	計 (件)	518	520	701
消火栓	維持 (件)	35	22	27
	受託 (件)	0	0	0
	計 (件)	35	22	27
小計	維持 (件)	562	588	753
	受託 (件)	39	19	35
	計 (件)	601	607	788
その他	維持 (件)	53	49	62
	受託 (件)	4	9	1
	計 (件)	57	58	63
合計	維持 (件)	615	637	815
	受託 (件)	43	28	36
	計 (件)	658	665	851

3-3 水質試験

	項目	単位	水質基準値等	最小表示値	備考	岩室配水場		晴美台配水場 (15池)		晴美台配水場 (35池)		陶器配水場	
						平均値	回数	平均値	回数	平均値	回数	平均値	回数
水	気 温	℃				17.3	12	17.3	12	17.3	12	17.3	12
	一 般 細 菌 集 落	100以下	0			0	12	0	12	0	12	0	12
	大 腸 菌 (+ . -)	検出されないこと				0/12	12	0/12	12	0/12	12	0/12	12
	カ ド ミ ウ ム	mg/l	0.003以下	0.0003		0.0003未満	1	0.0003未満	1	0.0003未満	1	0.0003未満	1
	水 銀	mg/l	0.0005以下	0.00005		0.00005未満	1	0.00005未満	1	0.00005未満	1	0.00005未満	1
	セ レ ン	mg/l	0.01以下	0.001		0.001未満	1	0.001未満	1	0.001未満	1	0.001未満	1
	鉛	mg/l	0.01以下	0.001		0.001未満	4	0.001未満	4	0.001未満	4	0.001未満	4
	ヒ 素	mg/l	0.01以下	0.001		0.001未満	1	0.001未満	1	0.001未満	1	0.001未満	1
	六 価 ク ロ ム	mg/l	0.05以下	0.001		0.001未満	1	0.001未満	1	0.001未満	1	0.001未満	1
	亜 硝 酸 態 窒 素	mg/l	0.04以下	0.004		0.004未満	4	0.004未満	4	0.004未満	4	0.004未満	4
	シアン化物及び塩化シアン	mg/l	0.01以下	0.001		0.001未満	1	0.001未満	1	0.001未満	1	0.001未満	1
	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/l	10以下	0.2		0.79	4	0.78	4	0.77	4	0.77	4
	フ ッ 素	mg/l	0.8以下	0.05		0.08	4	0.08	4	0.08	4	0.08	4
	ホ ウ 素	mg/l	1.0以下	0.01		0.01	1	0.01	1	0.01	1	0.01	1
	四 塩 化 炭 素	mg/l	0.002以下	0.0002		0.0002未満	4	0.0002未満	4	0.0002未満	4	0.0002未満	4
	1,4-ジオキサン	mg/l	0.05以下	0.005		0.005未満	4	0.005未満	4	0.005未満	4	0.005未満	4
	o,t-1,2-ジクロロエチレン	mg/l	0.04以下	0.001		0.001未満	4	0.001未満	4	0.001未満	4	0.001未満	4
	ジクロロメタン	mg/l	0.02以下	0.001		0.001未満	4	0.001未満	4	0.001未満	4	0.001未満	4
	テトラクロロエチレン	mg/l	0.01以下	0.001		0.001未満	4	0.001未満	4	0.001未満	4	0.001未満	4
	トリクロロエチレン	mg/l	0.01以下	0.001		0.001未満	4	0.001未満	4	0.001未満	4	0.001未満	4
	ベンゼン	mg/l	0.01以下	0.001		0.001未満	4	0.001未満	4	0.001未満	4	0.001未満	4
	塩 素 酸	mg/l	0.6以下	0.06		0.06未満	4	0.06未満	4	0.06未満	4	0.06未満	4
	クロロ酢酸	mg/l	0.02以下	0.001		0.001未満	4	0.001未満	4	0.001未満	4	0.001未満	4
	クロロホルム	mg/l	0.06以下	0.001		0.002	4	0.002	4	0.001	4	0.001	4
	ジクロロ酢酸	mg/l	0.03以下	0.001		0.001	4	0.001	4	0.001	4	0.001	4
	ジブロモクロロメタン	mg/l	0.1以下	0.001		0.004	4	0.004	4	0.003	4	0.003	4
	臭 素 酸	mg/l	0.01以下	0.001		0.001	4	0.001	4	0.001	4	0.001	4
	総トリハロメタン	mg/l	0.1以下	0.001		0.010	4	0.008	4	0.007	4	0.007	4
トリクロロ酢酸	mg/l	0.03以下	0.001		0.001未満	4	0.001未満	4	0.001未満	4	0.001未満	4	
ブロモジクロロメタン	mg/l	0.03以下	0.001		0.003	4	0.003	4	0.003	4	0.002	4	
ブ ロ モ ホ ル ム	mg/l	0.09以下	0.001		0.001未満	4	0.001未満	4	0.001未満	4	0.001未満	4	
ホルムアルデヒド	mg/l	0.08以下	0.005		0.005未満	1	0.005未満	1	0.005未満	1	0.005未満	1	
亜 鉛	mg/l	1.0以下	0.01		0.01未満	4	0.01未満	4	0.01未満	4	0.01未満	4	
アルミニウム	mg/l	0.2以下	0.02		0.02	4	0.02	4	0.02	4	0.02	4	
鉄	mg/l	0.3以下	0.03		0.03未満	4	0.03未満	4	0.03未満	4	0.03未満	4	
銅	mg/l	1.0以下	0.01		0.01未満	4	0.01未満	4	0.01未満	4	0.01未満	4	
ナトリウム	mg/l	200以下	2		15.1	4	15.1	4	15.2	4	15.1	4	
マンガン	mg/l	0.05以下	0.005		0.005未満	4	0.005未満	4	0.005未満	4	0.005未満	4	
塩化物イオン	mg/l	200以下	0.7		14.6	12	14.7	12	14.6	12	14.6	12	
カルシウム、マグネシウム等(硬度)	mg/l	300以下	4		39.3	4	39.2	4	39.3	4	39.3	4	
蒸 発 残 留 物	mg/l	500以下	1		84	4	90	4	91	4	89	4	
陰イオン界面活性剤	mg/l	0.2以下	0.02		各配水系統の末端で検査を実施								
ジエオスミン	mg/l	0.00001以下	0.000001		0.000001未満	1	0.000001未満	1	0.000001未満	1	0.000001未満	1	
2-メチルイソボルネオール	mg/l	0.00001以下	0.000001		0.000001未満	1	0.000001未満	1	0.000001未満	1	0.000001未満	1	
非イオン界面活性剤	mg/l	0.02以下	0.005		0.005未満	1	0.005未満	1	0.005未満	1	0.005未満	1	
フェノール類	mg/l	0.005以下	0.0005		0.0005未満	1	0.0005未満	1	0.0005未満	1	0.0005未満	1	
有機物(TOC)	mg/l	3以下	0.2		0.7	12	0.7	12	0.7	12	0.7	12	
pH	値	5.8以上8.6以下			7.6	12	7.6	12	7.6	12	7.6	12	
味		異常でないこと				12		12		12		12	
臭	気	異常でないこと				12		12		12		12	
色	度	5以下	1		1未満	12	1未満	12	1未満	12	1未満	12	
濁	度	2以下	0.5		0.5未満	12	0.5未満	12	0.5未満	12	0.5未満	12	
22 条	遊 離 残 留 塩 素	mg/l	0.1以上	0.1		0.7	12	0.7	12	0.7	12	0.7	12
	残 留 塩 素	mg/l		0.1		0.8	12	0.8	12	0.8	12	0.8	12
他 参 考	電 気 伝 導 率	μ S/cm		1		168	12	167	12	167	12	168	12
	カルシウム	mg/l	0.5		12.2	4	12.2	4	12.2	4	12.2	4	
	マグネシウム	mg/l	0.5		2.2	4	2.2	4	2.2	4	2.2	4	
水	温	℃				18.2	12	18.4	12	18.1	12	18.5	12

項目	単位	桃山台配水場 (受水池)		桃山台配水場 (配水池)		家原寺配水場		浅香山配水場		小平尾配水場		
		平均値	回数	平均値	回数	平均値	回数	平均値	回数	平均値	回数	
水	温度	°C	18.0	12	18.0	12	18.0	12	18.0	12	16.3	12
一般細菌	集落		0	12	0	12	0	12	0	12	0	12
大腸菌	(+、-)		0/12	12	0/12	12	0/12	12	0/12	12	0/12	12
カドミウム	mg/l		0.0003未満	1	0.0003未満	1	0.0003未満	1	0.0003未満	1	0.0003未満	1
水銀	mg/l		0.00005未満	1	0.00005未満	1	0.00005未満	1	0.00005未満	1	0.00005未満	1
セレン	mg/l		0.001未満	1	0.001未満	1	0.001未満	1	0.001未満	1	0.001未満	1
鉛	mg/l		0.001未満	4	0.001未満	4	0.001未満	4	0.001未満	4	0.001未満	4
ヒ素	mg/l		0.001未満	1	0.001未満	1	0.001未満	1	0.001未満	1	0.001未満	1
六価クロム	mg/l		0.001未満	1	0.001未満	1	0.001未満	1	0.001未満	1	0.001未満	1
亜硝酸態窒素	mg/l		0.004未満	4	0.004未満	4	0.004未満	4	0.004未満	4	0.004未満	4
シアン化物及び塩化シアン	mg/l		0.001未満	1	0.001未満	1	0.001未満	1	0.001未満	1	0.001未満	1
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/l		0.85	4	0.87	4	0.86	4	0.86	4	0.79	4
フッ素	mg/l		0.09	4	0.09	4	0.09	4	0.10	4	0.09	4
ホウ素	mg/l		0.02	1	0.02	1	0.02	1	0.02	1	0.02	1
四塩化炭素	mg/l		0.0002未満	4	0.0002未満	4	0.0002未満	4	0.0002未満	4	0.0002未満	4
1,4-ジオキサン	mg/l		0.005未満	4	0.005未満	4	0.005未満	4	0.005未満	4	0.005未満	4
α-1,2-ジクロロエチレン	mg/l		0.001未満	4	0.001未満	4	0.001未満	4	0.001未満	4	0.001未満	4
ジクロロメタン	mg/l		0.001未満	4	0.001未満	4	0.001未満	4	0.001未満	4	0.001未満	4
テトラクロロエチレン	mg/l		0.001未満	4	0.001未満	4	0.001未満	4	0.001未満	4	0.001未満	4
トリクロロエチレン	mg/l		0.001未満	4	0.001未満	4	0.001未満	4	0.001未満	4	0.001未満	4
ベンゼン	mg/l		0.001未満	4	0.001未満	4	0.001未満	4	0.001未満	4	0.001未満	4
塩素酸	mg/l		0.06未満	4	0.06未満	4	0.06未満	4	0.06未満	4	0.06未満	4
クロロ酢酸	mg/l		0.001未満	4	0.001未満	4	0.001未満	4	0.001未満	4	0.001未満	4
クロロホルム	mg/l		0.003	4	0.003	4	0.003	4	0.003	4	0.001	4
ジクロロ酢酸	mg/l		0.001	4	0.002	4	0.002	4	0.002	4	0.001未満	4
ジブロモクロロメタン	mg/l		0.005	4	0.006	4	0.005	4	0.006	4	0.004	4
臭素酸	mg/l		0.002	4	0.002	4	0.002	4	0.002	4	0.001	4
総トリハロメタン	mg/l		0.013	4	0.015	4	0.014	4	0.016	4	0.009	4
トリクロロ酢酸	mg/l		0.001未満	4	0.001未満	4	0.001未満	4	0.001未満	4	0.001未満	4
ブロモジクロロメタン	mg/l		0.004	4	0.005	4	0.005	4	0.005	4	0.003	4
ブロモホルム	mg/l		0.001	4	0.002	4	0.001	4	0.002	4	0.001未満	4
ホルムアルデヒド	mg/l		0.005未満	1	0.005未満	1	0.005未満	1	0.005未満	1	0.005未満	1
亜鉛	mg/l		0.01未満	4	0.01未満	4	0.01未満	4	0.01未満	4	0.01未満	4
アルミニウム	mg/l		0.02	4	0.02	4	0.02	4	0.02	4	0.02	4
鉄	mg/l		0.03未満	4	0.03未満	4	0.03未満	4	0.03未満	4	0.03未満	4
銅	mg/l		0.01未満	4	0.01未満	4	0.01未満	4	0.01未満	4	0.01未満	4
ナトリウム	mg/l		15.3	4	16.1	4	15.7	4	15.8	4	14.8	4
マンガン	mg/l		0.005未満	4	0.005未満	4	0.005未満	4	0.005未満	4	0.005未満	4
塩化物イオン	mg/l		15.1	12	15.3	12	15.3	12	15.1	12	15.1	12
カルシウム、マグネシウム等(硬度)	mg/l		40.1	4	40.7	4	40.3	4	40.4	4	39.3	4
蒸発残留物	mg/l		96	4	102	4	99	4	92	4	93	4
陰イオン界面活性剤	mg/l	各配水系統の末端で検査を実施										
ジエオスミン	mg/l		0.000001未満	1	0.000001未満	1	0.000001未満	1	0.000001未満	1	0.000001未満	1
2-メチルイソボルネオール	mg/l		0.000001未満	1	0.000001未満	1	0.000001未満	1	0.000001未満	1	0.000001未満	1
非イオン界面活性剤	mg/l		0.005未満	1	0.005未満	1	0.005未満	1	0.005未満	1	0.005未満	1
フェノール類	mg/l		0.0005未満	1	0.0005未満	1	0.0005未満	1	0.0005未満	1	0.0005未満	1
有機物(TOC)	mg/l		0.6	12	0.6	12	0.7	12	0.7	12	0.7	12
pH値			7.6	12	7.6	12	7.6	12	7.6	12	7.6	12
味				12		12		12		12		12
臭気				12		12		12		12		12
色度	度		1未満	12	1未満	12	1未満	12	1未満	12	1未満	12
濁度	度		0.5未満	12	0.5未満	12	0.5未満	12	0.5未満	12	0.5未満	12
22遊離残留塩素	mg/l		0.7	12	0.6	12	0.7	12	0.6	12	0.7	12
21残留塩素	mg/l		0.7	12	0.7	12	0.7	12	0.6	12	0.7	12
他	電気伝導率	μ S/cm	171	12	172	12	172	12	172	12	171	12
参考	カルシウム	mg/l	12.4	4	12.6	4	12.5	4	12.6	4	12.2	4
	マグネシウム	mg/l	2.2	4	2.3	4	2.2	4	2.2	4	2.2	4
	水温	°C	18.6	12	18.5	12	18.7	12	18.7	12	18.3	12

4 経営状況

4-1 比較損益計算書

科 目	平成 27 年度			平成 26 年度			平成 25 年度		
	金 額 円	構成比 %	対前年 度伸率 %	金 額 円	構成比 %	対前年 度伸率 %	金 額 円	構成比 %	対前年 度伸率 %
1. 営業収益	15,085,747,384	91.5	△1.0	15,234,649,290	91.9	△4.3	15,918,569,019	99.4	△1.0
(1) 給水収益	14,416,847,439	87.4	△0.9	14,541,692,560	87.7	△3.6	15,090,934,809	94.2	△0.3
(2) 受託工事収益	130,143,660	0.8	15.5	112,705,603	0.7	△8.8	123,598,331	0.8	△5.1
(3) その他営業収益	538,756,285	3.3	△7.2	580,251,127	3.5	△17.6	704,035,879	4.4	△12.5
2. 営業費用	14,424,581,800	96.0	△0.3	14,471,523,817	85.8	△1.1	14,636,958,473	95.4	△3.0
(1) 原水及び浄水費	7,219,866,259	48.2	△0.5	7,256,223,209	43.0	△1.6	7,376,635,392	48.1	△3.9
(2) 配水及び給水費	1,496,360,913	10.0	2.5	1,459,651,937	8.7	3.1	1,416,267,289	9.2	△8.6
(3) 受託工事費	132,126,750	0.7	5.8	124,875,382	0.7	10.2	113,305,805	0.8	0.4
(4) 業務費	944,533,444	6.3	△4.6	990,396,418	5.9	△7.9	1,074,818,602	7.0	△11.4
(5) 総係費	793,982,255	5.3	△11.9	901,343,648	5.3	△5.5	953,623,330	6.2	3.3
(6) 減価償却費	3,461,111,129	23.0	2.7	3,369,856,742	20.0	0.3	3,359,067,821	21.9	5.9
(7) 資産減耗費	376,601,050	2.5	2.0	369,176,481	2.2	7.6	343,240,234	2.2	△24.5
営業利益(△営業損失)	661,165,584	-	△13.4	763,125,473	-	△40.5	1,281,610,546	-	31.5
3. 営業外収益	1,301,648,539	7.9	△2.8	1,339,698,093	8.1	1,220.1	101,482,395	0.6	△22.0
(1) 受取利息及び配当金	20,922,900	0.1	9.4	19,131,843	0.1	△6.4	20,431,743	0.1	△10.4
(2) 他会計補助金	11,489,120	0.1	△10.5	12,843,151	0.1	△0.2	12,868,000	0.1	△6.0
(3) 長期前受金戻入	1,171,570,943	7.1	△3.5	1,214,267,885	7.3	皆増	-	-	-
(4) 消費税及び地方消費税雑収益	0	-	皆減	130	0.0	4.8	124	0.0	17.0
(5) 雑収益	97,665,576	0.6	4.5	93,455,084	0.6	37.1	68,182,528	0.4	△27.2
4. 営業外費用	593,099,542	4.0	△4.8	622,793,642	3.7	△5.2	656,762,990	4.3	△5.5
(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	588,655,590	4.0	△4.9	619,219,146	3.7	△5.4	654,405,118	4.3	△3.7
(2) 補償補填及び賠償金	640,388	0.0	513.0	104,468	0.0	△70.5	353,681	0.0	△97.7
(3) 消費税及び地方消費税雑支出	0	-	皆減	3,364,852	0.0	67.9	2,004,191	0.0	356.9
(4) 雑支出	3,803,564	0.0	3,516.4	105,176	0.0	皆増	0	0.0	-
営業外利益(△営業外損失)	708,548,997	-	229.1	716,904,451	-	229.1	△ 555,280,595	-	-
経常利益(△経常損失)	1,369,714,581	-	△7.5	1,480,029,924	-	103.8	726,329,951	-	77.5
5. 特別利益	110,523,338	0.6	5,484.9	1,978,974	0.0	△13.9	2,297,917	0.0	△84.3
(1) 固定資産売却益	99,615	0.0	△69.9	330,600	0.0	81.7	181,955	0.0	△98.7
(2) 過年度損益修正益	3,700,723	0.0	124.5	1,648,374	0.0	△22.1	2,115,962	0.0	550.5
(3) その他特別利益	106,723,000	0.6	皆増	0	0.0	-	0	0.0	-
6. 特別損失	6,028,878	0.0	△99.7	1,765,845,000	10.5	4,156.5	41,485,822	0.3	362.6
(1) 過年度損益修正損	4,494,914	0.0	26.2	3,560,679	0.0	△91.4	41,485,822	0.3	362.6
(2) 固定資産譲渡損	1,533,964	0.0	△65.9	4,495,321	0.0	皆増	0	0.0	-
(3) その他特別損失	0	-	皆減	1,757,789,000	10.5	皆増	-	-	-
特別損益	104,494,460	-	-	△ 1,763,866,026	-	-	△ 39,187,905	-	△795.7
当年度純利益(△純損失)	1,474,209,041	-	619.4	△ 283,836,102	-	△141.3	687,142,046	-	65.6
前年度繰越利益剰余金(△繰越欠損金)	4,653,626,087	-	△5.7	4,937,462,189	-	16.2	4,250,320,143	-	10.8
その他未処分利益剰余金変動額	0	-	皆減	14,539,021,954	-	皆増	-	-	-
当年度未処分利益剰余金(△未処理欠損金)	6,127,835,128	-	△68.1	19,192,648,041	-	288.7	4,937,462,189	-	16.2
総 収 益	16,497,919,261	100.0	△0.5	16,576,326,357	100.0	3.5	16,022,349,331	100.0	△1.2
総 費 用	15,023,710,220	100.0	△10.9	16,860,162,459	100.0	9.9	15,335,207,285	100.0	△2.9

4-2 比較貸借対照表

科 目	平成 27 年度			平成 26 年度			平成 25 年度		
	金 額 円	構成比 %	対前年 度伸率 %	金 額 円	構成比 %	対前年 度伸率 %	金 額 円	構成比 %	対前年 度伸率 %
1. 固定資産	103,693,494,639	87.5	2.3	101,354,115,734	87.6	1.8	99,518,448,292	87.3	0.6
(1)有形固定資産	100,668,420,615	84.9	2.4	98,273,193,555	85.0	1.8	96,537,482,631	84.7	1.0
(2)無形固定資産	195,074,024	0.2	△22.3	250,922,179	0.2	66.2	150,965,661	0.1	△28.4
(3)投資その他の資産	2,830,000,000	2.4	0.0	2,830,000,000	2.4	0.0	2,830,000,000	2.5	△8.0
2. 流動資産	14,812,925,638	12.5	3.6	14,295,288,022	12.4	△1.6	14,523,183,560	12.7	5.7
(1)現金・預金	10,968,175,889	9.2	3.3	10,620,923,204	9.2	1.3	10,482,699,364	9.2	3.3
(2)未収金	2,503,705,645	2.1	△7.0	2,692,208,705	2.3	△10.0	2,991,502,676	2.6	9.2
(3)貸倒引当金	△ 31,840,000	-	-	△ 43,381,000	-	-	-	-	-
(4)貯蔵品	115,506,195	0.1	26.5	91,299,633	0.1	20.8	75,557,509	0.1	△17.7
(5)前払金	1,257,377,909	1.1	34.6	934,237,480	0.8	△4.0	973,424,011	0.8	27.8
資産合計	118,506,420,277	100.0	2.5	115,649,403,756	100.0	1.4	114,041,631,852	100.0	1.2
3. 固定負債	28,900,959,517	24.4	3.2	27,995,848,023	24.2	1,782.7	1,487,000,000	1.3	△1.3
(1)建設改良費等の財源に充てるための企業債	26,229,410,807	22.1	4.6	25,064,783,641	21.7	皆増	-	-	-
(2)リース債務	15,278,979	0.0	△31.2	22,201,335	0.0	皆増	-	-	-
(3)退職給付引当金	1,925,615,000	1.6	△7.8	2,089,174,000	1.8	225.4	642,000,000	0.6	△3.0
(4)修繕引当金	730,654,731	0.6	△10.9	819,689,047	0.7	△3.0	845,000,000	0.7	0.0
4. 流動負債	6,634,739,169	5.6	10.8	5,990,206,970	5.2	77.6	3,373,752,793	3.0	11.0
(1)建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,506,772,834	1.3	△24.4	1,992,453,314	1.7	皆増	-	-	-
(2)リース債務	6,922,356	0.0	0.0	6,922,356	0.0	皆増	-	-	-
(3)未払金	3,011,177,937	2.5	56.8	1,920,491,306	1.7	8.5	1,769,321,617	1.6	20.6
(4)前受金	13,955,651	0.0	△18.0	17,018,684	0.0	△80.0	84,905,216	0.1	15.0
(5)預り金	187,665,475	0.2	10.7	169,514,504	0.2	72.5	98,269,105	0.1	71.0
(6)下水道使用料預り金	1,756,452,916	1.5	0.9	1,741,433,806	1.5	22.5	1,421,256,855	1.2	△1.5
(7)賞与引当金	127,211,000	0.1	5.8	120,227,000	0.1	皆増	-	-	-
(8)法定福利費引当金	24,581,000	0.0	11.0	22,146,000	0.0	皆増	-	-	-
5. 繰延収益	33,423,446,447	28.2	△0.8	33,704,164,604	29.1	皆増	-	-	-
(1)長期前受金	49,834,147,804	-	1.6	49,069,879,381	-	皆増	-	-	-
(2)長期前受金収益化累計額	△ 16,410,701,357	-	-	△ 15,365,714,777	-	-	-	-	-
負債合計	68,959,145,133	58.2	1.9	67,690,219,597	58.5	1,292.6	4,860,752,793	4.3	6.9
6. 資本金	30,395,350,411	25.6	91.7	15,856,328,457	13.7	△63.1	43,004,947,443	37.7	△1.1
(1)自己資本金	30,395,350,411	25.6	91.7	15,856,328,457	13.7	0.0	15,856,328,457	13.9	0.0
(2)借入資本金	-	-	-	-	-	皆減	27,148,618,986	23.8	△1.8
7. 剰余金	19,151,924,733	16.2	△40.3	32,102,855,702	27.8	△51.5	66,175,931,616	58.0	2.4
(1)資本剰余金	10,918,200,605	9.3	1.1	10,804,318,661	9.4	△81.7	59,132,580,427	51.8	1.5
(2)利益剰余金(△欠損金)	8,233,724,128	6.9	△61.3	21,298,537,041	18.4	202.4	7,043,351,189	6.2	10.8
資本合計	49,547,275,144	41.8	3.3	47,959,184,159	41.5	△56.1	109,180,879,059	95.7	1.0
負債・資本合計	118,506,420,277	100.0	2.5	115,649,403,756	100.0	1.4	114,041,631,852	100.0	1.2

4-3 目的別原価

区分 項目	平成 27 年度				平成 26 年度				平成 25 年度			
	原価費用 円	構成比 %	対前年 度伸率 %	1㎡当たりの原価 円	原価費用 円	構成比 %	対前年 度伸率 %	1㎡当たりの原価 円	原価費用 円	構成比 %	対前年 度伸率 %	1㎡当たりの原価 円
人件費	1,618,723,240	11.8	△ 6.0	18.44	1,721,232,444	11.5	△ 8.1	19.49	1,873,813,374	12.3	△ 6.0	20.62
受水費	7,152,836,250	52.1	△ 0.5	81.47	7,191,870,000	48.1	△ 1.7	81.44	7,314,959,250	48.2	△ 3.9	80.48
動力費	67,633,964	0.5	△ 2.1	0.77	69,061,376	0.5	△ 5.0	0.78	72,685,495	0.5	19.6	0.80
薬品費	949,850	0.0	6.1	0.01	895,400	0.0	20.9	0.01	740,480	0.0	33.2	0.01
減価償却費	3,461,111,129	25.2	2.7	39.42	3,369,856,742	22.5	0.3	38.16	3,359,067,821	22.1	5.9	36.96
長期前受金戻入益	△ 1,171,570,943	△ 8.5	-	△ 13.34								
支払利息	588,655,590	4.3	△ 4.9	6.70	619,219,146	4.1	△ 5.4	7.01	654,405,118	4.3	△ 3.7	7.20
施設維持修繕費	518,672,129	3.8	△ 1.1	5.91	524,323,898	3.5	17.0	5.94	448,244,422	3.0	△ 17.9	4.93
その他の費用	1,476,972,440	10.8	0.3	16.82	1,472,983,071	9.8	1.1	16.68	1,456,499,698	9.6	△ 9.8	16.02
合 計	13,713,983,649	100.0	△ 0.3	156.20	14,969,442,077	100.0	△ 1.4	169.51	15,180,415,658	100.0	△ 3.2	167.02

4-4 経営指標

項目	単位	算出基礎	平成27年度	平成26年度	平成25年度
営業収支比率	(%)	$[(営業収益-受託工事収益)/(営業費用-受託工事費用)] \times 100$	104.64	105.40	108.75
経常収支比率	(%)	$[(営業収益+営業外収益)/(営業費用+営業外費用)] \times 100$	109.12	109.81	104.75
総収支比率	(%)	$(総収益/総費用) \times 100$	109.81	98.32	104.48
累積欠損金比率	(%)	$[累積欠損金/(営業収益-受託工事収益)] \times 100$	-		
繰入金比率(収益的収支分)	(%)	$(損益勘定繰入金/収益的収入) \times 100$	0.16	0.14	0.20
繰入金比率(資本的収入分)	(%)	$(資本勘定繰入金/資本的収入) \times 100$	2.96	3.71	4.61
職員一人当たり給水収益	(千円/人)	$(給水収益/損益勘定所属職員数)/1,000$	72,446	82,623	81,134
給水収益に対する職員給与費の割合	(%)	$(職員給与費/給水収益) \times 100$	11.69	24.19	12.83
給水収益に対する企業債利息の割合	(%)	$(企業債利息/給水収益) \times 100$	4.08	4.26	4.34
給水収益に対する減価償却費の割合	(%)	$(減価償却費/給水収益) \times 100$	24.01	23.17	22.26
給水収益に対する企業債償還金の割合	(%)	$(企業債償還金/給水収益) \times 100$	0.14	14.47	13.32
給水収益に対する企業債残高の割合	(%)	$(企業債残高/給水収益) \times 100$	192.39	186.07	179.90
料金回収率	(%)	$(供給単価/給水原価) \times 100$	105.13	97.14	99.41
供給単価	(円/m ³)	給水収益/有収水量	164.21	164.66	166.03
給水原価	(円/m ³)	$(経常費用-(受託工事費+材料及び不用品売却原価+附帯事業費))/有収水量$	156.20	169.51	167.02
1ヶ月当たり家庭用料金(10m ³)【税抜額】	(円)	1ヶ月当たりの一般家庭用(口径20mm以下)の基本料金+10m ³ 使用時の従量料金	1,050	1,050	1,050
1ヶ月当たり家庭用料金(20m ³)【税抜額】	(円)	1ヶ月当たりの一般家庭用(口径20mm以下)の基本料金+20m ³ 使用時の従量料金	2,300	2,300	2,300
有収率	(%)	$(有収水量/給水量) \times 100$	92.07	92.08	93.19
施設利用率	(%)	$(一日平均給水量/一日給水能力) \times 100$	63.42	63.96	65.05
施設最大稼働率	(%)	$(一日最大給水量/一日給水能力) \times 100$	70.13	70.92	72.34
負荷率	(%)	$(一日平均給水量/一日最大給水量) \times 100$	90.43	90.18	89.92
流動比率	(%)	$(流動資産/流動負債) \times 100$	223.26	238.64	430.48
自己資本構成比率	(%)	$[(自己資本金+剰余金)/負債・資本合計] \times 100$	41.81	41.47	71.93
固定比率	(%)	$[固定資産/(自己資本金+剰余金)] \times 100$	209.28	211.33	121.32
企業債償還元金対減価償却費比率	(%)	$(企業債償還元金/当年度減価償却費) \times 100$	57.57	62.45	59.82
固定資産回転率	(回)	$(営業収益-受託工事収益)/[(期首固定資産+期末固定資産)/2]$	0.15	0.15	0.16
固定資産使用効率	(m ³ /万円)	$(給水量/有形固定資産) \times 10,000$	8.72	9.76	10.10

《下水道事業》

I 事業概要

1 総括

1-1 概況

下水道事業は、河川等の水質保全や浸水被害の解消など、生活環境の快適性や安全性の向上を目的とし、施設の整備と適切な維持管理に積極的に取り組んでいます。

近年では、下水道の整備が進む一方で、公共用水域のさらなる水質改善や局地的な集中豪雨による都市部での浸水対策及び地震・津波対策など、取り組むべき新たな課題が生じてきています。そのような中で、本年度も、下水道事業の経営の健全化を図るため、堺市下水道ビジョンなどにに基づき事業運営を行いました。

収入確保に向けた取組としては、下水道使用料の増収を図るため、水洗化啓発及び私道排水設備の整備促進を引き続き実施しました。一方、支出削減に向けた取組としては、要員管理の適正化による職員数の削減などを行いました。また、企業債の借換制度を活用し、平成 19 年度から 21 年度に繰上償還を実施したため、支払利息の軽減効果が発現しています。

1-2 建設改良工事の実施状況

下水道に関連する防災対策等を目的として、雨に強いまちの実現をめざした浸水対策事業、及び震災に強いまちの実現をめざした下水道施設の耐震化事業などを実施しました。また、潤いと活力のあるまちの実現をめざし、下水再生水の熱利用とせせらぎ用水利用を同時に行う「下水再生水複合利用事業」を実施するために必要な施設の整備を行いました。

汚水整備の状況については、今池処理区等で地区整備を行い、今年度に 231ha の公示を行った。当期末の下水道処理区域内人口は 827,648 人となり、行政区域内人口 844,899 人に対する普及率は 98.0%となりました。

○ 管きょ布設事業

未普及解消として今池処理区等における地区整備の実施、雨水幹線整備等の浸水対策事業の実施、避難所等へのマンホールトイレの設置、及び管きょの耐震化に向けた、調査・診断業務、下水再生水を水資源として有効利用することを目的とした再生水送水事業を実施しています。

○ ポンプ場築造事業

浜寺下水ポンプ場において電気設備の更新工事を、浸水対策事業として古川下水ポンプ場建設工事を実施しています。

○ 処理場築造事業

泉北下水処理場において施設の耐震補強工事及び改築更新工事を実施しています。

○ その他

流域下水道や広域汚泥処理事業の建設に伴う建設負担金、隣接市町の下水道建設に伴う建設負担金等を執行しました。

なお、平成27年度は10か年の事業計画である、堺市下水道ビジョンの中間年度にあたります。ビジョンに基づく事業実施を推進する中で、本市における人口減少局面の到来、東日本大震災の発生や大規模災害発生リスクの増大等、下水道事業を取巻く環境に大きな変化が生じました。そこで、下水道ビジョンを見直し、事業の軸足を「拡張」から「持続・進化」へ移し、「選択と集中」による事業のさらなる効率化かつ効果的推進に取り組むとともに、市民、民間企業などの多様な主体との「協働」による一層の成長を今後5年間の戦略として位置付けました。

2 沿革

2-1 事業の歩み

明治 22 年	市制施行 開口神社に市役所を開庁
明治 35 年	初めて下水道に関する調査を行う
明治 45 年	阪堺電気軌道(阪堺線)浜寺駅前まで全線開通
大正 9 年	泉北郡向井町・湊町を合併
大正 12 年	土地の高低測量を終える
大正 14 年	泉北郡舩松村を合併
大正 15 年	泉北郡三宝村を合併
昭和 13 年	泉北郡神石村を合併
	泉北郡百舌鳥村、五箇荘村、南河内郡金岡村を合併 水路系統、汚水の水質等の調査に着手
昭和 14 年	改良下水道の調査設計完了
昭和 15 年	下水処理の設計調査を行う
昭和 17 年	泉北郡浜寺町、鳳町、踞尾村、深井村、八田荘村、東百舌鳥村を合併
昭和 19 年	南瓦町の現在地に市庁舎が完成する
昭和 20 年	空襲により旧市街の大半が焼失
	戦災復興事業に着手
昭和 22 年	戦災地を主地域とする下水道計画を立てる
昭和 27 年	地方公営企業法が公布される
	旧下水道法による第1期事業認可を受け第一歩を踏み出す(土居川周辺553ha)
昭和 28 年	下水道事業に初めて国庫補助金が交付される
昭和 32 年	南河内郡北八下村を合併
昭和 33 年	南河内郡南八下村を合併
	南河内郡日置荘町を合併 第1期事業認可変更(南島・堅川・湊石津下水ポンプ場の認可及び陵西・湊石津排水区の追加により1,098ha)
昭和 34 年	三宝下水処理場築造の認可取得し建設を開始(処理能力26,000m ³ /日)
	泉北郡泉ヶ丘町を合併
昭和 35 年	湊石津下水ポンプ場運転開始
	第1期事業認可変更(向ヶ丘地区70.99ha)
	津久野下水処理場築造の認可取得し建設を開始(処理能力1,478m ³ /日) 津久野下水処理場で高速散水ろ床法による運転を開始
昭和 36 年	泉北郡福泉町を合併
昭和 37 年	堺市下水道条例制定
	南河内郡登美丘町を合併
	第1回供用開始告示(向ヶ丘地区70.99ha) 下水道使用料の徴収開始
昭和 38 年	第1次下水道5カ年計画発足
	三宝下水処理場で活性汚泥法による運転を開始 泉北ニュータウン建設計画が発表される
昭和 39 年	石津下水処理場築造の認可取得(処理能力32,840m ³ /日)
	堺市環境整備資金貸付基金条例制定(水洗便所貸付金制度)
	南島下水ポンプ場運転開始 狭間都市下水路事業着手
昭和 40 年	第1期事業認可変更(古川・戎橋下水ポンプ場の認可及び陵北・古川、大和川排水区の追加により1,621ha)
	金岡下水ポンプ場運転開始 堺市都市計画下水道事業受益者負担に関する省令の告示
昭和 41 年	石津下水処理場建設を開始
	泉北ニュータウンの工事が始まる 地方公営企業法の抜本改革(管理者の権限の大幅な付与)
昭和 42 年	泉北下水処理場築造の認可取得(処理能力88,530m ³ /日)
	西除下水処理場築造の認可取得
	第2次下水道5カ年計画発足
	戎橋下水ポンプ場運転開始 堺市の人口が50万人を超える 泉北ニュータウンの供用開始告示(大阪府による)
昭和 43 年	下水道使用料を改定
	堅川下水ポンプ場運転開始 第2期事業認可取得(五箇荘排水区137.9ha)
昭和 44 年	第1期事業認可変更(浜寺・金岡下水ポンプ場の認可及び浜寺・金岡排水区の追加により2,414ha)
	泉北下水処理場で活性汚泥法による運転を開始
昭和 45 年	大和川下流西部流域下水道の都市計画決定(大阪府)
	盆田都市下水路事業着手
昭和 46 年	第3次下水道5カ年計画発足
	西除下水処理場の運転休止(今池処理場に編入) 西除処理場にてし尿処理運転開始

昭和 47 年	石津下水処理場で活性汚泥法による運転を開始
昭和 48 年	下水道使用料を改定
昭和 49 年	南大阪湾岸北部流域下水道の都市計画決定(大阪府)
	三宝下水処理場の増設(処理能力110,000m ³ /日)
	第1号下水道から三宝処理地区公共下水道と石津処理地区公共下水道を分離
	雨水流出量の見直し(実験式から合理式に変更)
昭和 50 年	陵西・鳳浜寺を分流通の都市計画変更
	単独公共下水道事業認可変更(出島下水ポンプ場の認可及び三宝・石津処理区域の拡大2,711ha)
	古川下水ポンプ場運転開始
昭和 51 年	下水道使用料を改定
昭和 53 年	第4次下水道5カ年計画発足
昭和 54 年	単独公共下水道事業認可変更(三宝・石津下水処理場汚泥処理施設)
	堺市の人口80万人を超える
	堺市・松原市し尿処理協議会設立
昭和 55 年	単独公共下水道事業認可変更(津久野下水処理場を活性汚泥法に変更(処理能力6,000m ³ /日)、津久野処理区域の拡大2,721ha)
	下水道使用料を改定
昭和 56 年	大和川下流流域下水道組合設立
	第5次下水道5カ年計画発足
昭和 57 年	都市計画変更(第1号下水道を大和川下流西部流域関連公共下水道(今池処理区)と津久野処理区に分割)
	第2期事業認可を廃止
	大和川下流西部流域関連公共下水道今池処理区認可取得(760ha)
昭和 59 年	津久野下水処理場で活性汚泥法による運転を開始(処理能力6,000m ³ /日)
	台風10号及び集中豪雨による災害(床上浸水1,579戸、床下浸水6,300戸)
	単独公共下水道事業認可変更(津久野処理区域の拡大110ha)
昭和 60 年	出島下水ポンプ場遠隔制御運転開始
	単独公共下水道事業認可変更(泉北処理区域の拡大4,377ha)
	泉北ニュータウンの下水道施設を大阪府企業局より引き継ぐ
	下水道使用料を改定
昭和 61 年	大和川下流西部流域下水道今池処理場第1期施設供用開始(処理能力40,000m ³ /日)(大阪府)
	南向陽調整池工事着手(9,900m ³)
	第6次下水道5カ年計画発足
昭和 62 年	南大阪湾岸北部流域下水道組合設立
	南大阪湾岸流域下水道北部処理場第1期施設供用開始(処理能力22,500m ³ /日)(大阪府)
	大阪南下水汚泥広域処理事業(エースプラン)の都市計画決定
昭和 63 年	雨水調整池の都市計画決定(全処理区人口フレーム、汚水量原単位等の見直し)
	大阪南下水汚泥広域処理事業の事業認可取得(三宝・石津・泉北下水処理場)
	浜寺下水ポンプ場第1期施設運転開始
平成 元年	流域関連公共下水道事業認可変更(全処理区人口フレーム、汚水量原単位等の見直し)
	下水道使用料を改定
	単独公共下水道事業認可変更(和泉市との市域境界の変更、全処理区人口フレーム、汚水量原単位等の見直し、石津・泉北処理区の拡大により5,373ha)
平成 2 年	南大阪湾岸北部流域関連公共下水道(北部処理区)の都市計画決定(90ha)
	南向陽調整池供用開始(9,900m ³)
	大阪南エースセンター供用開始
平成 3 年	三宝下水処理場拡張工事着手(処理能力43,150m ³ /日)
	流域関連公共下水道事業認可変更(今池処理区域の拡大978ha、北部処理区域の新規認可30ha)
	第7次下水道整備5カ年計画発足
平成 4 年	泉北下水処理場から生汚泥をエースセンターへ圧送開始
	単独公共下水道事業認可変更(エースプランに伴う汚泥処理施設の変更)
	流域関連公共下水道事業認可変更(今池・北部処理区域の拡大1,442ha)
平成 5 年	芦ヶ池調整池供用開始(5,000m ³)
	石津下水処理場から生汚泥をエースセンターへ圧送開始
	下水道使用料を改定
平成 6 年	三宝下水処理場から生汚泥をエースセンターへ圧送開始
	阪神・淡路大震災が起きる
	震災に伴う西宮市への復旧作業支援を行う
平成 7 年	単独公共下水道事業認可変更(泉北下水処理場拡張(処理能力145,900m ³ /日)及び一部高度処理(74,400m ³ /日、嫌気-無酸素-好気法+砂ろ過)の導入、石津・泉北処理区域の拡大により6,239ha)
	阪神高速大和川線に伴う三宝下水処理場の都市計画変更
	第8次下水道整備5カ年計画発足
平成 8 年	単独公共下水道事業認可変更(市街化区域全域認可取得 石津処理区域の拡大2,250ha)
	下水道会計を特別会計から企業会計へ移行
平成 9 年	三宝下水処理場拡張工事竣工(処理能力43,150m ³ /日)
	雨水ポンプ駆動用立型ガスタービン認可取得
	流域関連公共下水道(今池処理区)の市街化区域全域認可取得
	三宝・石津・泉北各下水処理場の汚泥処理施設の変更
平成 10 年	津久野下水処理場の運転休止
	都市計画決定。市街化調整区域の排水区域拡大。
	新池(長曽根)調整池供用開始(2,200m ³)
	下水道使用料を改定
	流域関連公共下水道事業認可変更(北部処理区の市街化区域全域拡大)
平成 12 年	単独公共下水道事業認可変更(市街化調整区域の拡大 三宝1,564ha、石津2,528ha、泉北3,300ha、今池1,883ha、北部71ha 計9,346ha)

平成 13 年	泉北下水処理場高度処理施設(嫌気-無酸素-好気法)完成(処理能力18,600m ³ /日)
平成 15 年	浜寺下水ポンプ場第一期増設(10m ³ /秒) 下水道使用料を改定
平成 16 年	下水汚泥広域処理事業(エースプラン)から南大阪湾岸流域下水汚泥処理事業へ移行 水道局と建設局下水道部が統合され上下水道局となる
平成 17 年	都市計画決定(堺2区、出島漁港、石津漁港、市街化調整区域の一部を排水区域に追加、石津処理区の一部を泉北処理区に変更、石津下水処理場の計画敷地を縮小、出島調整池の廃止、加古里池調整池の追加) 都市計画決定(今池処理区2,875ha) 南河内郡美原町と合併 流域関連公共下水道事業認可変更(今池処理区2,634ha、北部処理区72ha) 流域関連公共下水道都市計画法事業認可(加古里池調整池の追加)
平成 18 年	単独公共下水道事業認可変更(堺2区、出島漁港、石津漁港、市街化調整区域の一部の区域拡大、石津処理区の一部を泉北処理区に変更、出島バイパス線、ネットワーク管の決定、三宝処理場、石津処理場の処理能力の変更) 石津コンポストの試運転開始 下水道使用料を改定 都市計画法事業認可変更(三宝処理区1,716ha、石津処理区1,756ha、泉北処理区4,170ha) 都市計画決定(今池処理区2,877ha) 浜寺下水ポンプ場第二期増設(6m ³ /秒)完成(排水能力34m ³ /秒)
平成 19 年	単独公共下水道事業認可変更(三宝下水処理場の処理方式を標準活性汚泥法からステップ流入式多段硝化脱窒法及び急速ろ過法へ変更、三宝下水処理場の処理能力を43,150(m ³ /日)から40,200(m ³ /日)へ変更) 単独公共下水道事業認可変更(三宝下水処理場の水処理施設の移転、南島下水ポンプ場の廃止、大和川ポンプ場の能力増強、松屋線の新規認可取得、三宝下水処理場(新2系)の処理方式を標準活性汚泥法からステップ流入式多段硝化脱窒法(凝集剤添加)及び急速ろ過法へ変更)
平成 20 年	都市計画決定(今池処理区3,457ha、木材団地中継ポンプ場の廃止) 流域関連公共下水道(北部処理区)事業認可変更(認可区域拡大83ha) 流域関連公共下水道(今池処理区)事業認可変更(認可区域拡大2,876ha、木材団地幹線ルートの変更) 単独公共下水道事業認可変更(三宝処理区 堺浜地区認可区域拡大1,906ha、再生水送水に伴う施設・吐口の追加、三宝下水処理場施設の見直し) 窪田池調整池供用開始(16,500m ³) 単独公共下水道事業認可変更(三宝処理区認可区域拡大1,906ha)
平成 21 年	流域関連公共下水道(北部処理区)都市計画法事業認可変更(認可区域拡大83ha) 流域関連公共下水道(今池処理区)都市計画法事業認可変更(認可区域拡大2,876ha) 三宝下水処理場高度処理改造(ステップ流入式多段硝化脱窒法及び急速ろ過法(凝集剤添加))完成(処理能力40,200m ³ /日) 泉北下水処理場高度処理施設(嫌気-無酸素-好気法)増設(処理能力37,200m ³ /日) 三宝下水処理場高度処理改造(ステップ流入式多段硝化脱窒法及び急速ろ過法(凝集剤添加))完成(処理能力20,100m ³ /日) 堺浜再生水供給事業開始
平成 22 年	単独公共下水道事業認可変更(泉北処理区認可区域拡大4,242ha、三宝処理区 雨水幹線・吐口の追加、合流改善計画見直しに伴う三宝・古川・石津雨水滞水池の追加)
平成 23 年	流域関連公共下水道(今池処理区)事業認可変更(認可区域拡大3,039ha、西除川左岸雨水B排水区の排水計画区域の変更、主要な管渠(汚水・雨水)の変更) 東日本大震災が起きる 震災に伴う仙台市への復旧作業支援を行う 三宝下水処理場 旧1系にて膜分離活性汚泥法による処理を開始(処理能力 60,000m ³ /日) →平成26年3月5日まで稼働後、膜施設の一部は泉北下水処理場へ移設 流域関連公共下水道(今池処理区)都市計画法事業認可変更(認可区域拡大3,039ha) 単独公共下水道都市計画法事業認可変更(泉北処理区認可区域拡大4,242ha、計画期間の延伸)
平成 24 年	流域関連公共下水道(北部処理区)事業認可変更(工事完成の予定年月日の変更) 流域関連公共下水道(北部処理区)都市計画法事業認可変更(工事完成の予定年月日の変更) 単独公共下水道事業認可変更(泉北処理区認可区域拡大4,252ha、石津処理区汚泥処理計画の変更、石津処理区合流改善計画に伴う下水処理場施設計画の変更、石津下水処理場の第2施設の送風量の変更) 単独公共下水道都市計画法事業認可変更(泉北処理区認可区域拡大4,252ha)
平成 25 年	南島下水ポンプ場の廃止(H25.3.31) 大和川ポンプ場供用開始 三宝下水処理場2系水処理供用開始(処理能力80,000m ³ /日) 単独公共下水道事業計画変更(泉北下水処理場の処理方式の一部、標準活性汚泥法から循環式硝化脱窒型膜分離活性汚泥法へ変更)
平成 26 年	単独公共下水道事業計画変更(泉北処理区事業計画区域拡大4,262ha、三宝下水処理場における敷地面積及び下水道防災センターの追加) 単独公共下水道都市計画法事業認可変更(泉北処理区認可区域拡大4,262ha、三宝下水処理場における敷地面積拡大) 新池(菩提)調整池供用開始(15,100m ³)
平成 27 年	流域関連公共下水道(北部処理区)事業計画変更(計画期間の延伸) 流域関連公共下水道(今池処理区)事業計画変更(今池処理区事業計画区域拡大3,051ha、計画期間の延伸) 流域関連公共下水道(北部処理区)都市計画法事業認可変更(計画期間の延伸) 流域関連公共下水道(今池処理区)都市計画法事業認可変更(今池処理区認可区域拡大3,051ha、計画期間の延伸)
平成 28 年	単独公共下水道事業計画変更(泉北処理区事業計画区域拡大4.8ha、古川下水ポンプ場及びびね橋下水ポンプ場における主要な施設の変更、石津下水処理場における汚泥処理計画の変更、計画期間の延伸) 単独公共下水道都市計画法事業認可変更(泉北処理区認可区域拡大4,267ha、計画期間の延伸) 都市計画決定(金岡下水ポンプ場の廃止、津久野下水ポンプ場の区域縮小(約19,600m ²)) 下水再生水複合利用事業開始

※昭和62年度以降の出来事について、本来暦年表示とすべきところ
年度表示のものが混在しておりましたので、改めました。(令和6年10月)

2-2 事業認可の変遷

区分	認可年月日	市域面積 (ha)	総人口 (人)	事業の概要			
				認可面積 (ha)	認可人口 (人)	事業費 (百万円)	
公共下水道	当初	昭 27. 8. 6	5,248	229,290	553	97,240	500
	1次変更	33. 2. 5	5,642	272,751	1,098	219,720	2,270
	2 "	34. 3. 13	6,178	292,944	1,098	219,720	2,305
	3 "	35. 10. 11	9,761	339,863	1,169	232,520	2,369
	4 "	40. 3. 1	12,815	439,612	1,621	301,930	7,642
	5 "	44. 2. 14	13,137	545,059	2,414	421,053	21,500
	6 "	50. 3. 5	13,290	726,088	2,711	365,800	108,800
	7 "	53. 3. 8	13,293	778,309	2,711	365,800	148,000
	8 "	54. 8. 7	13,328	793,482	2,721	365,800	152,300
	9 "	59. 2. 9	13,414	810,482	2,750	368,500	153,810
	10 "	60. 3. 22	13,414	810,104	4,377	548,500	176,414
	11 "	61. 1. 23	13,414	809,734	4,377	548,500	176,414
	12 "	63. 2. 23	13,414	807,680	4,377	548,500	165,983
	13 "	平 元. 5. 11	13,677	806,212	5,373	587,000	283,877
	14 "	元. 7. 4	13,677	806,212	5,373	587,000	283,877
	15 "	4. 6. 5	13,677	800,596	5,373	587,000	298,785
	16 "	5. 3. 17	13,677	800,596	5,373	587,000	298,785
	17 "	7. 6. 5	13,678	794,379	6,239	678,500	392,715
	18 "	8. 4. 24	13,679	793,711	6,244	687,900	413,309
	19 "	10. 6. 13	13,679	798,796	6,244	687,900	415,204
	20 "	10. 12. 24	13,679	798,796	6,244	687,900	420,670
	21 "	12. 4. 10	13,679	798,796	6,244	687,900	428,049
	22 "	12. 12. 1	13,679	798,383	7,392	728,400	469,854
	23 "	18. 3. 30	14,999	841,446	7,642	638,900	528,519
	24 "	19. 1. 17	14,999	844,061	7,642	638,900	532,819
	25 "	19. 12. 21	14,999	846,042	7,642	638,900	593,219
	26 "	20. 5. 27	14,999	847,775	7,832	638,900	599,882
	27 "	22. 4. 6	14,999	849,940	7,904	639,500	614,245
	28 "	24. 3. 15	14,999	850,737	7,914	639,500	584,138
	29 "	25. 11. 26	14,999	848,154	7,914	639,500	577,771
	30 "	26. 2. 26	14,999	848,154	7,924	639,500	585,592
31 "	27. 6. 12	14,982	844,899	7,928	639,800	616,797	
流域関連公共下水道	当初	昭 42. 3. 27	13,029	486,030	-	-	2,900
	1次変更	43. 9. 19	13,029	541,405	138	37,500	1,175
	2 "	57. 2. 5	13,414	805,452	760	86,200	26,000
	3 "	63. 2. 12	13,414	807,680	760	86,200	26,000
	4 "	平 元. 3. 6	13,677	806,212	760	71,800	34,721
	5 "	3. 3. 28	13,677	800,331	1,008	99,800	41,905
	6 "	5. 3. 31	13,677	799,479	1,442	156,200	68,207
	7 "	10. 9. 14	13,679	798,796	1,664	177,900	78,602
	8 "	12. 10. 6	13,679	798,383	1,954	199,530	93,675
	9 "	17. 3. 31	14,999	840,647	2,706	237,515	140,281
	10 "	(北部) 20. 3. 18 (今池) 20. 3. 28	14,999	846,042	2,959	238,810	145,726
	11 "	(今池) 23. 2. 18	14,999	849,940	3,122	239,450	147,151
	12 "	(北部) 24. 2. 1	14,999	850,737	3,122	239,450	147,153
13 "	27. 3. 20	14,981	846,778	3,134	219,726	151,618	

2-3 計画概要

○公共下水道事業

		事業認可計画			都市計画決定		
		計画処理面積 (ha)	計画処理人口 (人)	排水区名	計画処理面積 (ha)	計画処理人口 (人)	排水区名
単 独 公 共 下 水 道	三宝処理区 (合流式一部分流式)	1,906	165,500	臨海、大和川 古川、陵西、陵北 土居川、金岡	1,924	175,500	臨海、大和川 古川、陵西、陵北 土居川、金岡
	石津処理区 (分流式一部合流式)	1,756	163,600	湊石津、鳳 浜寺、上野芝 家原、百舌鳥	1,756	163,600	湊石津、鳳 浜寺、上野芝 家原、百舌鳥
	泉北処理区 (分流式)	4,267	310,700	和田川、石津川 陶器川、百舌鳥 深井	5,454	314,900	和田川、石津川 陶器川、百舌鳥 深井
流 域 関 連 公 共 下 水 道	今池処理区 (分流式) 大和川下流西部	3,051	215,000	(処理分区名) 今井戸東除川 堺狭山 西除川左岸 西除川右岸	3,457	236,000	(処理分区名) 今井戸東除川 堺狭山 西除川左岸 西除川右岸
	北部 (分流式) 南大阪湾岸北部	83	4,700	(処理分区名) —	99	5,100	(処理分区名) —
計		11,063	859,500		12,690	895,100	

○流域下水道事業

名 称	全体計画 処理面積 (ha)	全体計画 処理人口 (人)	関係市町村
大和川下流西部 流域下水道	6,251	381,300	大阪市、堺市、富田林市、松原市 羽曳野市、八尾市、藤井寺市、大阪狭山市
大和川下流東部 流域下水道	6,816	237,500	富田林市、柏原市、羽曳野市、藤井寺市 八尾市、堺市、河南町、太子町、千早赤阪村
大和川下流南部 流域下水道	5,139	211,200	富田林市、河内長野市、大阪狭山市
計	18,206	830,000	
南大阪湾岸北部 流域下水道	12,625	542,400	堺市、泉大津市、和泉市、高石市 岸和田市、貝塚市、忠岡町
南大阪湾岸中部 流域下水道	6,744	247,200	岸和田市、貝塚市、泉佐野市、泉南市 熊取町、田尻町
南大阪湾岸南部 流域下水道	4,292	137,600	泉佐野市、泉南市、阪南市、岬町
計	23,661	927,200	

○流域下水汚泥処理事業

名 称	計画処理汚泥量 生汚泥(99%含水率)	処分方法	要請地方公共団体
南大阪湾岸流域 下水汚泥処理事業	14,658 m ³ /日	焼却埋立 (一部溶解スラグ化)	大阪府、堺市、岸和田市

3 施設

3-1 施設一覧

○ 下水処理場

処理場名	所在地	敷地面積(m ²)		供用開始	処理能力(m ³ /日)		現況処理方式
		計画	現況		計画	現況	
①	三宝 堺区松屋大和川通4丁147-1	133,370	133,370	S38.8	120,200	120,200	ステップ流入式多段硝化脱窒法及び急速ろ過法(凝集剤添加)
②	石津 西区石津西町22	52,380	52,380	S47.2	76,400	76,400	標準活性汚泥法
③	泉北 中区八田西町1丁2-1	168,000	168,000	S44.3	50,100	71,500	標準活性汚泥法及び急速ろ過法
					20,000	-	循環式硝化脱窒型膜分離活性汚泥法(凝集剤添加)
					74,400	37,200	嫌気無酸素好気法

○ 下水ポンプ場

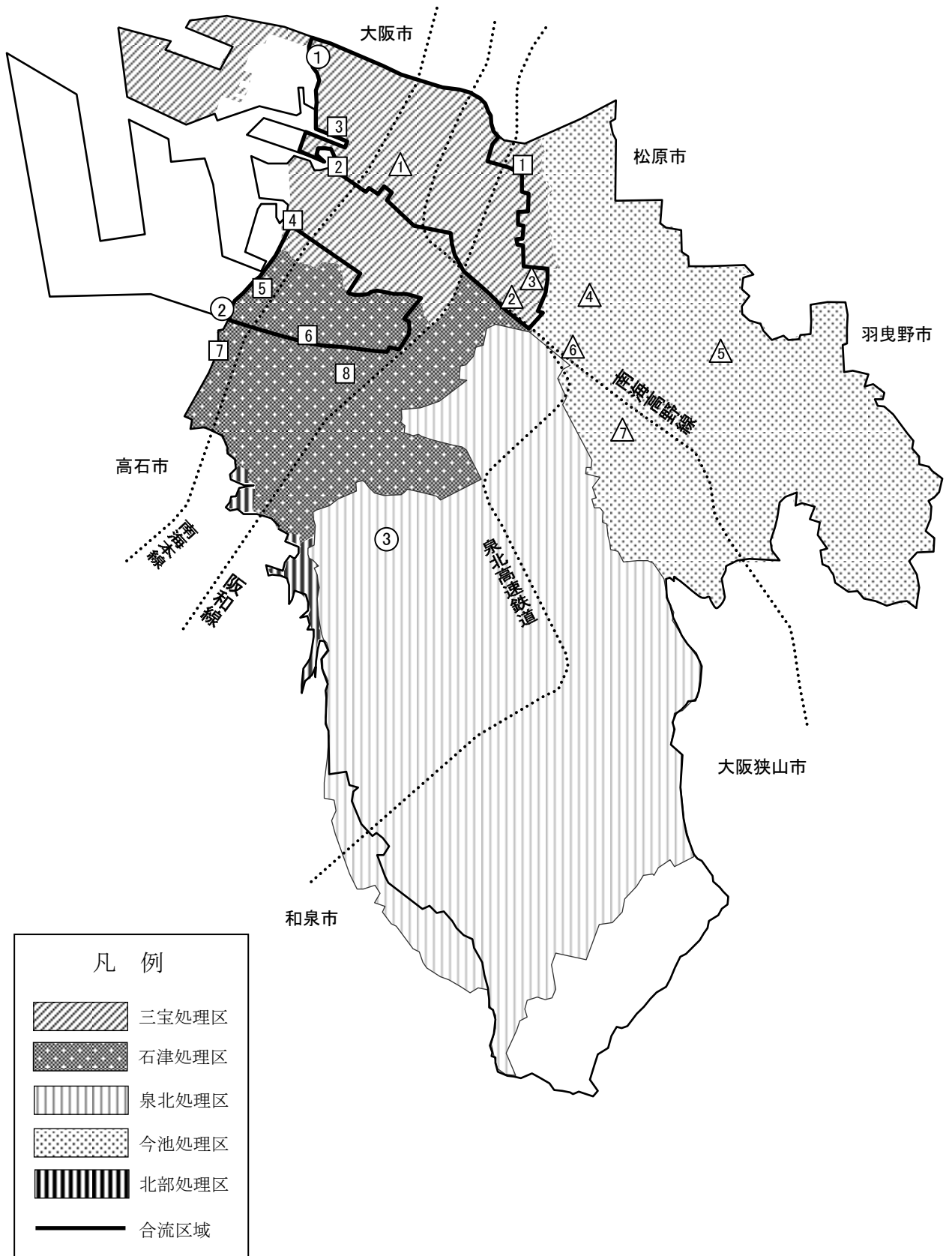
ポンプ場名	所在地	敷地面積(m ²)	供用開始	排水区分	汚水集水面積(ha)	雨水集水面積(ha)
					認可計画	認可計画
①	金岡 北区東雲東町4丁5-18	1,080	S40.5	金岡	132	-
②	豎川 堺区戎島町5丁8	1,730	S43.7	古川	25	25
③	古川 堺区神南辺町5丁140	11,380	S50.6	古川・陵西	217	217
④	出島 堺区出島浜通1-1	7,000	S59.4	陵西	390	-
⑤	湊石津 西区浜寺石津町西2丁9-13	3,000	S35.10	湊石津	-	79
⑥	戎橋 堺区石津町4丁7-25	580	S42.7	湊石津	17	4
⑦	浜寺 西区浜寺諏訪森町西3丁303-1	7,220	S63.4	鳳浜寺	-	315
⑧	津久野 西区津久野町3丁他	29,600	-	家原	-	53

※ 金岡下水ポンプ場は平成28年2月末日に休止、3月末日をもって廃止した。

○ 雨水調整池

調整池名	所在地	貯留能力(m ³)	供用開始
①	南向陽 堺区材木町東4丁他	15,000	平成 2年3月
②	芦ヶ池 堺区向陵東町3丁	5,000	平成 5年3月
③	新池(長曾根) 北区長曾根町	2,200	平成12年3月
④	窪田池 北区金岡町	16,500	平成20年5月
⑤	新池(菩提) 東区菩提町5丁	15,100	平成26年8月
⑥	信濃池 北区中百舌鳥町3丁	6,100	未施工
⑦	加古里池 東区野尻町	5,700	未施工

○ 下水道施設位置と全体計画区域図



○ 下水処理場設備一覧

名称	主要施設	構造・仕様	能力	全体	認可	現況	
三宝下水処理場	高段ポンプ場	雨水沈砂池	鉄筋コンクリート造	水面積負荷1,800m ³ /m ² ・日(汚水) 3,600m ³ /m ² ・日(雨水)	6池	6池	6池
		汚水ポンプ	立軸斜流ポンプ	φ 500×30m ³ /分	2台	2台	2台
				φ 700×55m ³ /分	2台	2台	2台
				φ 800×80m ³ /分	1台	1台	1台
		雨水ポンプ	立軸斜流ポンプ	φ 1000×125m ³ /分	2台	2台	2台
				φ 1000×150m ³ /分	1台	1台	1台
	ポンプ場 大和川	汚水沈砂池	鉄筋コンクリート造	水面積負荷 1, 800m ³ /m ² ・日	4池	4池	3池
		汚水ポンプ	立軸斜流ポンプ	φ 600×39m ³ /分	2台	2台	2台
				φ 800×78m ³ /分	3台	3台	3台
		雨水沈砂池	鉄筋コンクリート造	水面積負荷3, 600m ³ /m ² ・日	5池	2池	5池
	新第一施設系	雨水ポンプ	立軸斜流ポンプ	φ 1650×472m ³ /分	5台	5台	5台
		最初沈殿池	鉄筋コンクリート造	水面積負荷 70m ³ /m ² ・日	8池	8池	8池
		反応タンク	鉄筋コンクリート造	反応時間 6~8時間	8池	8池	8池
		送風機設備	単段ブロウ	φ 250/200×70m ³ /分	2台	2台	2台
				φ 350/300×140m ³ /分	2台	2台	1台
		最終沈殿池	鉄筋コンクリート造	水面積負荷 25m ³ /m ² ・日	8池	8池	8池
		急速ろ過池	鉄筋コンクリート造		4池	4池	4池
		塩素混和池	鉄筋コンクリート造	接触時間 15分	1式	1式	1式
	放流渠	鉄筋コンクリート造		1式	1式	1式	
	新第二施設系	最初沈殿池	鉄筋コンクリート造	水面積負荷 70m ³ /m ² ・日	8池	8池	8池
		反応タンク	鉄筋コンクリート造	反応時間 6~8時間	8池	8池	8池
		送風機設備	多段ターボブロウ	φ 400/350×177m ³ /分	4台	4台	4台
		最終沈殿池	鉄筋コンクリート造	水面積負荷 25m ³ /m ² ・日	8池	8池	8池
		急速ろ過池	鉄筋コンクリート造		4池	4池	8池
塩素混和池		鉄筋コンクリート造	接触時間 15分	1池	1池	1池	
放流渠		鉄筋コンクリート造		1式	1式	1式	
新第三施設系	最初沈殿池	鉄筋コンクリート造		4池	-	-	
	反応タンク	鉄筋コンクリート造		4池	-	-	
	送風機設備	多段ターボブロウ	φ 200/200×50m ³ /分	2台	-	-	
			φ 300/250×100m ³ /分	1台	-	-	
	最終沈殿池	鉄筋コンクリート造		4池	-	-	
	急速ろ過池	鉄筋コンクリート造		4池	-	-	
	塩素混和池	鉄筋コンクリート造		1池	-	-	
放流渠	鉄筋コンクリート造		1式	-	-		
ン送 プ水 場ボ	送水ポンプ	両吸込渦巻ポンプ	φ 350×14. 6m ³ /分	3台	3台	3台	
放 流 渠	処理水送水管		φ 150~600×11,100m	1式	1式	1式	
理親 施水 設処	親水処理施設	鉄筋コンクリート造	0. 347m ³ /分	2棟	2棟	2棟	

名称	主要施設	構造・仕様	能力	全体	認可	現況		
石津下水処理場	ポンプ第一場	汚水沈砂池	鉄筋コンクリート造	水面積負荷 1,800m ³ /m ² ・日	6池	6池	6池	
		主ポンプ	立軸斜流ポンプ	φ400×21m ³ /分	1台	1台	1台	
				φ700×90m ³ /分	2台	2台	2台	
				φ600×47m ³ /分	1台	1台	2台	
	ン第二場	雨水沈砂池	鉄筋コンクリート造	水面積負荷 3,600m ³ /m ² ・日	3池	3池	-	
		雨水ポンプ	立軸斜流ポンプ	φ2000×575m ³ /分	3台	3台	-	
	第一水処理系	最初沈殿池	鉄筋コンクリート造	水面積負荷 50m ³ /m ² ・日	3池	3池	3池	
		反応タンク	鉄筋コンクリート造	反応時間 6~8時間	3槽	3槽	3槽	
		送風機設備	多段ターボブロウ	φ300/250×115m ³ /分	4台	4台	4台	
		最終沈殿池	鉄筋コンクリート造	水面積負荷 25m ³ /m ² ・日	3池	3池	3池	
		塩素混和池	鉄筋コンクリート造	接触時間15分	1池	1池	1池	
	第二水処理系	最初沈殿池	鉄筋コンクリート造	水面積負荷 50m ³ /m ² ・日	8池	8池	8池	
		反応タンク	鉄筋コンクリート造	反応時間 6~8時間	2槽	2槽	2槽	
		送風機設備	単段ブロウ	φ350×110m ³ /分	4台	3台	3台	
		最終沈殿池	鉄筋コンクリート造	水面積負荷 25m ³ /m ² ・日	8池	8池	8池	
		塩素混和池	鉄筋コンクリート造	接触時間15分	1池	1池	1/2池	
	水処理第三系	最初沈殿池	鉄筋コンクリート造		6池	-	-	
		反応タンク	鉄筋コンクリート造		2槽	-	-	
		送風機設備	多段ターボブロウ	φ350×122m ³ /分	1台	-	-	
		最終沈殿池	鉄筋コンクリート造		8池	-	-	
	理汚施設処	発酵槽	鉄筋コンクリート造	240m ³ /槽	33槽	20槽	20槽	
	泉北下水処理場	第一水処理系	汚水沈砂池	鉄筋コンクリート造		2池	2池	2池
			主ポンプ	横立軸斜流渦巻ポンプ	φ350×18m ³ /分	2台	2台	2台
					φ500×40m ³ /分	3台	3台	3台
最初沈殿池		鉄筋コンクリート造	水面積負荷 50m ³ /m ² ・日	6池	6池	6池		
ピーカット槽		鉄筋コンクリート造	容量3150m ³ /池	4池	4池	4池		
反応タンク		鉄筋コンクリート造	反応時間 6時間以上	6槽	6槽	6槽		
送風機設備		多段ターボブロウ	φ200×50m ³ /分	2台	2台	2台		
			φ300/350×160m ³ /分	2台	2台	2台		
			φ400/450×280m ³ /分	2台	2台	2台		
最終沈殿池		鉄筋コンクリート造	水面積負荷 25m ³ /m ² ・日	12池	12池	12池		
急速ろ過池		鉄筋コンクリート造	ろ加速度 450m/日	5池	4池	-		
塩素混和池		鉄筋コンクリート造	接触時間15分	1池	1池	1池		
第二水処理系		汚水沈砂池	鉄筋コンクリート造		4池	4池	2池	
		主ポンプ	立軸斜流渦巻ポンプ	φ300×10.2m ³ /分	2台	3台	3台	
				φ400×25.0m ³ /分	2台	1台	-	
				φ500×34.0m ³ /分	2台	2台	1台	
		調整池	鉄筋コンクリート造		5池	3池	-	
		最初沈殿池	鉄筋コンクリート造	水面積負荷 50m ³ /m ² ・日	8池	8池	4池	
		反応タンク	鉄筋コンクリート造	反応時間 6時間以上	8槽	8槽	4槽	
		送風機設備	歯車増速式単段ブロウ	φ400/350×154m ³ /分	3台	3台	2台	
				φ300/250×100m ³ /分	2台	-	-	
		最終沈殿池	鉄筋コンクリート造	2階槽式 水面積負荷 25m ³ /m ² ・日	8池	8池	4池	
急速ろ過池		鉄筋コンクリート造	ろ加速度 450m/日	9池	5池	-		
塩素混和池		鉄筋コンクリート造	接触時間15分	1池	1池	1池		
第三水処理系	最初沈殿池	鉄筋コンクリート造		2池	-	-		
	反応タンク	鉄筋コンクリート造		2槽	-	-		
	送風機設備	歯車増速式単段ブロウ	φ200×30m ³ /分	2台	-	-		
			φ250×50m ³ /分	3台	-	-		
最終沈殿池	鉄筋コンクリート造	2階槽式	2池	-	-			

○ 下水ポンプ場設備一覧

名称	主要施設	構造・仕様	能力	全体・認可	現況
金岡	汚水沈砂池	鉄筋コンクリート造	水面積負荷 1,800m ³ /m ² ・日	1池	1池
	ポンプ棟	鉄筋コンクリート造		1棟	1棟
	汚水ポンプ	横軸斜流ポンプ	φ400mm×20m ³ /分	3台	3台
		立軸斜流ポンプ	φ500mm×32m ³ /分	1台	1台
豎川	汚水沈砂池	鉄筋コンクリート造	水面積負荷 1,800m ³ /m ² ・日 水面積負荷 4,500m ³ /m ² ・日	4池	4池
	ポンプ棟	鉄筋コンクリート造		1棟	1棟
	汚水ポンプ	横軸斜流ポンプ	φ400mm×20m ³ /分	1台	2台
		立軸斜流ポンプ	φ300mm×12m ³ /分	2台	2台
	雨水ポンプ	立軸斜流ポンプ	φ1200mm×210m ³ /分	1台	1台
			φ1000mm×140m ³ /分	3台	4台
φ1000mm×120m ³ /分			1台	-	
古川 (第1施設)	汚水沈砂池	鉄筋コンクリート造	水面積負荷 1,800m ³ /m ² ・日	2池	2池
	雨水沈砂池	鉄筋コンクリート造	水面積負荷 4,500m ³ /m ² ・日	2池	2池
	ポンプ棟	鉄筋コンクリート造		1棟	1棟
	汚水ポンプ	立軸斜流ポンプ	φ500mm×30m ³ /分	2台	2台
			φ800mm×69m ³ /分	2台	2台
	雨水ポンプ	立軸斜流ポンプ	φ700mm×60m ³ /分	1台	1台
φ1000mm×125m ³ /分			2台	2台	
古川 (第2施設)	汚水沈砂池	鉄筋コンクリート造	水面積負荷 1,800m ³ /m ² ・日	2池	-
	雨水沈砂池	鉄筋コンクリート造	水面積負荷 3,600m ³ /m ² ・日	3池	-
	ポンプ棟	鉄筋コンクリート造		1棟	-
	汚水ポンプ	立軸斜流ポンプ	φ350mm×12m ³ /分	2台	-
			φ450mm×24m ³ /分	2台	-
雨水ポンプ	立軸斜流ポンプ	φ1650mm×400m ³ /分	3台	-	
出島	汚水沈砂池	鉄筋コンクリート造	水面積負荷 1,800m ³ /m ² ・日	2池	2池
	ポンプ棟	鉄筋コンクリート造		1棟	1棟
	汚水ポンプ	立軸斜流ポンプ	φ350mm×14m ³ /分	3台	-
			φ200mm×4m ³ /分	-	2台
φ500mm×25m ³ /分			-	3台	
出島ネット ワーク	ポンプ棟	鉄筋コンクリート造		1棟	-
	汚水ポンプ	水中ポンプ	φ300mm×13.5m ³ /分	2台	-
浜寺	雨水沈砂池	鉄筋コンクリート造	水面積負荷 4,500m ³ /m ² ・日	6池	6池
	ポンプ棟	鉄筋コンクリート造		1棟	1棟
	雨水ポンプ	立軸斜流ポンプ	φ500mm×30m ³ /分	1台	1台
			φ1200mm×190m ³ /分	2台	2台
φ1800mm×410m ³ /分			4台	4台	
湊石津	雨水沈砂池	鉄筋コンクリート造	水面積負荷 4,500m ³ /m ² ・日	4池	4池
	ポンプ棟	鉄筋コンクリート造		1棟	1棟
	雨水ポンプ	立軸斜流ポンプ	φ700mm×70m ³ /分	3台	3台
			φ1000mm×156m ³ /分	2台	2台
			φ1000mm×115m ³ /分	2台	1台
			φ1000mm×140m ³ /分	-	1台
戎橋	汚水沈砂池	鉄筋コンクリート造	水面積負荷 1,800m ³ /m ² ・日	1池	1池
	雨水沈砂池	鉄筋コンクリート造	水面積負荷 4,500m ³ /m ² ・日	2池	2池
	ポンプ棟	鉄筋コンクリート造		1棟	1棟
	汚水ポンプ	水中ポンプ	φ200mm×3.6m ³ /分	3台	3台
	雨水ポンプ	立軸斜流ポンプ	φ500mm×34m ³ /分	1台	1台
			φ700mm×69m ³ /分	1台	1台
津久野	雨水沈砂池	鉄筋コンクリート造	水面積負荷 3,600m ³ /m ² ・日	2池	-
	ポンプ棟	鉄筋コンクリート造		1棟	-
	雨水ポンプ	立軸斜流ポンプ	φ800mm×70m ³ /分	2台	-
φ1200mm×142m ³ /分			2台	-	

3-2 下水管きよ延長

処理区		管種	平成27年度	平成26年度	平成25年度
	三 宝	全 体 (m)	468,148.97	466,777.61	464,689.06
		合流管 (m)	255,306.30	254,260.91	253,145.97
		污水管 (m)	126,323.38	126,101.63	125,445.36
		雨水管 (m)	86,519.29	86,415.07	86,097.73
	石 津	全 体 (m)	823,200.61	815,445.21	810,820.09
		合流管 (m)	84,233.89	84,178.60	84,159.00
		污水管 (m)	504,797.25	500,962.41	498,174.29
		雨水管 (m)	234,169.47	230,304.20	228,486.80
	泉 北	全 体 (m)	981,657.05	976,389.00	972,102.55
		合流管 (m)	0.00	0.00	0.00
		污水管 (m)	535,485.03	531,879.26	529,106.16
		雨水管 (m)	446,172.02	444,509.74	442,996.39
	単独公共下水道 計	全 体 (m)	2,273,006.63	2,258,611.82	2,247,611.70
		合流管 (m)	339,540.19	338,439.51	337,304.97
		污水管 (m)	1,166,605.66	1,158,943.30	1,152,725.81
		雨水管 (m)	766,860.78	761,229.01	757,580.92
	今 池	全 体 (m)	779,460.04	772,993.94	747,877.80
		合流管 (m)	0.00	0.00	0.00
		污水管 (m)	530,156.98	526,698.37	502,926.38
		雨水管 (m)	249,303.06	246,295.57	244,951.42
北 部	全 体 (m)	18,539.59	18,197.04	18,102.52	
	合流管 (m)	0.00	0.00	0.00	
	污水管 (m)	12,667.62	12,637.17	12,637.17	
	雨水管 (m)	5,871.97	5,559.87	5,465.35	
流域関連 公共下水道 計	全 体 (m)	797,999.63	791,190.98	765,980.32	
	合流管 (m)	0.00	0.00	0.00	
	污水管 (m)	542,824.60	539,335.54	515,563.55	
	雨水管 (m)	255,175.03	251,855.44	250,416.77	
合 計	全 体 (m)	3,071,006.26	3,049,802.80	3,013,592.02	
	合流管 (m)	339,540.19	338,439.51	337,304.97	
	污水管 (m)	1,709,430.26	1,698,278.84	1,668,289.36	
	雨水管 (m)	1,022,035.81	1,013,084.45	1,007,997.69	

4 工事

4-1 管きよ布設事業

工 事 名	施 工 内 容	執行額 (円)	備 考
堺市公共下水道出島バイパス線建設工事	管渠施設 (推進) 一式 管渠施設 (シールド) 一式 人孔施設 一式	2,630,000,000	未竣工
堺市公共下水道百舌鳥深井汚水線建設工事	管渠施設 (シールド) 一式 人孔施設 一式	1,148,200,000	未竣工
東雲東町外下水管布設工事 (26-1)	φ 250 ~ 1500 mm L = 606.90 m	684,865,972	
三宝下水処理場ほか再生水送水設備工事	既設盤機能増設 一式 動力制御盤 2面 監視装置機能増設 一式 給水ユニット 一式 せせらぎ用切替弁 3台 排水ポンプ 2台 返送ポンプ 1台 付帯工事 一式	223,529,760	
石池雨水線下水管布設工事 (26-1)	□2400×2400mm~□2400×2900mm L = 108.29 m	206,997,120	
マンホール型防災トイレ設置工事	φ 200 mm L = 636.20 m マンホール型防災トイレ設置工 20か所	181,714,320	5件
鉄砲町外再生水送水管布設工事	φ 75 ~ 150 mm L = 3856.34 m	89,251,200	
宮山台3丁外マンホール蓋替工事	蓋替工事 一式	42,657,840	
熊野町東5丁管更生工事 (27-1)	φ 300 mm L = 53.45 m	5,141,880	
泉北処理区外下水管布設工事	φ 200 ~ 2000 mm L = 5478.44 m	1,047,800,880	13件
地下埋設物等支障物件移設負担金		434,861,868	75件
用地補償費		3,603,640	1件
道路舗装復旧工事		319,039,156	13件
工事監理業務		81,188,848	15件
設計・調査業務		258,267,180	23件
その他工事		68,251,131	111件
合 計		7,425,370,795	

4-2 ポンプ場築造事業

工 事 名	施 行 内 容	執行額 (円)	備 考
平成26年度堺市公共下水道古川下水ポンプ場建設工事	管理施設 一式 沈砂池施設 一式 雨水ポンプ施設 一式 汚水ポンプ施設 一式	1,728,000,000	未竣工
堺市公共下水道浜寺下水ポンプ場他 (電気設備更新) 建設工事	浜寺下水ポンプ場電気設備更新 一式 湊石津下水ポンプ場電気設備更新 一式 戎橋下水ポンプ場電気設備更新 一式 出島下水ポンプ場電気設備更新 一式	364,000,000	
出島下水ポンプ場沈砂池機械設備工事	流入・流出ゲート 各2門 自動除塵機 2基 し渣移送装置 一式 脱臭装置 1基 配管工事 一式	154,832,920	
戎橋下水ポンプ場汚水ポンプ更新工事	汚水ポンプ更新工事 一式 付帯工事 一式	35,359,480	
地下埋設物等支障物件移設負担金		5,699,284	3件
設計・調査業務		1,043,971	1件
合 計		2,288,935,655	

4-3 処理場築造事業

工 事 名	施 工 内 容	執行額 (円)	備考
堺市公共下水道泉北下水処理場 (膜処理施設移設) 建設工事	反応タンク施設 一式 監視制御施設 一式 水処理運転操作施設 一式 水処理計装施設 一式	578,000,000	
泉北下水処理場1系沈砂池設備更新工事 (その2)	ゲート設備工事 一式 沈砂池設備工事 一式 除塵機設備工事 一式 電気設備工事 一式	515,840,000	未竣工
平成26年度堺市公共下水道三宝下水処理場根幹的施設建設工事	土木工事 一式 建築工事 一式 建築機械 一式 建築電気 一式 実施設計 一式	453,020,000	未竣工
石津下水処理場護岸耐震補強工事	砂圧入式静的締固め工 423本 仮栈橋工 一式 付帯工 一式	204,037,920	
平成27年度堺市公共下水道泉北下水処理場 (膜処理施設移設) 建設工事	機械設備工事 一式	140,800,000	
石津下水処理場ポンプ棟電気設備外移設更新工事	電気設備工事 一式 建築本工事 一式 建築機械設備工事 一式 建築電気設備工事 一式	137,261,560	
泉北下水処理場2系水処理棟耐震補強工事	建築改修工事 一式 建築電気設備工事 一式 建築機械設備工事 一式 電気設備移設工事 一式	90,360,000	未竣工
平成26年度堺市公共下水道三宝下水処理場根幹的施設 (盛土) 建設工事	土木工事 一式	88,250,000	
設計・調査業務		77,148,749	7件
その他工事		126,185,920	4件
合 計		2,410,904,149	

II 業務統計

1 普及状況

1-1 業務量の概要

項目	年度	平成27年度		平成26年度		平成25年度	
		業務量	対前年度 伸率(%)	業務量	対前年度 伸率(%)	業務量	対前年度 伸率(%)
1	全体計画人口 (人)	862,000	△ 3.7	895,200	0.0	895,200	0.0
2	行政区域内人口 (人)	844,899	△ 0.2	846,778	△ 0.2	848,154	△ 0.1
3	整備区域内人口 (人)	844,216	△ 0.2	846,075	△ 0.1	846,777	0.0
4	処理区域内人口 (人)	827,648	0.0	827,578	0.1	826,580	0.0
5	水洗化人口 (人)	778,167	△ 0.2	779,701	0.2	778,314	0.3
6	普及率(処理区域内) (%)	98.0	0.3 ^{注1}	97.7	0.2 ^{注1}	97.5	0.2 ^{注1}
7	水洗化率 (%)	94.0	△ 0.2 ^{注1}	94.2	0.0 ^{注1}	94.2	0.3 ^{注1}
8	下水管延長(全体) (km)	3,071	0.7	3,050	1.2	3,014	0.8
9	污水管 (km)	1,709	0.6	1,698	1.7	1,669	1.4
10	雨水管 (km)	1,022	0.9	1,013	0.5	1,008	0.1
11	合流管 (km)	340	0.6	338	0.3	337	0.3
12	1日汚水処理能力 (m ³)	305,300	0.0	305,300	0.0	305,300	0.0
13	1日最大汚水処理水量 (m ³)	345,709	2.0	339,056	36.9	247,699	△ 0.6
14	1日平均汚水処理水量 (m ³)	265,284	1.0	262,630	34.8	194,851	△ 0.8
15	総処理水量 (m ³)	105,902,939	4.1	101,746,251	4.6	97,231,472	△ 2.8
16	汚水処理水量 (m ³)	100,995,297	2.5	98,487,201	5.0	93,766,424	△ 1.8
17	雨水処理水量 (m ³)	4,907,642	50.6	3,259,050	△ 5.9	3,465,048	△ 23.8
18	有収水量 (m ³)	82,232,067	△ 0.3	82,449,210	△ 1.8	83,952,825	1.1
19	下水道事業収益 (千円)	29,553,507	2.4	28,847,847	20.2	24,000,682	△ 0.2
20	下水道事業費用 (千円)	29,216,538	5.9	27,588,738	22.0	22,610,011	△ 1.1
21	純利益 (千円)	336,969	△ 73.2	1,259,109	△ 9.5	1,390,672	15.3
22	資本的収入 (千円)	18,374,224	△ 2.5	18,844,006	6.0	17,777,454	△ 0.1
23	資本的支出 (千円)	27,685,804	△ 1.0	27,957,743	3.1	27,123,342	△ 0.6
24	資本的収支差引 (千円)	△ 9,311,580	△ 2.2	△ 9,113,737	2.5	△ 9,345,888	1.4
25	年度末累積欠損金 (千円)	5,308,864	△ 6.0	5,645,833	△ 18.2	6,904,942	△ 16.8
26	汚水処理原価 (円/m ³)	171.4	1.9	168.2	△ 1.8	171.3	△ 1.5
27	使用料単価 (円/m ³)	180.5	△ 0.6	181.6	△ 0.5	182.4	0.1
28	経費回収率 (%)	105.3	△ 2.7 ^{注1}	108.0	1.5 ^{注1}	106.5	1.7 ^{注1}
29	職員数 (人)	294	△ 2.6	302	1.7	297	△ 1.0

(注1) 率を表す指標の対前年度伸率は、前年度からの増減ポイントとしている。

(注2) 金額は、税抜きで、単位未満を単純に四捨五入している。

(注3) 職員数には、再任用職員・局外への派遣職員を含み、管理者は含まない。

(注4) 下水管延長は、管延長全体・污水管・雨水管・合流管のそれぞれの端数を四捨五入しているため、合計が合わない場合がある。

(注5) 平成24年度から、汚水処理量には、流域関連公共下水道で処理した水量を含む。

(注6) 有収水量には、和泉市からの流入分は含まない。

1-2 普及の推移

年 度	行政区域内 人口(人)	整備区域内 人口(人)	処理区域内 人口(人)	水洗化人口 (人)	整備区域 普及率(%)	処理区域 普及率(%)	水洗化率 (%)
H元	803,189	410,748	361,045	337,758	51.1	45.0	93.6
2	800,331	420,122	378,756	345,551	52.5	47.3	91.2
3	800,596	428,016	391,760	356,979	53.5	48.9	91.1
4	799,479	447,554	408,140	369,150	56.0	51.1	90.4
5	806,848	460,781	424,797	383,591	57.1	52.7	90.3
6	804,863	482,770	451,928	394,311	60.0	56.2	87.3
7	804,229	521,537	490,969	408,342	64.9	61.1	83.2
8	801,252	551,660	513,199	423,290	68.9	64.1	82.5
9	798,796	575,530	541,184	445,415	72.1	67.8	82.3
10	798,632	612,140	570,615	460,926	76.7	71.5	80.8
11	798,198	645,263	594,771	475,525	80.8	74.5	80.0
12	798,383	678,816	625,764	494,984	85.0	78.4	79.1
13	799,417	727,406	650,117	517,124	91.0	81.3	79.5
14	798,928	749,427	672,763	558,583	93.8	84.2	83.0
15	799,757	759,257	692,212	595,763	94.9	86.6	86.1
16	840,647	791,761	740,227	658,874	94.2	88.1	89.0
17	841,446	805,530	748,123	681,977	95.7	88.9	91.2
18	844,061	816,686	780,166	718,956	96.8	92.4	92.2
19	846,042	829,643	787,801	737,036	98.1	93.1	93.6
20	847,775	835,497	796,133	748,685	98.6	93.9	94.0
21	849,834	839,427	811,363	758,201	98.8	95.5	93.4
22	849,940	843,016	816,464	763,463	99.2	96.1	93.5
23	850,737	846,114	823,824	770,809	99.5	96.8	93.6
24	849,348	846,512	826,376	775,864	99.7	97.3	93.9
25	848,154	846,777	826,580	778,314	99.8	97.5	94.2
26	846,778	846,075	827,578	779,701	99.9	97.7	94.2
27	844,899	844,216	827,648	778,167	99.9	98.0	94.0

1-3 処理水量の推移

年度	総処理水量 (m ³)	対前年 伸び率 (%)	処理水量内訳		晴天時 一日平均 処理水量 (m ³ /日)	最大処理水量	
			汚水処理 (m ³)	雨水処理 (m ³)		晴天時 (m ³ /日)	雨天時 (m ³ /分)
H9	66,995,659	4.8	64,558,304	2,437,355	173,769	218,324	201
10	68,828,045	2.7	66,450,555	2,377,490	178,171	228,280	187
11	67,935,188	△ 1.3	65,705,273	2,229,915	170,904	241,205	208
12	69,482,504	2.3	67,548,357	1,934,147	183,291	233,888	220
13	70,768,945	1.9	68,267,576	2,501,369	185,477	237,055	284
14	71,769,980	1.4	69,433,694	2,336,286	187,876	234,609	221
15	75,031,950	4.5	71,874,204	3,157,746	186,370	242,700	277
16	77,069,908	2.7	73,934,904	3,135,004	197,831	286,222	250
17	73,359,480	△ 4.8	71,516,021	1,843,459	191,692	236,571	195
18	75,684,321	3.2	73,534,940	2,149,381	193,066	254,498	261
19	74,941,070	△ 1.0	72,259,628	2,681,442	192,608	251,016	222
20	77,387,779	3.3	74,036,385	3,351,394	196,980	239,444	248
21	76,199,684	△ 1.5	73,182,248	3,017,436	196,053	269,747	226
22	77,763,897	2.1	74,574,060	3,189,837	198,312	251,153	294
23	79,754,381	2.6	74,612,038	5,142,343	197,833	265,355	309
24	100,031,996	28.6	95,485,893	4,546,103	196,344	249,168	255
25	97,231,472	25.0	93,766,424	3,465,048	194,851	247,699	374
26	101,746,251	27.6	98,487,201	3,259,050	203,592	269,462	1,026
27	105,902,939	5.9	100,995,297	4,907,642	265,284	345,709	1,082

(注1) 平成24年度から、汚水処理量には、流域関連公共下水道で処理した水量を含む。

1-4 排水設備工事件数

項目 \ 年度		平成27年度		平成26年度		平成25年度	
		(件数)	(戸数)	(件数)	(戸数)	(件数)	(戸数)
申請	新設	2,601	4,851	2,644	4,969	3,342	5,180
	改造	758	925	761	1,204	989	1,330
	計	3,359	5,776	3,405	6,173	4,331	6,510
検査	新設	2,518	4,644	2,796	5,283	3,302	5,515
	改造	735	905	847	1,337	995	1,259
	計	3,253	5,549	3,643	6,620	4,297	6,774

1-5 用途別・月別調定表

月	用途区分	一 般 用			公衆浴場用	計
		隔月	毎月	計		
4月	件数(件)	366,455	1,652	368,107	19	368,126
	水量(m ³)	5,979,596	921,664	6,901,260	25,176	6,926,436
	金額(円)	992,545,188	352,686,957	1,345,232,145	598,174	1,345,830,319
5月	件数(件)	350,229	1,641	351,870	31	351,901
	水量(m ³)	5,829,785	965,807	6,795,592	47,279	6,842,871
	金額(円)	974,384,048	370,090,719	1,344,474,767	1,123,338	1,345,598,105
6月	件数(件)	366,299	1,648	367,947	19	367,966
	水量(m ³)	6,250,060	1,038,269	7,288,329	24,566	7,312,895
	金額(円)	1,042,344,715	399,565,482	1,441,910,197	583,680	1,442,493,877
7月	件数(件)	350,246	1,649	351,895	31	351,926
	水量(m ³)	5,543,258	1,103,123	6,646,381	47,171	6,693,552
	金額(円)	921,693,047	425,903,464	1,347,596,511	1,120,774	1,348,717,285
8月	件数(件)	366,810	1,625	368,435	19	368,454
	水量(m ³)	6,127,928	951,093	7,079,021	26,454	7,105,475
	金額(円)	1,020,542,025	365,510,117	1,386,052,142	628,539	1,386,680,681
9月	件数(件)	350,847	1,622	352,469	30	352,499
	水量(m ³)	5,526,078	957,080	6,483,158	50,239	6,533,397
	金額(円)	919,696,579	366,126,343	1,285,822,922	1,193,668	1,287,016,590
上半期計	件数(件)	2,150,886	9,837	2,160,723	149	2,160,872
	水量(m ³)	35,256,705	5,937,036	41,193,741	220,885	41,414,626
	金額(円)	5,871,205,602	2,279,883,082	8,151,088,684	5,248,173	8,156,336,857
10月	件数(件)	367,346	1,609	368,955	21	368,976
	水量(m ³)	6,177,235	912,026	7,089,261	27,963	7,117,224
	金額(円)	1,030,715,003	348,492,005	1,379,207,008	664,393	1,379,871,401
11月	件数(件)	351,336	1,617	352,953	31	352,984
	水量(m ³)	5,848,182	873,180	6,721,362	48,113	6,769,475
	金額(円)	979,096,885	332,018,980	1,311,115,865	1,143,155	1,312,259,020
12月	件数(件)	366,642	1,615	368,257	19	368,276
	水量(m ³)	5,888,359	841,666	6,730,025	27,630	6,757,655
	金額(円)	975,285,560	319,248,646	1,294,534,206	656,482	1,295,190,688
1月	件数(件)	351,124	1,617	352,741	31	352,772
	水量(m ³)	5,712,808	828,503	6,541,311	49,729	6,591,040
	金額(円)	952,387,308	314,283,392	1,266,670,700	1,181,550	1,267,852,250
2月	件数(件)	367,387	1,630	369,017	19	369,036
	水量(m ³)	6,313,702	861,855	7,175,557	27,227	7,202,784
	金額(円)	1,054,418,952	327,079,912	1,381,498,864	646,906	1,382,145,770
3月	件数(件)	352,964	1,636	354,600	31	354,631
	水量(m ³)	5,492,383	840,369	6,332,752	46,511	6,379,263
	金額(円)	915,289,519	319,208,726	1,234,498,245	1,105,089	1,235,603,334
下半期計	件数(件)	2,156,799	9,724	2,166,523	152	2,166,675
	水量(m ³)	35,432,669	5,157,599	40,590,268	227,173	40,817,441
	金額(円)	5,907,193,227	1,960,331,661	7,867,524,888	5,397,575	7,872,922,463
合計	件数(件)	4,307,685	19,561	4,327,246	301	4,327,547
	水量(m ³)	70,689,374	11,094,635	81,784,009	448,058	82,232,067
	金額(円)	11,778,398,829	4,240,214,743	16,018,613,572	10,645,748	16,029,259,320

1-6 使用区分別調定表（使用規模別）

使用区分	区分	平成27年度	平成26年度	平成25年度
基本使用料	件数 (件)	100,921	98,034	113,159
	金額 (円)	77,661,815	75,198,811	83,532,869
1～10m ³	件数 (件)	1,329,450	1,294,269	1,261,536
	水量 (m ³)	7,802,666	7,617,292	7,770,751
	金額 (円)	1,432,697,219	1,390,686,699	1,345,624,620
11～20m ³	件数 (件)	1,702,996	1,691,321	1,647,315
	水量 (m ³)	26,102,236	25,958,090	25,817,442
	金額 (円)	3,602,973,205	3,566,821,662	3,476,205,662
21～30m ³	件数 (件)	828,653	824,108	820,683
	水量 (m ³)	20,122,441	20,010,929	20,192,237
	金額 (円)	3,107,934,934	3,077,493,805	3,044,300,367
31～50m ³	件数 (件)	304,023	310,310	324,512
	水量 (m ³)	10,990,855	11,232,158	11,922,152
	金額 (円)	1,941,649,733	1,977,308,480	2,054,241,813
51～100m ³	件数 (件)	36,347	37,641	40,254
	水量 (m ³)	2,209,770	2,274,971	2,514,182
	金額 (円)	467,084,414	478,283,308	514,745,033
101～200m ³	件数 (件)	10,614	10,489	9,971
	水量 (m ³)	1,463,492	1,431,067	1,426,433
	金額 (円)	404,950,334	393,827,211	384,696,172
201～500m ³	件数 (件)	8,115	8,115	8,051
	水量 (m ³)	2,424,646	2,455,865	2,487,118
	金額 (円)	781,110,742	789,430,717	780,186,219
501～1,000m ³	件数 (件)	3,342	3,365	3,333
	水量 (m ³)	2,354,068	2,373,433	2,351,997
	金額 (円)	829,913,990	834,952,927	805,702,274
1,001～5,000m ³	件数 (件)	2,376	2,389	2,423
	水量 (m ³)	4,413,992	4,462,889	4,552,981
	金額 (円)	1,732,539,303	1,748,389,189	1,739,242,377
5,001m ³ ～	件数 (件)	409	407	401
	水量 (m ³)	3,899,843	4,197,782	4,497,652
	金額 (円)	1,640,097,883	1,763,104,244	1,842,974,723
一般汚水 小計	件数 (件)	4,327,246	4,280,448	4,231,638
	水量 (m ³)	81,784,009	82,014,476	83,532,945
	金額 (円)	16,018,613,572	16,095,497,053	16,071,452,129
浴場用	件数 (件)	301	310	312
	水量 (m ³)	448,058	434,734	419,880
	金額 (円)	10,645,748	10,296,978	9,699,116
合計	件数 (件)	4,327,547	4,280,758	4,231,950
	水量 (m ³)	82,232,067	82,449,210	83,952,825
	金額 (円)	16,029,259,320	16,105,794,031	16,081,151,245

1-7 月別徴収率

区分 月別	調定額		徴収額		徴収率	
	件数 (件)	金額 (円)	件数 (件)	金額 (円)	件数 (%)	金額 (%)
平成27年 4月	158,288	1,345,830,319	157,055	1,337,655,269	99.22	99.39
5月	151,771	1,345,598,105	150,471	1,336,616,598	99.14	99.33
6月	157,784	1,442,493,877	156,241	1,432,391,994	99.02	99.30
7月	151,901	1,348,717,285	150,289	1,337,333,340	98.94	99.16
8月	158,071	1,386,680,681	155,943	1,372,491,420	98.65	98.98
9月	152,102	1,287,016,590	149,657	1,270,888,826	98.39	98.75
10月	158,393	1,379,871,401	154,128	1,353,444,932	97.31	98.08
11月	152,149	1,312,259,020	146,651	1,277,238,390	96.39	97.33
12月	158,145	1,295,190,688	147,988	1,239,832,543	93.58	95.73
平成28年1月	152,150	1,267,852,250	87,266	676,816,199	57.36	53.38
2月	158,252	1,382,145,770	665	37,494,199	0.42	2.71
3月	153,443	1,235,603,334	0	0	0.00	0.00
平成27年度	1,862,449	16,029,259,320	1,456,354	12,672,203,710	78.20	79.06
平成26年度	1,838,199	16,105,794,031	1,427,061	12,730,046,177	77.63	79.04
平成25年度	1,811,368	16,081,151,245	1,434,217	12,977,199,498	79.18	80.70

(注1)金額は消費税等を含む。

(注2)2月、3月調定分の一部は、翌年度以降に徴収されるため、各月の徴収額、徴収率に含まれない。

(注3)水道料金と併徴収している下水道使用料は、水道事業会計に収入された翌月に下水道事業会計に収入される。

【参考】各年度の6月末時点の徴収率

区分 月額	調定額		徴収額		徴収率	
	件数 (件)	金額 (円)	件数 (件)	金額 (円)	件数 (%)	金額 (%)
平成27年度	1,862,579	16,026,217,811	1,832,085	15,826,331,574	98.36	98.75
平成26年度	1,838,260	16,102,926,299	1,803,620	15,887,096,512	98.12	98.66
平成25年度	1,811,509	16,078,760,641	1,777,537	15,861,622,233	98.12	98.65

(注1)金額は消費税等を含む。

2 普及促進

2-1 里道・水路敷の下水道整備

里道、水路敷は隣接民有地と一体となった道路を形成しているのが一般的ですが、隣接土地所有者の承諾を得た上で、整備を行うことを基本としています。

項目	平成27年度	平成26年度	平成25年度
路線数 (本)	8	7	43
管延長 (m)	293	552	3,256

2-2 私道の下水道整備

本市には私道が多く点在しており、私道への下水道整備を行うため、次の制度を設けて普及促進に努めています。

○ 私道公共下水道布設制度

- 以下の条件を満たしている場合、沿道住民の申請により、本市が私道内に公共下水道を設置する制度です。

- 私道の一端が、公共下水道が布設されている道路に接していること。
- 道路の形態を有し、現に一般の通行の用に供されていること。
- 道路幅員等が、下水管の工事及び維持管理を行うのに十分であること。
- 私道に汚水を排除する予定の未水洗家屋が2戸以上(所有者を同じくする家屋については1戸として数える。)あること。
- 私道敷地の土地所有者全員の土地使用承諾書、その他必要書類が提出できること。
- 利用者の中から代表者を選任できること。
- 私道排水設備工事補助金の適用を受けた私道でないこと。
- 工事完了後は、速やかに宅地内の水洗化改造工事を行うこと。

項目	平成27年度	平成26年度	平成25年度
申請件数 (件)	8	2	21
対象戸数 (戸)	80	8	245
道路延長 (m)	578	29	1,812

○ 私道排水設備工事補助金制度

➤ 以下の条件を満たしている私道については、共同で排水設備を設置するための補助金を利用できます。

- 工事により家屋に障害が生じるおそれがないなど、排水設備工事が困難なく施行出来ること。
- 所有者の異なる交付要件家屋が2戸以上あること。
- 補助対象家屋の3分の2以上が直ちに宅地内の水洗化改造工事を行うこと。
- 私道敷地の土地所有者全員の土地使用承諾書を提出できること。
- 補助金の交付を受けられる方から代表者を選任できること。

項目	平成27年度	平成26年度	平成25年度
申請件数 (件)	9	12	17
対象戸数 (戸)	82	75	91
道路延長 (m)	498	632	789
布設延長 (m)	751	688	1,024
総工事費 (千円)	72,542	54,738	100,001
補助額 (千円)	67,192	50,235	91,611

2-3 環境整備資金貸付金制度

既設のくみ取り便所（浄化槽も含む。）を、水洗便所に改造する市民の費用負担を軽くし、下水道の普及促進を図る目的から貸付金制度を設けています。

貸付条件は、便槽1個（浄化槽1基）に対し、400,000円以内（無利子）とし、貸付を受けた月の翌月から36か月以内の元金均等月賦償還としています。その他に、市民税や下水道事業受益者負担金の滞納がないこと、確実な連帯保証人を有すること等となっています。

項目	平成27年度	平成26年度	平成25年度
貸付件数 (件)	14	29	56
貸付金額 (円)	4,916,000	14,768,000	28,266,000

2-4 生活扶助世帯への助成制度

公共下水道が整備された処理区域内において、生活保護法に基づく生活扶助を受けている世帯で、かつ持ち家の場合は、水洗化に際し、市の助成制度を設けています。

項目	平成27年度	平成26年度	平成25年度
助成件数 (件)	1	0	0
助成金額 (円)	324,000	0	0

3 維持管理

3-1 処理場

○ 流入水量等

名称	項目	単位	平成27年度	平成26年度	平成25年度
三宝 下水 処理場	晴天時日平均流入汚水量	m ³ /日	74,118	73,826	73,396
	高級処理水量	m ³	28,984,269	28,167,296	28,190,996
	簡易放流量	m ³	4,082,550	2,597,458	2,197,831
	降雨量	mm	1,362	1,093	1,213
	発生汚泥量	m ³	328,336(1%換算)	360,702(1%換算)	344,716(1%換算)
	沈砂量(注1)	t	174.4	381.4	144.8
	しき量(注2)	t	12.3	7.6	6.9
	電力使用量	千kwh	13,454.8	13,806.8	16,610.1
	灯油使用量	リットル	244,514	126,317	79,761
	上水使用量	m ³	2,128.0	2,198.0	2,840.0
次亜塩素酸ソーダ使用量	m ³	287	317	339(内、洗浄用 113)	
石津 下水 処理場	晴天時日平均流入汚水量	m ³ /日	64,378	65,060	58,459
	高級処理水量	m ³	24,934,060	24,587,510	21,839,130
	簡易放流量	m ³	491,510	376,983	979,068
	降雨量	mm	1,238	1,052	1,088
	発生汚泥量	m ³	320,325(1%換算)	558,706(1%換算)	257,133(含水率98.0%)
	沈砂量	t	122.2	125.0	139.5
	しき量	t	98.8	121.7	101.8
	電力使用量	千kwh	6,999	6,631	9,178.0
	灯油使用量	リットル	8,874	8,000	8,000
	上水使用量	m ³	2,174	2,681	3,071
次亜塩素酸ソーダ使用量	m ³	158	164	229	
泉北 下水 処理場	晴天時日平均流入汚水量	m ³ /日	67,443	64,706	62,995
	高級処理水量	m ³	24,090,587	23,193,182	22,599,621
	簡易放流量	m ³	-	-	-
	降雨量	mm	1,197	1,158	1,119
	発生汚泥量	m ³	489,448(1%換算)	432,912(1%換算)	417,736(1%換算)
	沈砂量	t	152.5	110.3	51.2
	しき量	t	22.3	25.6	21.0
	電力使用量	千kwh	11,992.0	10,297.0	11,431.1
	灯油使用量	リットル	5,320	6,000	6,061
	上水使用量	m ³	2,296.7	1,771.0	1,843.0
次亜塩素酸ソーダ使用量	m ³	181.8	259.0	223.9	

(注1)三宝下水処理場における沈砂量は、平成26年度より処分量(洗浄後の沈砂量)となっており、ポンプ場等からの搬入分も含まれています。

(注2)三宝下水処理場におけるしき量は、平成25年度より処分量(洗浄後のしき量)となっており、ポンプ場等からの搬入分も含まれています。

○ 水質管理

名称	採水	項目	単位	平成27年度	平成26年度	平成25年度
三宝下水処理場	流入水	水温	℃	23	23	23
		透視度	度	5.1	4.0	3.4
		pH		7.6	7.6	7.6
		SS	mg/リットル	110	120	130
		BOD	mg/リットル	140	140	150
		COD	mg/リットル	88	100	100
		総窒素	mg/リットル	30	33	34
		アンモニア性窒素	mg/リットル	17	19	20
		亜硝酸性窒素	mg/リットル	0.1	0.1	0.1
		硝酸性窒素	mg/リットル	0.4	0.4	0.2
		有機性窒素	mg/リットル	13	14	12
		総リン	mg/リットル	3.5	3.7	3.7
		大腸菌群数	個/cm ³	200,000	270,000	330,000
	放流水	水温	℃	23	23	23
		透視度	度	99	99	98
		pH		7.2	7.3	7.2
		SS	mg/リットル	1	1	1
		BOD	mg/リットル	1.7	2.2	1.2
		COD	mg/リットル	7.8	8.8	8.3
		総窒素	mg/リットル	3.6	4.3	4.6
		アンモニア性窒素	mg/リットル	0.3	0.7	1.2
		亜硝酸性窒素	mg/リットル	0.1未満	0.1	0.1未満
硝酸性窒素		mg/リットル	2.8	2.7	2.5	
有機性窒素		mg/リットル	0.5	0.9	0.9	
総リン	mg/リットル	0.15	0.17	0.60		
大腸菌群数	個/cm ³	120	110	58		
石津下水処理場	流入水	水温	℃	23	23	22
		透視度	度	4.4	3.5	3.3
		pH		7.4	8.2	7.9
		SS	mg/リットル	160	190	190
		BOD	mg/リットル	180	250	250
		COD	mg/リットル	110	140	150
		総窒素	mg/リットル	35	46	47
		アンモニア性窒素	mg/リットル	16	26	32
		亜硝酸性窒素	mg/リットル	0.1未満	0.1未満	ND
		硝酸性窒素	mg/リットル	0.3	0.2	ND
		有機性窒素	mg/リットル	19.0	2.8	32
		総リン	mg/リットル	3.9	5.0	5.1
		大腸菌群数	個/cm ³	240,000	180,000	240,000
	放流水	水温	℃	24	24	24
		透視度	度	90	50	46
		pH		7.2	7.3	7.3
		SS	mg/リットル	1	3	3
		BOD	mg/リットル	4.2	6.2	5.9
		COD	mg/リットル	11	13	13
		総窒素	mg/リットル	19	20	19
		アンモニア性窒素	mg/リットル	13	15	17
		亜硝酸性窒素	mg/リットル	0.8	1.3	0.5
硝酸性窒素		mg/リットル	0.4	1.3	1.3	
有機性窒素		mg/リットル	4.2	2.4	0.2	
総リン	mg/リットル	0.29	0.34	0.33		
大腸菌群数	個/cm ³	170	120	142		

名称	採水	項目	単位	平成27年度	平成26年度	平成25年度
泉北下水処理場	流入水	水温	℃	21	21	21
		透視度	度	2.9	3.3	3.5
		pH		7.3	8.0	7.6
		SS	mg/リットル	200	200	210
		BOD	mg/リットル	210	270	240
		COD	mg/リットル	120	170	140
		総窒素	mg/リットル	40	39	41
		アンモニア性窒素	mg/リットル	19	24	23
		亜硝酸性窒素	mg/リットル	0.20	0.1未満	0.3
		硝酸性窒素	mg/リットル	0.8	0.1	0.9
		有機性窒素	mg/リットル	20	15	17
		総リン	mg/リットル	4.4	4.0	4.1
		大腸菌群数	個/cm ³	310,000	250,000	290,000
		放流水	水温	℃	22	22
	透視度		度	50	50	50
	pH			6.8	7.3	7.2
	SS		mg/リットル	1	2	2
	BOD		mg/リットル	2.2	3.3	2.7
	COD		mg/リットル	9	10	10
	総窒素		mg/リットル	10	12	14
	アンモニア性窒素		mg/リットル	1.3	6.0	10
	亜硝酸性窒素		mg/リットル	0.3	0.6	0.5
	硝酸性窒素		mg/リットル	6.4	5.1	2.9
	有機性窒素		mg/リットル	2.0	0.4	0.6
	総リン		mg/リットル	0.24	0.30	0.37
	大腸菌群数	個/cm ³	29	21	15	

3-2 ポンプ場

名称	項目	単位	平成27年度	平成26年度	平成25年度
南島(注1)	降雨量	mm	-	-	-
	汚水揚水量	m ³	-	-	-
	雨水揚水量	m ³	-	-	-
	沈砂量	m ³	-	-	-
	しさを	m ³	-	-	-
	電力使用量	千kwh	-	-	-
	重油使用量	リットル	-	-	-
	上水使用量	m ³	-	-	-
金岡(注2)	降雨量	mm	1,362	1,093	1,213
	汚水揚水量	m ³	5,825,699	6,167,802	6,277,576
	雨水揚水量	m ³	14.2	14.2	15.3
	沈砂量	m ³	14.1	15.3	15.3
	しさを	m ³	189	199	203
	電力使用量	千kwh	123	135	139
	重油使用量	リットル	1,920	1,894	1,903
	上水使用量	m ³			
堅川	降雨量	mm	1,361	1,153	1,203
	汚水揚水量	m ³	8,051,290	7,683,770	7,729,210
	雨水揚水量	m ³	640,575	567,225	621,575
	沈砂量	m ³	17.5	16.4	20.4
	しさを	m ³	69.6	35.5	56.2
	電力使用量	千kwh	267	267	272
	重油使用量	リットル	3,570	3,238	3,439
	上水使用量	m ³	2,281	1,569	2,497
古川	降雨量	mm	1,361	1,153	1,203
	汚水揚水量	m ³	9,443,190	9,133,270	9,210,110
	雨水揚水量	m ³	973,545	793,775	901,725
	沈砂量	m ³	18.6	19.0	19.1
	しさを	m ³	15.2	20.4	26.6
	電力使用量	千kwh	504	657	663
	重油使用量	リットル	3,250	2,860	2,790
	上水使用量	m ³	2,071	1,909	1,962
出島(注3)	降雨量	mm	1,340	1,100	1,182
	汚水揚水量	m ³	-	3,365,000	3,404,390
	沈砂量	m ³	3.4	12.3	2.7
	しさを	m ³	1.8	2.7	2.6
	電力使用量	千kwh	401	353	302
	重油使用量	リットル	-	126	117
	上水使用量	m ³	111	466	347
浜寺	降雨量	mm	1,228	1,026	1,022
	雨水揚水量	m ³	2,041,000	1,722,400	1,638,900
	沈砂量	m ³	18.8	21.7	23.5
	しさを	m ³	9.2	10.9	10.7
	電力使用量	千kwh	437	429	539
	重油使用量	リットル	10,930	10,504	16,463
	井水使用量	m ³	41,492	45,417	66,081
湊石津	降雨量	mm	1,311	1,117	1,150
	雨水揚水量	m ³	1,514,370	1,349,790	1,400,000
	沈砂量	m ³	22.4	30.9	28.7
	しさを	m ³	4.8	7.3	5.0
	電力使用量	千kwh	123	118	114
	重油使用量	リットル	3,331	3,787	4,506
	上水使用量	m ³	1,660	2,439	2,339
戎橋	降雨量	mm	997	1,089	1,096
	汚水揚水量	m ³	271,815	256,941	309,000
	雨水揚水量	m ³	31,320	18,151	17,490
	沈砂量	m ³	0.0	0.0	3.0
	しさを	m ³	0.1	0.2	0.2
	電力使用量	千kwh	50	63	65
	重油使用量	リットル	66	25	177
	上水使用量	m ³	35	15	28

(注1)南島下水ポンプ場は平成25年3月末日をもって廃止した。

(注2)金岡下水ポンプ場は平成28年2月末日に休止、3月末日をもって廃止した。

(注3)出島下水ポンプ場の平成27年度データについては、ポンプ場更新工事に伴い汚水揚水量、重油使用量のデータが欠損したため数値の記載がありません。沈砂量、しさをについては5月データが欠損したため5月分が含まれていません。

3-3 管路施設

管路施設は、ひび割れ、継手部分のずれ、たるみ、蛇行等が生じると、管路の閉塞、不明水の流入等があり、最悪の場合は管路の破損による路面陥没等の事故が発生します。それを予防するためには、管路施設の計画的な調査、更新、補修、清掃等の実施が重要です。

○ 予防保全

今後耐用年数を超過する管路施設が急増することが予想されるなか、持続的かつ安定的なサービスを提供するため、施設の特性、重要度に応じた管理手法を導入し、施設の長寿命化を図るとともに、適切な時期に効率的な改築・更新を実施しています。

項 目				平成27年度	平成26年度	平成25年度
下水管更生	本 管	污水管	m	44	334	0
		雨水管	m	0	0	0
	マンホール		ヶ所	0	2	0
	污水柵及び取付管		ヶ所	0	0	0
	雨水柵及び取付管		ヶ所	0	0	0
	水路、側溝		m	0	0	0
下水管更新	本 管	污水管	m	0	31	0
		雨水管	m	0	0	0
	マンホール		ヶ所	685	613	235
	污水柵及び取付管		ヶ所	0	0	0
	雨水柵及び取付管		ヶ所	0	0	0
	水路、側溝		m	0	0	0
下水管調査	本 管	污水管	m	26,765	71,004	78,042
		雨水管	m	0	37,100	0
	マンホール		ヶ所	9,739	79,119	46,519
	污水柵及び取付管		ヶ所	0	0	9,526
	雨水柵及び取付管		ヶ所	0	0	10,051
	水路、側溝		m	62,749	62,500	0

○ 事後保全

管路施設の管理区域は、下水道公示区域内の在来水路を含め、ほぼ市域全般に広がっています。広い地域で十分なサービスを提供するため、市域を3分割し、管路施設の補修等に対応しています。

項 目				平成27年度	平成26年度	平成25年度
下水管補修	本 管	污水管	m	5	27	44
		雨水管	m	30	34	69
	マンホール		ヶ所	373	348	530
	污水柵及び取付管		ヶ所	37	51	57
	雨水柵及び取付管		ヶ所	359	321	300
	水路、側溝		m	1,227	326	896
下水管調査	本 管	污水管	m	4,841	4,308	5,278
		雨水管	m	672	768	1,604
	マンホール		ヶ所	148	1,270	1,373
	污水柵及び取付管		ヶ所	186	229	821
	雨水柵及び取付管		ヶ所	15,368	12,681	14,759
下水管浚渫	本 管	污水管	m	3,059	4,217	4,408
		雨水管	m	2,378	853	1,345
	污水柵及び取付管		ヶ所	129	71	126
	雨水柵及び取付管		ヶ所	15,245	12,571	13,669
	水路、側溝		m	41,091	41,984	45,200

3-4 水質規制

下水道法における工場・事業場排水の水質規制は、下水道の施設や機能を守るとともに、水環境保全のための施設である終末処理場の放流水の水質を技術上の基準に適合させるために行います。この目的を担保するために、下水道に排除する特定施設の設置者に届出の義務を課すとともに、指導対象事業場については立入検査、水質検査を通して、除害施設の運転管理状況や排水の水質等の状況を監視し、下水道排除基準に適合するよう指導を行っています。

○ 各種届出状況

項目	平成27年度	平成26年度	平成25年度
特定施設使用届	1	4	6
特定施設設置届	6	11	4
特定施設の構造等変更届	28	24	19
特定施設使用廃止届	15	9	22
氏名変更等届	52	27	30
承継届	2	4	9
公共下水道使用開始届	16	15	11
除害施設設置届	-	-	-
除害施設設置等届	20	18	0
除害施設氏名等変更届	49	26	3
除害施設使用廃止届	9	3	5
除害施設承継届	2	0	0
工事完工届	16	10	8

(注1) 平成25年度より、除害施設関連の届出の種類を変更。

○ 立入検査等実施状況

項目	平成27年度	平成26年度	平成25年度
特定事業場数	450	458	453
一般事業場数	26	22	21
指導対象事業場数	313	314	309
除害施設設置事業場数	276	276	268
立入検査実施回数	746	736	783
水質検査実施回数	507	511	517
報告書徴収数	352	380	372
行政指導回数	11	9	7

○ 排出基準

単位 mg/リットル

項目	特定事業場(排水量)			一般事業場			
	50m ³ /日以上	30m ³ /日以上 50m ³ /日未満	30m ³ /日未満				
有害物質	カドミウム	0.03	0.03	0.03	0.03		
	シアン	1	1	1	1		
	有機リン	1	1	1	1		
	鉛	0.1	0.1	0.1	0.1		
	六価クロム	0.5	0.5	0.5	0.5		
	ヒ素	0.1	0.1	0.1	0.1		
	総水銀	0.005	0.005	0.005	0.005		
	アルキル水銀	検出されないこと	検出されないこと	検出されないこと	検出されないこと		
	ポリ塩化ビフェニル	0.003	0.003	0.003	0.003		
	トリクロロエチレン	0.1	0.1	0.1	0.1		
	テトラクロロエチレン	0.1	0.1	0.1	0.1		
	ジクロロメタン	0.2	0.2	0.2	0.2		
	四塩化炭素	0.02	0.02	0.02	0.02		
	1, 2-ジクロロエタン	0.04	0.04	0.04	0.04		
	1, 1-ジクロロエチレン	1	1	1	1		
	シス-1, 2-ジクロロエチレン	0.4	0.4	0.4	0.4		
	1, 1, 1-トリクロロエタン	3	3	3	3		
	1, 1, 2-トリクロロエタン	0.06	0.06	0.06	0.06		
	1, 3-ジクロロプロペン	0.02	0.02	0.02	0.02		
	チウラム	0.06	0.06	0.06	0.06		
	シマジン	0.03	0.03	0.03	0.03		
	チオベンカルブ	0.2	0.2	0.2	0.2		
	ベンゼン	0.1	0.1	0.1	0.1		
	セレン	0.1	0.1	0.1	0.1		
	ほう素	10	10	10	10		
	ふっ素	石津・北部処理区	15	15	15		
		他の処理区	8	8	8		
	1, 4-ジオキサン	0.5	0.5	0.5	0.5		
	ダイオキシン類 (pg-TEQ/リットル)	10	10	10	10		
	アンモニア性窒素、 亜硝酸性窒素及び硝酸性窒素	380	380	380	380		
生活環境項目等	フェノール類	石津処理区	2	2	2	2	
		今池処理区	新設 1 既設 5	新設 1 既設 5	1	1	
		北部処理区	新設 1 既設 2	新設 1 既設 2	1	1	
		他の処理区	5	5	5	5	
		銅	3	3	3	3	
		亜鉛	2	2	2	2	
		鉄(溶解性)	10	10	10	10	
		マンガン(溶解性)	10	10	10	10	
		クロム	2	2	2	2	
		BOD	600	600	600	600	
		SS	600	600	600	600	
		N-ヘキサン抽出物質	鉱油類	5	5	5	5
			動植物油脂類	30	30	30	30
		pH	5を超9未満	5を超9未満	5を超9未満	5を超9未満	
		窒素含有量	240	240	240	240	
		リン含有量	32	32	32	32	
		温度	45℃	45℃	45℃	45℃	
	ヨウ素消費量	220	220	220	220		
	色又は臭気	放流先で支障をきたすような色又は臭気を帯びていないこと。					

(注1) 単位はpH、温度およびダイオキシン類を除き全てmg/リットル。

(注2) フェノール類: 今池、北部処理区の基準で新設は、昭和49年11月2日以降に設置されたもの又は平成6年11月2日以降に(但し 昭和49年11月2日から平成6年11月1日の間にあらたに特定施設に追加されたもののみ) 設置されたもの。これ以外は既設。

○ 業種別水質規制事業場詳細

業種	処理区名								市計		
	三宝		石津		泉北		今池				
	事業場数	排水量 (m ³ /日)	事業場数	排水量 (m ³ /日)	事業場数	排水量 (m ³ /日)	事業場数	排水量 (m ³ /日)	事業場数	排水量 (m ³ /日)	
製造業	食料品業	9	444	10	595	4	226	4	154	27	1,419
	繊維、染色業	2	775	3	136	7	489	1	47	13	1,447
	化学	6	1,306	0	0	2	43	3	37	11	1,386
	ゴム、木材	2	22	0	0	0	0	1	1	3	23
	窯業	5	169	0	0	2	41	3	9	10	219
	鉄鋼業	2	120	0	0	0	0	1	21	3	141
	非鉄金属業	5	2,562	0	0	0	0	0	0	5	2,562
	金属加工業	4	271	1	1	1	10	2	4	8	286
	機械	5	766	3	391	3	4	7	593	18	1,754
	自動車部品業	2	27	1	1,059	0	0	0	0	3	1,086
	鍍金業	9	226	1	6	0	0	1	29	11	261
	表面処理業	10	135	5	19	0	0	5	66	20	220
	非製造業	クリーニング	37	286	23	207	5	156	12	35	77
印刷、写真		14	141	6	11	4	80	4	50	28	282
洗車場		23	174	38	164	21	130	20	100	102	568
官公庁		6	1,076	1	572	3	691	3	535	12	2,874
病院		5	2,868	5	928	6	1,198	3	398	19	5,392
旅館		31	599	15	425	0	0	0	0	46	1,024
飲食店		14	1,604	5	1,260	2	250	2	195	23	3,309
その他		15	8,899	11	86	4	217	7	36	37	9,238
計	206	22,470	128	5,860	64	3,535	79	2,310	476	34,175	

(注1) 官公庁の事業場数 市計は、処理区重複事業場が1社あるため1を減ず。

4 経営状況

4-1 比較損益計算書

科 目	平成 27 年度			平成 26 年度			平成 25 年度		
	金 額 円	構成比 %	対前年 度伸率 %	金 額 円	構成比 %	対前年 度伸率 %	金 額 円	構成比 %	対前年 度伸率 %
1. 営業収益	23,003,829,982	77.8	△0.2	23,053,682,888	79.9	△1.2	23,321,896,718	97.2	0.2
(1) 下水道使用料	14,841,906,785	50.2	△0.9	14,969,163,186	51.9	△2.3	15,315,382,142	63.8	1.2
(2) 他会計負担金	7,949,815,681	26.9	1.0	7,872,067,075	27.3	0.9	7,798,864,926	32.5	△1.5
(3) 負担金	191,675,316	0.6	△2.0	195,544,479	0.7	△1.6	198,710,683	0.8	△7.8
(4) その他営業収益	20,432,200	0.1	20.8	16,908,148	0.0	89.2	8,938,967	0.1	△1.9
2. 営業費用	22,457,590,776	76.9	6.9	21,017,111,719	76.2	28.6	16,336,951,366	72.2	1.2
(1) 管きよ費	1,009,645,950	3.5	1.6	993,791,893	3.6	△5.6	1,052,387,319	4.6	△0.4
(2) ポンプ場費	640,748,775	2.2	△0.6	644,516,191	2.3	△4.7	676,343,391	3.0	△1.9
(3) 処理場費	3,378,163,485	11.6	△0.2	3,385,424,522	12.3	0.9	3,356,889,134	14.8	6.4
(4) 水質検査費	35,212,472	0.1	△0.8	35,505,157	0.1	△9.4	39,175,680	0.2	2.3
(5) 水質規制費	68,419,516	0.2	△12.2	77,903,807	0.3	△4.2	81,334,186	0.4	△2.4
(6) 普及促進費	323,078,880	1.1	△6.7	346,280,579	1.3	△8.1	376,714,590	1.7	△4.2
(7) 環境整備資金貸付事業費	11,235,023	0	1.7	11,045,559	0.1	△5.2	11,652,364	0.1	△13.9
(8) 業務費	481,683,207	1.6	3.9	463,606,732	1.7	△25.5	621,938,408	2.7	△2.6
(9) 総係費	771,922,133	2.6	1.1	763,311,723	2.8	△18.2	932,627,056	4.1	32.5
(10) 維持管理負担金	667,422,575	2.3	9.0	612,424,604	2.2	7.1	571,575,999	2.5	8.3
(11) し尿処理費	68,940,455	0.2	2.4	67,302,952	0.2	△3.4	69,698,414	0.3	△12.7
(12) 減価償却費	14,826,078,677	50.9	11.9	13,243,676,861	48.0	55.5	8,516,138,931	37.7	1.4
(13) 資産減耗費	175,039,628	0.6	△53.0	372,321,139	1.3	1,121.7	30,475,894	0.1	△91.8
営業利益(△営業損失)	546,239,206	-	△73.2	2,036,571,169	-	△70.8	6,984,945,352	-	△1.9
3. 営業外収益	6,266,672,809	21.2	17.5	5,333,029,938	18.5	719.2	651,014,554	2.7	△17.3
(1) 受取利息及び配当金	1,646,869	0.0	231.5	496,815	0.0	△66.0	1,459,775	0.0	△39.7
(2) 他会計補助金	143,655,645	0.5	△36.3	225,586,977	0.8	△46.0	417,731,691	1.7	2.1
(3) 補助金	1,117,000	0.0	△6.0	1,188,500	0.0	△42.5	2,067,500	0.0	△70.8
(4) 長期前受金戻入	5,863,373,660	19.8	皆増	4,846,902,836	16.8	皆増	-	-	-
(5) 消費税及び地方消費税雑収益	0	0.0	皆減	33	0.0	△35.3	51	0.0	△5.6
(6) 雑収益	256,879,635	0.9	△0.8	258,854,777	0.9	12.7	229,755,537	1.0	△37.7
4. 営業外費用	5,833,799,039	20.0	△2.0	5,954,368,309	21.6	△4.5	6,235,897,256	27.6	△6.5
(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	5,760,100,113	19.7	△1.8	5,866,664,323	21.3	△5.0	6,178,071,791	27.3	△6.3
(2) 補償補填及び賠償金	41,731	0.0	△24.5	55,303	0.0	△98.6	4,022,761	0.1	△79.4
(3) 消費税及び地方消費税雑支出	0	0.0	△100.0	84,052,133	0.3	62.6	51,693,043	0.2	4.0
(4) 雑支出	73,657,195	0.3	1,948.0	3,596,550	0.0	70.5	2,109,661	0.0	△60.3
営業外利益(△営業外損失)	432,873,770	-	-	△621,338,371	-	-	△5,584,882,702	-	-
経常利益(△経常損失)	979,112,976	-	△30.8	1,415,232,798	-	1.1	1,400,062,650	-	12.7
5. 特別利益	283,004,076	1.0	△38.6	461,134,110	1.6	1,560.5	27,771,003	0.1	2,822.5
(1) 固定資産売却益	23,898,000	0.1	△94.7	451,630,758	1.6	690,815.5	65,367	0.0	皆増
(2) 過年度損益修正益	8,731,941	0.0	△8.1	9,503,352	0.0	△65.7	27,705,636	0.1	2,815.6
(3) 長期前受金戻入益	250,374,135	0.9	皆増	-	-	-	-	-	-
6. 特別損失	925,148,168	3.1	49.9	617,258,184	2.2	1,561.0	37,162,035	0.2	△0.3
(1) 過年度損益修正損	9,941,751	0.0	△75.9	41,273,614	0.1	11.1	37,162,035	0.2	△0.3
(2) その他特別損失	412,100,000	1.4	△28.5	575,984,570	2.1	皆増	-	-	-
(3) 減損損失	503,106,417	1.6	皆増	-	-	-	-	-	-
特別損益	△642,144,092	-	-	△156,124,074	-	-	△9,391,032	-	-
当年度純利益(△純損失)	336,968,884	-	△73.2	1,259,108,724	-	△9.5	1,390,671,618	-	15.3
前年度繰越利益剰余金(△繰越欠損金)	△5,645,833,418	-	-	△6,904,942,142	-	-	△8,295,613,760	-	-
当年度未処分利益剰余金(△未処分欠損金)	△5,308,864,534	-	-	△5,645,833,418	-	-	△6,904,942,142	-	-
総 収 益	29,553,506,867	100.0	2.4	28,847,846,936	100.0	20.2	24,000,682,275	100.0	△0.2
総 費 用	29,216,537,983	100.0	5.9	27,588,738,212	100.0	22.0	22,610,010,657	100.0	△1.1

4-2 比較貸借対照表

科 目	平成27年度			平成26年度			平成25年度		
	金額 円	構成比 %	対前年度 伸率 %	金額 円	構成比 %	対前年度 伸率 %	金額 円	構成比 %	対前年度 伸率 %
1. 固定資産	503,682,724,608	98.1	△0.3	505,416,253,196	98.2	△12.7	579,198,679,322	98.9	0.8
(1) 有形固定資産	492,400,785,804	95.9	△0.3	494,016,430,917	96.0	△12.9	567,319,299,712	96.9	0.9
(2) 無形固定資産	10,647,821,990	2.1	△1.1	10,765,752,817	2.1	△4.3	11,245,323,099	1.9	△0.9
(3) 投資その他の資産	634,116,814	0.1	0.0	634,069,462	0.1	0.0	634,056,511	0.1	△28.0
2. 流動資産	9,652,343,336	1.9	6.2	9,089,382,041	1.8	37.5	6,609,828,577	1.1	△30.6
(1) 現金・預金	5,440,383,971	1.1	43.3	3,796,297,448	0.7	165.8	1,428,074,802	0.2	△69.0
(2) 未収金	4,103,590,365	0.8	△9.6	4,537,903,632	0.9	9.0	4,164,793,537	0.7	20.8
(3) 貸倒引当金	△32,631,000	-	-	△34,305,000	-	-	-	-	-
(4) 前払金	141,000,000	0.0	△82.1	789,485,961	0.2	△22.4	1,016,960,238	0.2	△30.8
資産合計	513,335,067,944	100.0	△0.2	514,505,635,237	100.0	△12.2	585,808,507,899	100.0	0.3
3. 固定負債	252,811,677,271	49.2	△1.4	256,514,909,396	49.9	809.1	28,216,185,159	4.8	11.3
(1) 企業債	-	-	-	0	0.0	皆減	27,374,544,159	4.7	12.9
(2) 建設改良費等の財源に充てるための 企業債	248,893,842,450	48.4	△1.5	252,698,115,981	49.1	皆増	-	-	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための 長期借入金	2,830,000,000	0.5	0	2,830,000,000	0.6	皆増	-	-	-
(4) リース債務	11,590,821	0.0	37.7	8,414,415	0.0	皆増	-	-	-
(5) 退職給付引当金	271,459,000	0.1	56.4	173,594,000	0.0	皆増	-	-	-
(6) 修繕引当金	804,785,000	0.2	0	804,785,000	0.2	△4.4	841,641,000	0.1	△2.6
(7) その他固定負債	0	0.0	-	0	0.0	-	0	0.0	皆減
4. 流動負債	24,096,789,026	4.7	2.7	23,471,795,464	4.5	284.0	6,112,541,672	1.1	△34.5
(1) 建設改良費等の財源に充てるための 企業債	15,717,784,199	3.1	1.2	15,527,429,756	3.0	皆増	-	-	-
(2) リース債務	4,214,844	0.0	87.8	2,243,844	0.0	皆増	-	-	-
(3) 未払金	8,157,570,375	1.6	6.7	7,644,656,571	1.5	27.8	5,981,506,881	1.0	△29.7
(4) 前受金	0	0.0	皆減	6,456,375	0.0	102,382.1	6,300	0.0	△100.0
(5) 預り金	134,927,608	0.0	△15.6	159,891,918	0.0	22.0	131,028,491	0.1	24.3
(6) 賞与引当金	69,048,000	0.0	△37.6	110,720,000	0.0	皆増	-	-	-
(7) 法定福利費引当金	13,244,000	0.0	△35.1	20,397,000	0.0	皆増	-	-	-
5. 繰延収益	171,945,845,406	33.5	0.3	171,373,034,243	33.3	皆増	-	-	-
(1) 長期前受金	253,767,121,841	49.4	2.2	248,336,968,069	48.3	皆増	-	-	-
(2) 収益化累計額	△ 81,821,276,435	△ 15.9	△ 6.3	△ 76,963,933,826	△ 15.0	皆増	-	-	-
負債合計	448,854,311,703	87.4	△0.6	451,359,739,103	87.7	1,214.8	34,328,726,831	5.9	△1.0
6. 資本金	56,421,471,946	11.0	1.8	55,425,338,954	10.8	△81.7	302,177,968,397	51.6	△1.8
(1) 自己資本金	56,421,471,946	11.0	1.8	55,425,338,954	10.8	0.8	55,008,489,848	9.4	1.2
(2) 借入資本金	0	0.0	皆減	0	0.0	皆減	247,169,478,549	42.2	△2.4
7. 剰余金	8,059,284,295	1.6	4.4	7,720,557,180	1.5	△96.9	249,301,812,671	42.5	3.1
(1) 資本剰余金	13,368,148,829	2.6	0.0	13,366,390,598	2.6	△94.8	256,206,754,813	43.7	2.4
(2) 利益剰余金(△欠損金)	△5,308,864,534	△ 1.0	-	△5,645,833,418	△ 1.1	-	△6,904,942,142	△1.2	-
資本合計	64,480,756,241	12.6	2.1	63,145,896,134	12.3	△88.5	551,479,781,068	94.1	0.4
負債・資本合計	513,335,067,944	100.0	△0.2	514,505,635,237	100.0	△12.2	585,808,507,899	100.0	0.3

4-3 目的別原価

区 分 項 目	平成27年度				平成26年度				平成25年度			
	原価費用 (汚水) 千円	構成比 %	対前年度 伸率 %	1㎡当りの 原価 円	原価費用 (汚水) 千円	構成比 %	対前年度 伸率 %	1㎡当りの 原価 円	原価費用 (汚水) 千円	構成比 %	対前年度 伸率 %	1㎡当りの 原価 円
人件費	924,849	6.5	△2.6	11.25	951,932	6.9	△21.6	11.55	1,236,420	8.6	2.0	14.73
動力費	481,172	3.4	△4.1	5.84	502,213	3.6	0.3	6.09	509,514	3.5	27.0	6.07
薬品費	33,462	0.2	△30.5	0.41	48,370	0.3	40.5	0.59	35,722	0.2	16.7	0.42
修繕費	236,120	1.7	△18.0	2.87	288,775	2.1	19.9	3.5	245,407	1.7	△8.5	2.92
委託料	2,294,105	16.3	10.2	27.9	2,087,923	15.1	△0.5	25.32	2,135,443	14.9	7.2	25.44
減価償却費	5,517,678	39.2	4.0	67.1	5,318,649	38.3	2.4	64.51	5,290,496	36.8	△0.1	63.02
支払利息	3,269,174	23.2	△1.4	39.76	3,324,673	24.0	△3.2	40.32	3,496,536	24.3	△7.3	41.65
その他の費用	1,336,181	9.5	△0.6	16.25	1,346,969	9.7	△4.3	16.34	1,433,882	10.0	△11.7	17.08
合 計	14,092,741	100.0	1.9	171.38	13,869,504	100.0	△1.8	168.22	14,383,420	100.0	△1.5	171.33

4-4 経営指標

項目	単位	算出基礎	平成27年度	平成26年度	平成25年度
営業収支比率	(%)	$[(営業収益-受託工事収益)/(営業費用-受託工事費用)] \times 100$	98.33	105.23	137.53
経常収支比率	(%)	$[(営業収益+営業外収益)/(営業費用+営業外費用)] \times 100$	103.47	105.24	106.22
経営資本営業利益率	(%)	$[営業利益/(総資産-(建設仮勘定+投資))] \times 100$	-0.07	0.21	1.11
経営資本回転率	(回)	営業収益/(総資産-(建設仮勘定+投資))	0.04	0.04	0.04
営業収益営業利益率	(%)	$(営業利益/営業収益) \times 100$	-1.68	4.93	27.04
職員給与費対料金収入比率	(%)	$(職員給与費/料金収入) \times 100$	13.13	12.99	15.04
企業債利息対料金収入比率	(%)	$(企業債利息/料金収入) \times 100$	38.78	39.16	40.30
企業債償還元金対減価償却比率	(%)	$(企業債償還元金/当年度減価償却費) \times 100$	96.91	104.54	154.18
企業債償還元金対料金収入比率	(%)	$(企業債償還元金/料金収入) \times 100$	96.75	92.43	85.65
利子負担率	(%)	$[支払利息及び企業債取扱諸費/(借入資本金+一時借入金+他会計借入金)] \times 100$	2.15	2.16	2.50
企業債元利償還元金対料金収入比率	(%)	$(企業債元利償還元金/料金収入) \times 100$	135.53	131.59	125.95
流動比率	(%)	$(流動資産/流動負債) \times 100$	40.01	38.67	107.94
現金比率	(%)	$(現金預金/流動負債) \times 100$	22.53	16.12	23.17
自己資本構成比率	(%)	$[(自己資本金+剰余金)/負債資本合計] \times 100$	12.56	12.27	51.95
固定資産対長期資本比率	(%)	$[固定資産/(固定負債+資本合計)] \times 100$	158.75	158.12	99.92
流動資産回転率	(回)	$(営業収益-受託工事収益)/(期首期末流動資産 \div 2)$	2.33	2.79	2.74
未収金回転率	(回)	$(営業収益-受託工事収益)/(期首期末未収金 \div 2)$	5.05	5.02	5.80
負荷率	(%)	$(日平均処理水量/晴天時日最大処理水量) \times 100$	74.01	75.55	78.66
施設利用率	(%)	$(日平均処理水量/日処理能力(晴天時)) \times 100$	67.45	66.69	63.82
晴天時最大稼働率	(%)	$(晴天時日最大処理水量/日処理能力(晴天時)) \times 100$	91.14	88.26	81.13
雨天時最大稼働率	(%)	$(雨天時日最大処理水量/日処理能力(雨天時)) \times 100$	92.02	81.63	68.72
使用料単価	(円/m ³)	料金収入/年間総有収水量	180.49	181.56	182.43
処理原価	(円/m ³)	汚水処理費/年間総有収水量	171.38	168.22	171.33
有収率	(%)	$(年間総有収水量/汚水処理量) \times 100$	82.74	85.16	91.19
職員一人当り処理人口	(人)	処理区域内人口/損益勘定職員数	5,109	5,077	4,750
職員一人当り有収水量	(m ³)	年間総有収水量/損益勘定職員数	507,605	505,823	482,488
職員一人当り営業収益	(千円/人)	$(営業収益/損益勘定職員数)/1,000$	135,891	135,175	128,112

(注1) 平成24年度から、汚水処理量には、流域関連公共下水道で処理した水量を含む。

上下水道事業年報 平成 27 年度(2015 年度)

平成 28 年 9 月発行

編集・発行

堺市上下水道局経営管理部経営企画課

〒591-8505

堺市北区百舌鳥梅北町1丁39番地2

TEL 072-250-9227

FAX 072-250-6600

URL <http://www.water.sakai.lg.jp/>

堺市行政資料番号 1-14-16-0199



上下水道局

www.water.sakai.lg.jp



上下水道局マスコット
キャラクター
「すいちゃん」